

茨木市文化振興ビジョン策定支援業務
文化芸術に関するアンケート調査報告書

令和4年9月

《 目 次 》

本調査の目的と実施概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査対象及び抽出人数	1
3. 実施方法	1
4. 発送・回収時期	1
5. 報告書の見方.....	1
I. 調査結果.....	3
1. 回答集計結果（回答者の属性に関する基本的設問）	3
2. 回答集計結果.....	8
II. 調査結果.....	91
1. 回答集計結果（回答者の属性）	91
2. 回答集計結果.....	92

本調査の目的と実施概要

1. 調査の目的

文化振興を推進するにあたり、本市が目指す文化振興の方向性を明らかにし、全市的な取り組みとして市民文化の向上を図る指針として文化振興ビジョンを改定するため、アンケート調査を実施した。

2. 調査対象及び抽出人数

調査の対象は、以下の通りである。

種別	対象	対象数	有効回答数	回収率
市民	2022年3月1日現在、茨木市にお住まいの18歳以上の市民	2,000	658	32.9%
学校	2022年4月現在、茨木市内の小学5年生、中学2年生	1,120	876	78.2%

3. 実施方法

- ・市民アンケートは郵送による配付・回収（Web回答を併用）
- ・学校アンケートは学校を通じて配布、回収

4. 発送・回収時期

- ・市民アンケート
 - 発送日：令和4年3月31日
 - 回答希望日：令和4年4月28日
 - 返信後納郵便受付期限：令和4年5月31日
- ・学校アンケート
 - 発送日：令和4年5月13日
 - 回答希望日：令和4年6月10日

5. 報告書の見方

- ・回答比率は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ・報告書の中で、クロス集計表を掲載している箇所があるが、表中の網掛け部は全体平均よりも、その回答率が高くなっている、もしくは低くなっていることやその傾向が強くなっていることを示している。

第1章 市民アンケート

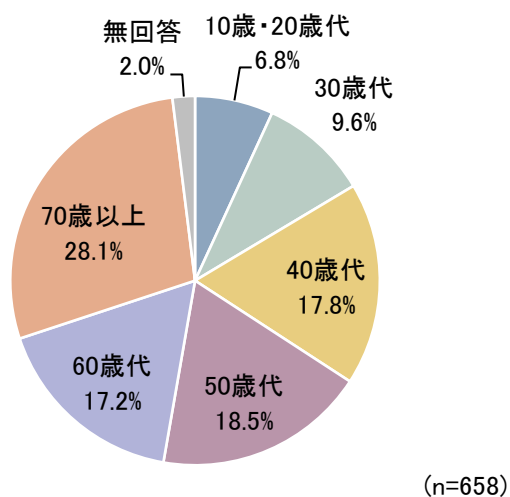
I. 調査結果

1. 回答集計結果（回答者の属性に関する基本的設問）

(1) 年齢

年齢は、「70歳以上」の割合が最も高く28.1%となっている。次いで、「50歳代(18.5%)」、「40歳代(17.8%)」となっている。

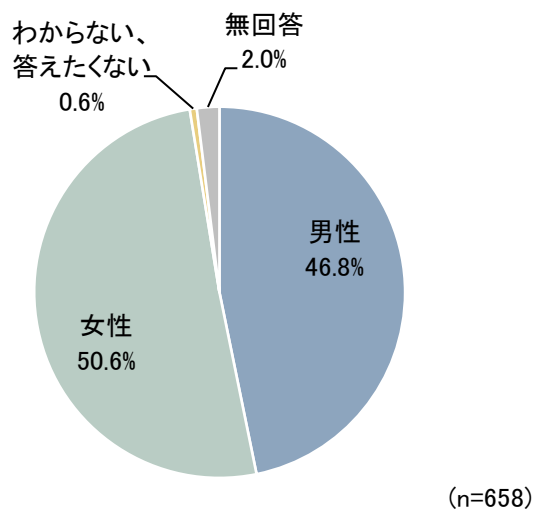
図表 I-1 年齢



(2) 性別

性別は、「男性」の割合が46.8%、「女性」の割合が50.6%となっている。

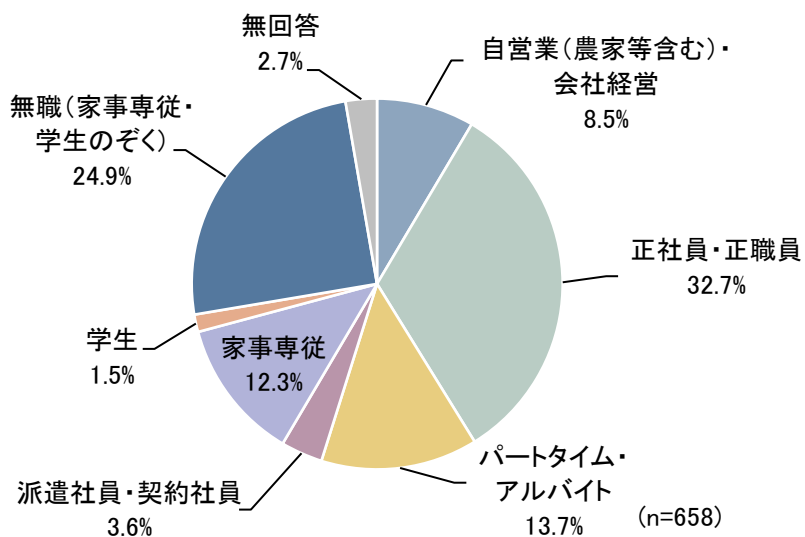
図表 I-2 性別



(3) 職業

職業は、「正社員・正職員」の割合が最も高く 32.7%となっている。次いで、「無職（家事専従・学生のぞく）（24.9%）」、「パートタイム・アルバイト（13.7%）」となっている。

図表 I-3 職業

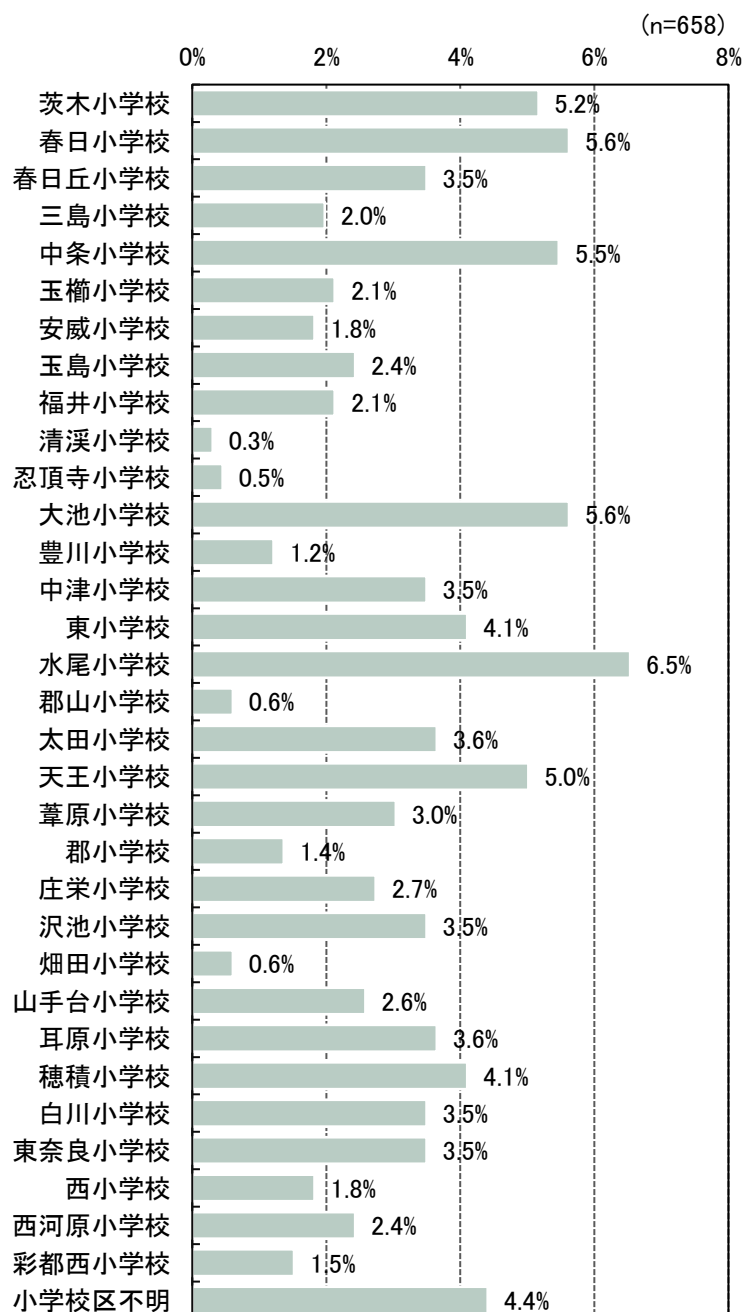


(4) 居住する小学校区

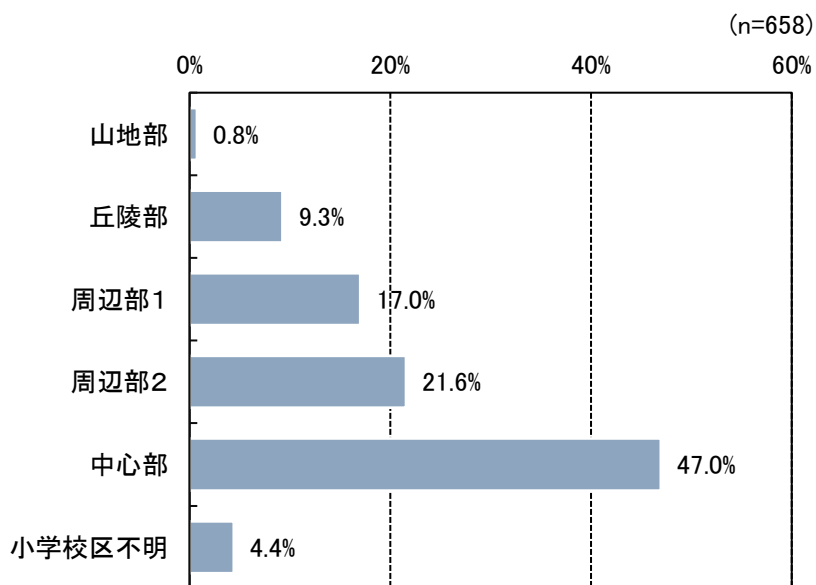
小学校区は、「水尾小学校」の割合が最も高く 6.5%となっている。次いで、「春日小学校 (5.6%)」、「大池小学校 (5.6%)」、「中条小学校 (5.5%)」となっている。

居住地域では、「中心部」の割合が最も高く 47.0%となっている。次いで、「周辺部2 (21.6%)」、「周辺部1 (17.0%)」となっている。

図表 I-4 小学校区



図表 I-5 居住地域



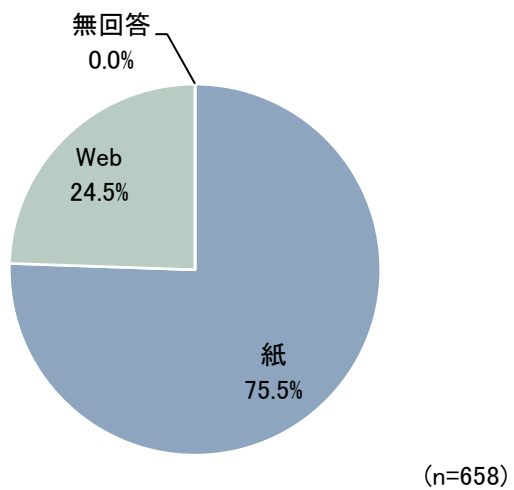
図表 I-6 地域と小学校区の対応表

山地部	清溪小学校	中心部	茨木小学校
	忍頂寺小学校		春日小学校
丘陵部	安威小学校		春日丘小学校
	福井小学校		三島小学校
	豊川小学校		中条小学校
	山手台小学校		玉櫛小学校
	彩都西小学校		大池小学校
周辺部 1	郡山小学校		中津小学校
	太田小学校		水尾小学校
	郡小学校		庄栄小学校
	沢池小学校		畑田小学校
	耳原小学校		穂積小学校
	西小学校		
周辺部 2	西河原小学校		
	玉島小学校		
	東小学校		
	天王小学校		
	葦原小学校		
	白川小学校		
	東奈良小学校		

(5) 回答方法

回答方法は、「紙」の割合が 75.5%、「Web」の割合が 24.5%となっている。

図表 I-7 回答方法



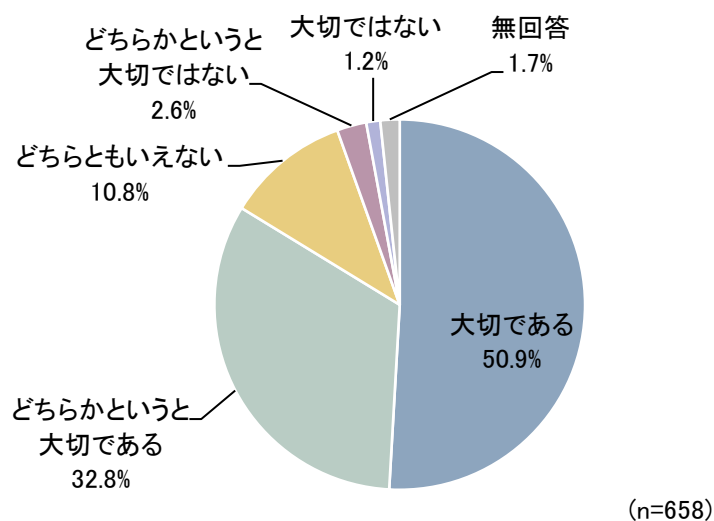
2. 回答集計結果

(1) 文化芸術全般について

① 文化芸術の大切さについて

日常生活の中で、文化芸術作品を鑑賞することや、自ら文化芸術を实践（創作、制作、演奏など）することは大切なことだと思うかについては、「大切である」の割合が最も高く50.9%となっている。次いで、「どちらかという大切である（32.8%）」、「どちらかという大切ではない（10.8%）」となっている。

図表 I-8 文化芸術の大切さについて



年齢別にみると、大切である（「大切である」＋「どちらかという大切である」）と回答した割合は、60歳代が88.5%で最も高く、40歳代が80.3%と最も低くなっている。

一方、大切ではない（「大切ではない」＋「どちらかという大切ではない」）と回答した割合は、10歳・20歳代で最も高く、6.7%となっている。

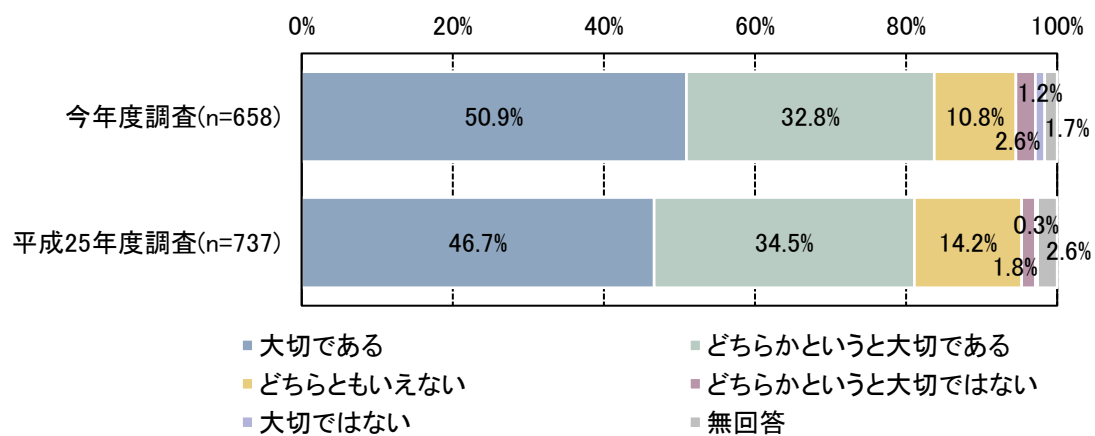
図表 I-9 文化芸術の大切さについて(属性別)

		調査数	大切である	どちらかという大切である	どちらともいえない	どちらかという大切ではない	大切ではない	無回答
全体		658	50.9	32.8	10.8	2.6	1.2	1.7
性別	男性	308	49.4	31.8	11.4	2.9	2.3	2.3
	女性	333	54.1	33.3	9.0	2.1	0.3	1.2
	わからない、答えたくない	4	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	44.4	40.0	8.9	0.0	6.7	0.0
	30歳代	63	52.4	34.9	9.5	0.0	0.0	3.2
	40歳代	117	48.7	31.6	12.0	4.3	0.9	2.6
	50歳代	122	48.4	39.3	7.4	1.6	0.8	2.5
	60歳代	113	61.1	27.4	6.2	3.5	1.8	0.0
	70歳以上	185	51.4	28.6	15.1	2.7	0.5	1.6
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	57.1	21.4	14.3	1.8	0.0	5.4
	正社員・正職員	215	47.4	38.6	7.4	2.3	2.3	1.9
	パートタイム・アルバイト	90	54.4	33.3	10.0	1.1	1.1	0.0
	派遣社員・契約社員	24	54.2	25.0	12.5	0.0	4.2	4.2
	家事専従	81	58.0	27.2	11.1	3.7	0.0	0.0
	学生	10	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0
地域別	無職(家事専従・学生のぞく)	164	50.6	31.1	12.8	3.7	0.6	1.2
	山地部	5	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0
	丘陵部	61	50.8	27.9	14.8	3.3	0.0	3.3
	周辺部1	112	46.4	37.5	8.9	5.4	0.9	0.9
	周辺部2	142	47.2	33.8	15.5	2.1	1.4	0.0
	中心部	309	56.6	30.7	7.4	1.6	1.6	1.9

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

平成 25 年度に実施したアンケート調査と比較すると、大切である（「大切である」+「どちらかという大切な大切である」）の回答割合がわずかに高くなっている。

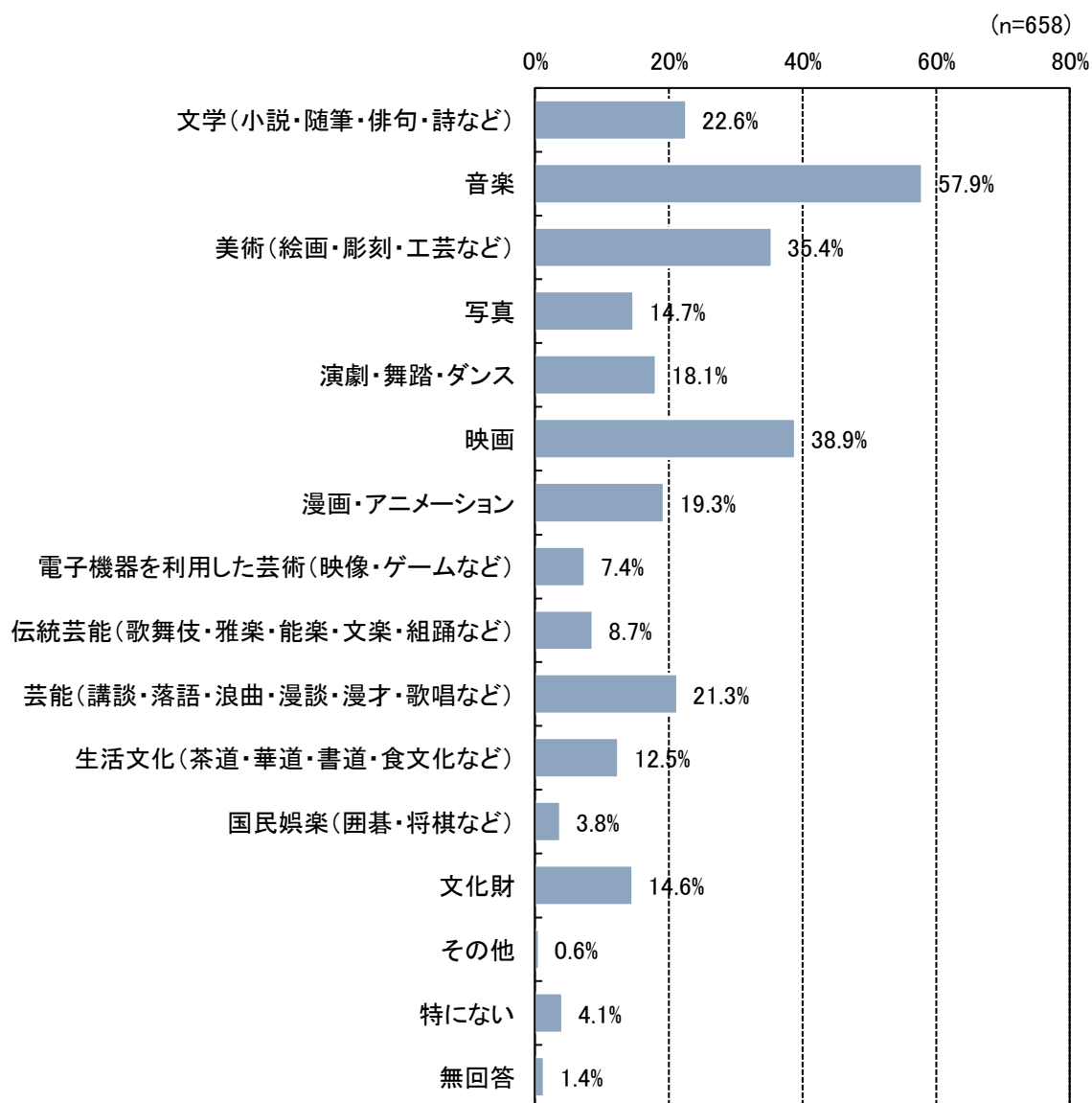
図表 I-10 文化芸術の大切さについて(平成 25 年度調査との比較)



② 関心のある文化芸術（複数回答）

どのような文化芸術に関心があるかについては、「音楽」の割合が最も高く 57.9%となっている。次いで、「映画（38.9%）」、「美術（絵画・彫刻・工芸など）（35.4%）」となっている。

図表 I-11 関心のある文化芸術（複数回答）



性別にみると、男女とも「音楽」や「映画」等の割合が高くなっている。

また、年齢別にみると、30歳代から60歳代で「音楽」「映画」の割合が市全体の傾向よりも高くなっている。

図表 I-12 関心のある文化芸術(属性別)

		調査数	文学(小説・詩・随筆・俳句など)	音楽	美術(絵画・彫工芸など)	写真	演劇・舞踏・ダンス	映画	漫画・アニメーション	ゲームなど(映像・音楽機器など)	文楽・組踊など	伝統芸能(歌舞伎・雅楽・能楽など)
全体		658	22.6	57.9	35.4	14.7	18.1	38.9	19.3	7.4	8.7	
性別	男性	308	23.1	54.5	30.8	12.7	10.1	39.3	19.8	7.8	6.8	
	女性	333	22.5	61.9	39.6	16.2	25.2	39.3	18.6	6.9	9.9	
わからない、答えたくない		4	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	22.2	55.6	26.7	17.8	13.3	44.4	57.8	24.4	4.4	
	30歳代	63	19.0	60.3	31.7	20.6	27.0	36.5	38.1	17.5	3.2	
	40歳代	117	20.5	61.5	28.2	10.3	23.9	47.0	35.9	11.1	6.0	
	50歳代	122	18.9	68.9	40.2	18.0	26.2	44.3	17.2	3.3	9.0	
	60歳代	113	24.8	61.9	41.6	11.5	17.7	43.4	7.1	2.7	13.3	
	70歳以上	185	27.0	46.5	35.7	13.5	7.0	27.6	2.2	3.2	9.2	
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	17.9	44.6	32.1	14.3	12.5	46.4	17.9	7.1	12.5	
	正社員・正職員	215	22.8	64.2	31.6	15.3	23.3	40.5	29.3	8.4	7.9	
	パートタイム・アルバイト	90	20.0	61.1	41.1	17.8	27.8	55.6	23.3	7.8	5.6	
	派遣社員・契約社員	24	25.0	58.3	29.2	8.3	8.3	33.3	12.5	0.0	20.8	
	家事専従	81	23.5	65.4	44.4	11.1	19.8	38.3	12.3	7.4	8.6	
	学生	10	10.0	60.0	20.0	0.0	10.0	30.0	80.0	40.0	10.0	
無職(家事専従・学生のぞく)		164	26.2	50.6	34.1	15.2	8.5	28.7	5.5	4.9	6.7	
地域別	山地部	5	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	
	丘陵部	61	23.0	59.0	29.5	9.8	8.2	37.7	23.0	9.8	11.5	
	周辺部1	112	19.6	52.7	33.9	14.3	17.9	48.2	21.4	8.0	10.7	
	周辺部2	142	29.6	66.9	34.5	13.4	19.0	42.3	15.5	7.0	7.7	
	中心部	309	20.7	57.6	36.9	14.2	19.4	35.3	19.4	7.4	7.8	

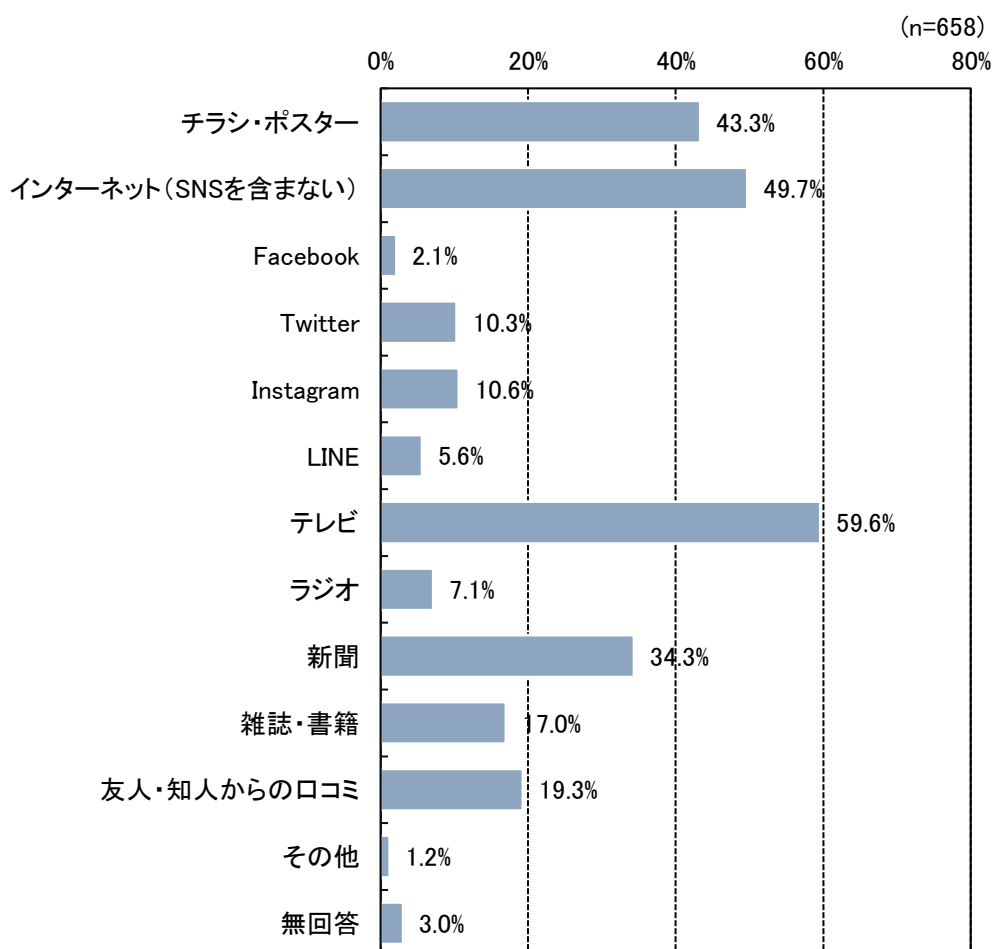
		漫 才・ 浪 曲・ 歌 唱 な ど	芸 能 (講 談・ 落 語・ 漫 談・ 落 語)	化 な ど	華 道・ 書 道・ 食 道・ 文 化	生 活 文 化 (茶 道・ 書 道・ 食 道・ 文 化)	将 棋 な ど	国 民 娛 楽 (囲 碁・ 将 棋 な ど)	文 化 財	そ の 他	特 に な い	無 回 答
	全体	21.3	12.5	3.8	14.6	0.6	4.1	1.4				
性別	男性	25.6	8.4	5.5	20.1	0.6	4.9	1.6				
	女性	17.4	16.5	1.5	9.0	0.6	3.0	1.2				
	わからない、答えたくない	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0				
年齢別	10歳・20歳代	6.7	11.1	2.2	4.4	0.0	2.2	0.0				
	30歳代	11.1	14.3	0.0	3.2	0.0	1.6	3.2				
	40歳代	20.5	12.8	0.9	9.4	0.9	3.4	2.6				
	50歳代	19.7	11.5	2.5	15.6	1.6	1.6	1.6				
	60歳代	19.5	8.0	0.9	17.7	0.0	5.3	0.0				
	70歳以上	31.4	15.7	8.6	20.5	0.5	6.5	1.1				
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	32.1	17.9	3.6	25.0	0.0	1.8	1.8				
	正社員・正職員	18.6	10.7	1.4	13.0	0.5	2.8	1.9				
	パートタイム・アルバイト	11.1	11.1	1.1	7.8	1.1	1.1	0.0				
	派遣社員・契約社員	12.5	16.7	4.2	16.7	0.0	12.5	4.2				
	家事専従	23.5	11.1	1.2	12.3	1.2	3.7	0.0				
	学生	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0				
	無職(家事専従・学生のぞく)	29.3	14.0	7.9	16.5	0.6	7.3	1.2				
地域別	山地部	60.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0				
	丘陵部	24.6	16.4	6.6	6.6	0.0	1.6	3.3				
	周辺部1	21.4	5.4	6.3	15.2	0.9	1.8	0.9				
	周辺部2	21.8	11.3	0.7	14.8	0.0	4.2	0.0				
	中心部	19.4	15.5	2.6	15.2	0.6	5.5	1.6				

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

③ 文化芸術に関する情報の入手方法

文化芸術に関する情報をどのような方法により入手しているかについては、「テレビ」の割合が最も高く 59.6%となっている。次いで、「インターネット（SNS を含まない）（49.7%）」、「チラシ・ポスター（43.3%）」となっている。

図表 I-13 文化芸術に関する情報の入手方法(複数回答)



年齢別にみると、60歳代においては「テレビ（70.8%）」が、30歳代、40歳代においては「インターネット」が市全体の傾向と比べ、高い割合となっている。また、10歳・20歳代や30歳代ではTwitterやInstagramの割合が、市全体と比べ高くなっている。

図表 I-14 文化芸術に関する情報の入手方法(属性別)

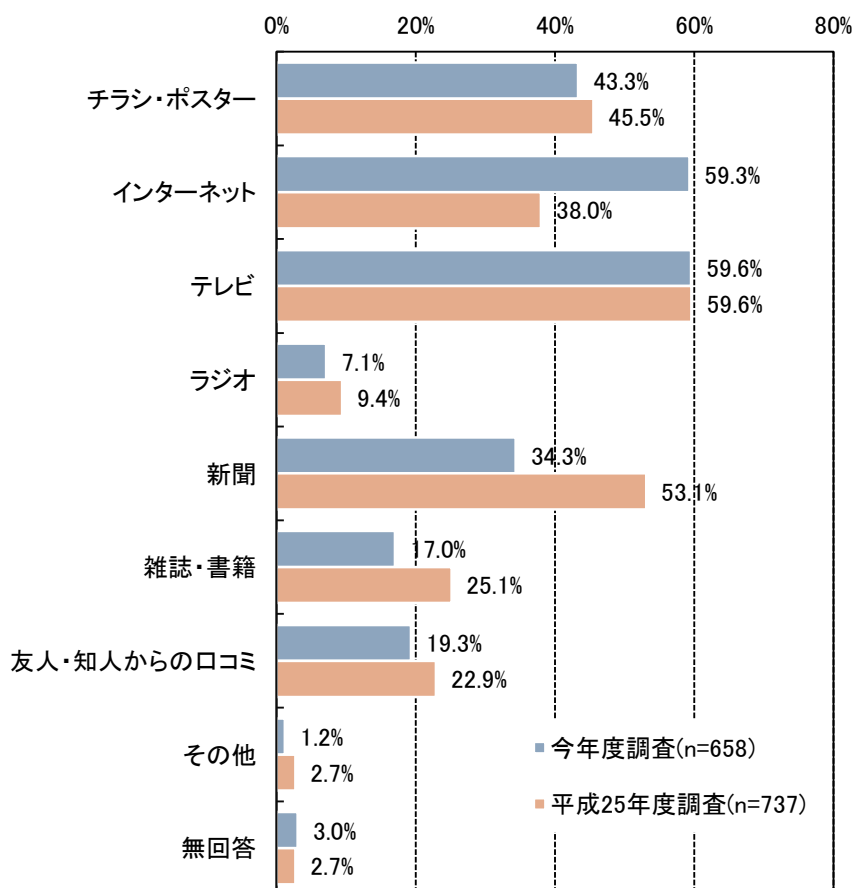
		調査数	チラシ・ポスター	インターネット（SNSを含む）	Facebook	Twitter	Instagram	LINE	テレビ	ラジオ
全体		658	43.3	49.7	2.1	10.3	10.6	5.6	59.6	7.1
性別	男性	308	39.3	51.6	1.9	9.7	5.8	3.6	60.1	9.4
	女性	333	47.4	47.7	2.4	10.2	15.6	7.2	58.9	5.1
わからない、答えたくない		4	0.0	75.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	20.0	53.3	4.4	42.2	42.2	8.9	35.6	2.2
	30歳代	63	49.2	69.8	3.2	27.0	34.9	1.6	39.7	6.3
	40歳代	117	46.2	68.4	3.4	13.7	10.3	9.4	58.1	6.0
	50歳代	122	43.4	66.4	3.3	7.4	9.8	6.6	63.1	7.4
	60歳代	113	42.5	48.7	0.9	3.5	4.4	6.2	70.8	9.7
	70歳以上	185	45.4	20.0	0.5	0.5	0.0	2.2	62.7	7.6
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	41.1	55.4	1.8	8.9	5.4	5.4	58.9	8.9
	正社員・正職員	215	41.4	65.6	4.2	15.8	20.5	5.6	51.2	8.8
	パートタイム・アルバイト	90	47.8	54.4	2.2	10.0	12.2	8.9	68.9	3.3
	派遣社員・契約社員	24	33.3	62.5	0.0	4.2	8.3	12.5	62.5	0.0
	家事専従	81	51.9	39.5	0.0	4.9	3.7	4.9	67.9	3.7
	学生	10	20.0	50.0	10.0	60.0	50.0	10.0	40.0	10.0
無職(家事専従・学生のぞく)		164	43.3	28.0	0.6	4.3	1.2	2.4	61.0	8.5
地域別	山地部	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	20.0
	丘陵部	61	36.1	47.5	1.6	8.2	16.4	4.9	59.0	8.2
	周辺部1	112	39.3	51.8	3.6	7.1	8.9	7.1	67.0	7.1
	周辺部2	142	41.5	48.6	3.5	11.3	9.2	5.6	61.3	7.7
	中心部	309	47.2	51.1	1.0	10.7	11.7	4.5	55.7	6.5

		新聞	雑誌・書籍	口コミ 友人・知人からの	その他	無回答
全体		34.3	17.0	19.3	1.2	3.0
性別	男性	39.9	19.5	12.7	0.6	4.5
	女性	29.4	14.4	26.1	1.5	1.8
わからない、答えたくない		50.0	25.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	4.4	8.9	31.1	0.0	2.2
	30歳代	1.6	9.5	12.7	1.6	3.2
	40歳代	19.7	8.5	14.5	0.0	2.6
	50歳代	26.2	21.3	17.2	1.6	2.5
	60歳代	36.3	23.0	18.6	0.9	1.8
	70歳以上	67.0	20.0	24.3	1.6	4.9
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	44.6	8.9	25.0	0.0	1.8
	正社員・正職員	14.4	16.3	16.3	0.5	2.8
	パートタイム・アルバイト	26.7	17.8	16.7	2.2	1.1
	派遣社員・契約社員	25.0	16.7	16.7	0.0	8.3
	家事専従	50.6	21.0	24.7	2.5	0.0
	学生	0.0	10.0	20.0	0.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	57.9	18.3	21.3	1.2	5.5
地域別	山地部	60.0	40.0	20.0	0.0	0.0
	丘陵部	37.7	9.8	29.5	1.6	3.3
	周辺部1	37.5	17.9	16.1	0.9	1.8
	周辺部2	39.4	22.5	19.7	0.7	2.1
	中心部	31.1	15.5	19.1	1.0	3.9

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

平成 25 年度に実施したアンケート調査と比較すると、「インターネット」の割合が大幅に増加した一方で、「新聞」や「雑誌・書籍」の割合が大幅に低下している。

図表 I-15 文化芸術に関する情報の入手方法(平成 25 年度調査との比較)



(注)「インターネット」は今年度調査では、「インターネット(SNS を含まない)」「Facebook」「Twitter」「Instagram」「LINE」に選択肢が分かれているが、平成 25 年度調査と比較するために選択肢を統合している。

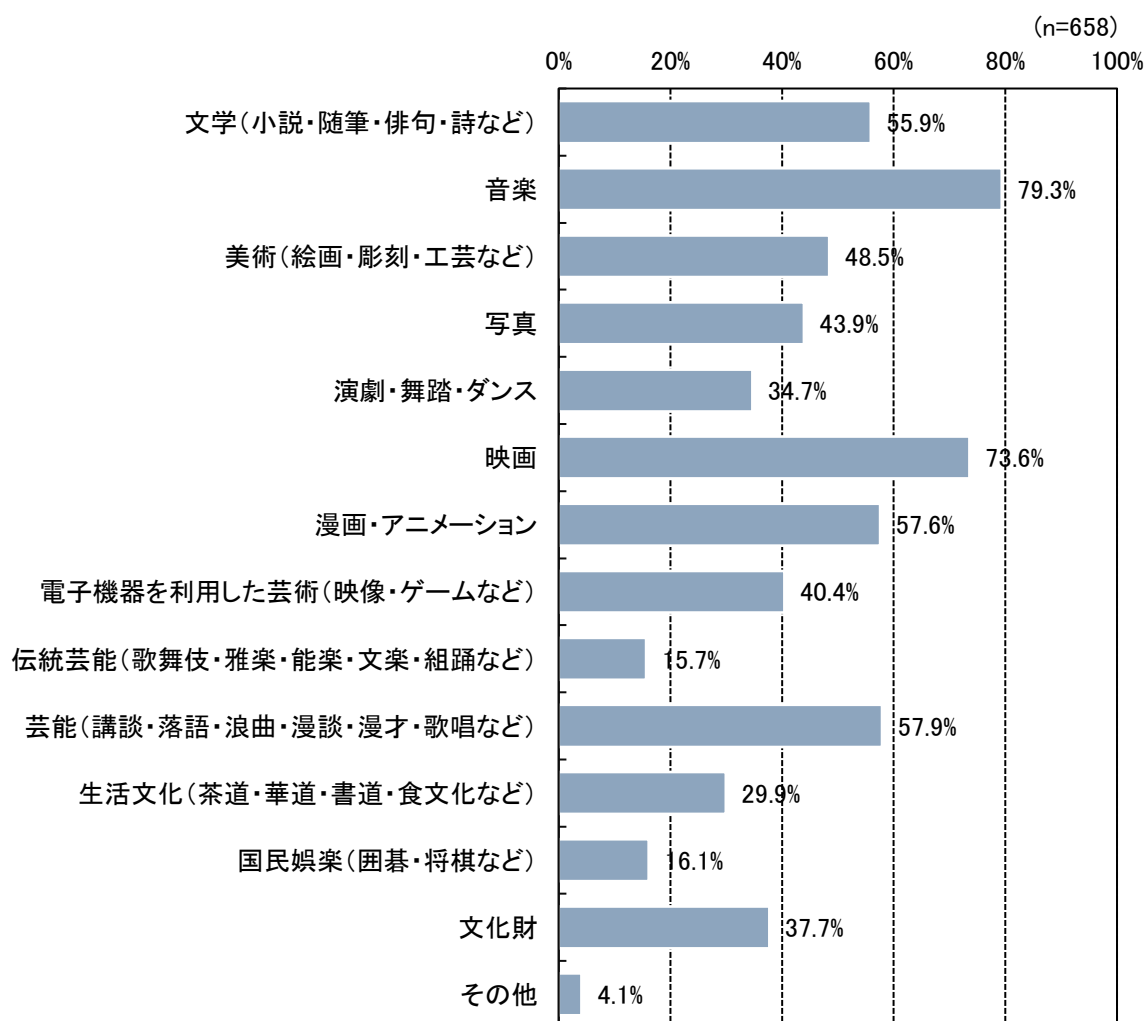
(2) 文化芸術の鑑賞について

① 最近1年間の文化芸術の鑑賞状況

1) 文化芸術の鑑賞分野

最近1年間にどのような文化芸術を鑑賞したかについて「鑑賞している」とした回答者は、「音楽」の割合が最も高く79.3%となっている。次いで、「映画（73.6%）」、「芸能（講談・落語・浪曲・漫談・漫才・歌唱など）（57.9%）」、「漫画・アニメーション（57.6%）」となっている。

図表 I-16 最近1年間における文化芸術を「鑑賞している」回答者割合



(注)設問の「テレビ・ラジオ・書籍」「インターネット」「施設」で、鑑賞しているとした回答をまとめて、「鑑賞している」としている。

年齢別に見ると、「音楽」「映画」では、特に10歳・20歳代で「鑑賞している」と回答した割合が市全体よりも高くなっている。

また、「漫画・アニメーション」について、10歳・20歳代から50歳代までの年代では「鑑賞している」と回答した割合が市全体よりも高くなっている一方で、70歳代以上では18.4%と市全体に比べて大幅に低くなっている。

図表 I-17 最近1年間における文化芸術を「鑑賞している」回答者割合(属性別)

【音楽】

		調査数	鑑賞している	鑑賞していない	無回答
全体		658	79.3	14.7	5.9
性別	男性	308	73.1	19.5	7.5
	女性	333	85.3	10.5	4.2
	わからない、答えたくない	4	75.0	25.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	93.3	6.7	0.0
	30歳代	63	92.1	6.3	1.6
	40歳代	117	86.3	12.8	0.9
	50歳代	122	87.7	11.5	0.8
	60歳代	113	82.3	14.2	3.5
	70歳以上	185	60.0	23.8	16.2
	職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	69.6	23.2
	正社員・正職員	215	87.4	11.6	0.9
	パートタイム・アルバイト	90	87.8	10.0	2.2
	派遣社員・契約社員	24	83.3	12.5	4.2
	家事専従	81	81.5	13.6	4.9
	学生	10	100.0	0.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	64.0	21.3	14.6
地域別	山地部	5	20.0	60.0	20.0
	丘陵部	61	82.0	11.5	6.6
	周辺部1	112	78.6	16.1	5.4
	周辺部2	142	80.3	14.1	5.6
	中心部	309	80.6	14.6	4.9

【映画】

		調査数	鑑賞している	鑑賞していない	無回答
全体		658	73.6	20.1	6.4
性別	男性	308	70.8	21.8	7.5
	女性	333	76.3	18.6	5.1
	わからない、答えたくない	4	75.0	25.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	86.7	13.3	0.0
	30歳代	63	82.5	15.9	1.6
	40歳代	117	80.3	19.7	0.0
	50歳代	122	84.4	14.8	0.8
	60歳代	113	78.8	17.7	3.5
	70歳以上	185	53.0	28.6	18.4
	職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	71.4	23.2
	正社員・正職員	215	80.9	18.1	0.9
	パートタイム・アルバイト	90	82.2	12.2	5.6
	派遣社員・契約社員	24	79.2	20.8	0.0
	家事専従	81	76.5	17.3	6.2
	学生	10	90.0	10.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	56.7	28.7	14.6
地域別	山地部	5	0.0	80.0	20.0
	丘陵部	61	75.4	18.0	6.6
	周辺部1	112	76.8	15.2	8.0
	周辺部2	142	79.6	16.9	3.5
	中心部	309	70.9	23.0	6.1

【芸能】

		調査数	鑑賞している	鑑賞していない	無回答
全体		658	57.9	34.0	8.1
性別	男性	308	58.1	32.8	9.1
	女性	333	57.4	35.4	7.2
	わからない、答えたくない	4	50.0	50.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	37.8	62.2	0.0
	30歳代	63	58.7	39.7	1.6
	40歳代	117	59.0	39.3	1.7
	50歳代	122	64.8	34.4	0.8
	60歳代	113	65.5	29.2	5.3
	70歳以上	185	51.9	25.4	22.7
	職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	51.8	37.5
	正社員・正職員	215	53.0	45.6	1.4
	パートタイム・アルバイト	90	64.4	30.0	5.6
	派遣社員・契約社員	24	79.2	16.7	4.2
	家事専従	81	63.0	28.4	8.6
	学生	10	50.0	50.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	56.1	26.2	17.7
地域別	山地部	5	40.0	60.0	0.0
	丘陵部	61	54.1	34.4	11.5
	周辺部1	112	60.7	29.5	9.8
	周辺部2	142	61.3	33.1	5.6
	中心部	309	57.3	35.0	7.8

【漫画・アニメーション】

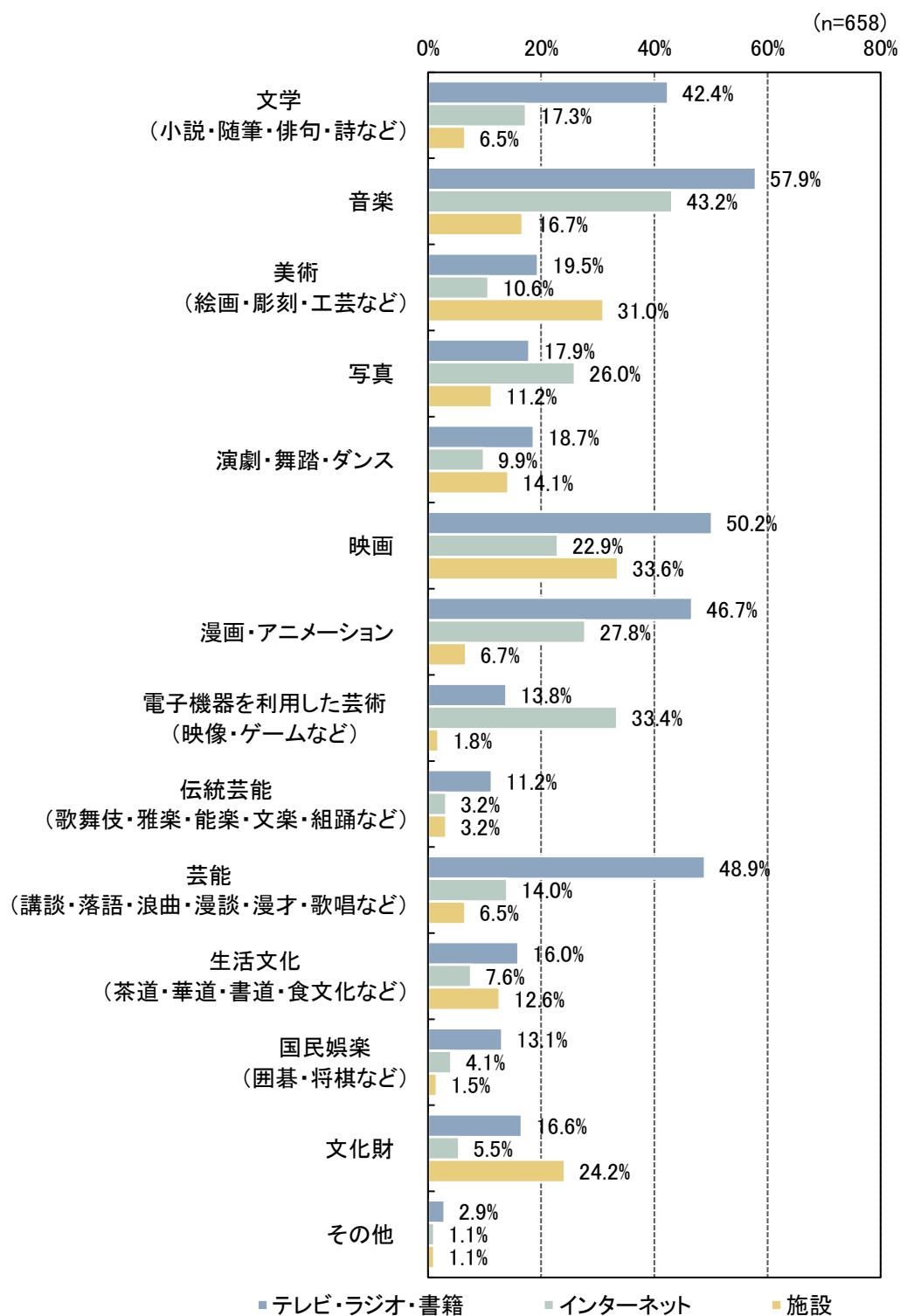
		調査数	鑑賞している	鑑賞していない	無回答
全体		658	57.6	31.6	10.8
性別	男性	308	53.6	34.1	12.3
	女性	333	61.0	29.4	9.6
	わからない、答えたくない	4	75.0	25.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	88.9	11.1	0.0
	30歳代	63	84.1	14.3	1.6
	40歳代	117	76.9	23.1	0.0
	50歳代	122	76.2	23.0	0.8
	60歳代	113	54.0	38.9	7.1
	70歳以上	185	18.4	49.2	32.4
	職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	51.8	35.7
	正社員・正職員	215	74.9	23.7	1.4
	パートタイム・アルバイト	90	67.8	24.4	7.8
	派遣社員・契約社員	24	66.7	29.2	4.2
	家事専従	81	53.1	33.3	13.6
	学生	10	100.0	0.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	29.3	46.3	24.4
地域別	山地部	5	0.0	80.0	20.0
	丘陵部	61	44.3	36.1	19.7
	周辺部1	112	58.0	29.5	12.5
	周辺部2	142	59.2	35.2	5.6
	中心部	309	59.5	29.8	10.7

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

2) 文化芸術の鑑賞方法

最近1年間の文化芸術の鑑賞方法としては、14分野中「音楽」、「映画」、「芸能（講談・落語・浪曲・漫談・漫才・歌唱など）」など10分野で「テレビ・ラジオ・書籍」の割合が高く、「写真」、「電子機器を利用した芸術（映像・ゲームなど）」では、「インターネット」の割合が、「美術（絵画・彫刻・工芸など）」、「文化財」では「施設」の割合が高くなっている。

図表 I-18 最近1年間の文化芸術の鑑賞方法



「音楽」について見ると、10歳・20歳代から50歳代までの年代で「インターネット」での鑑賞が多くなっている。また、「施設」での鑑賞に着目すると、「映画」については、10歳・20歳代から40歳代までの年代で市全体の傾向よりも高い割合となっている。

図表 I-19 最近1年間の文化芸術の鑑賞方法(属性別)

【音楽】

		調査数	書籍 ラジレ オビ ...	ネット ンタ ー	施設
全体		658	57.9	43.2	16.7
性別	男性	308	49.7	42.5	14.3
	女性	333	66.1	44.4	19.2
わからない、答えたくない		4	0.0	75.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	64.4	73.3	15.6
	30歳代	63	68.3	65.1	14.3
	40歳代	117	56.4	63.2	21.4
	50歳代	122	60.7	58.2	19.7
	60歳代	113	56.6	39.8	17.7
	70歳以上	185	52.4	9.7	12.4
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	55.4	42.9	23.2
	正社員・正職員	215	54.9	60.5	19.1
	パートタイム・アルバイト	90	61.1	51.1	18.9
	派遣社員・契約社員	24	58.3	62.5	25.0
	家事専従	81	64.2	32.1	14.8
	学生	10	80.0	90.0	20.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	55.5	18.3	10.4
地域別	山地部	5	20.0	0.0	0.0
	丘陵部	61	60.7	37.7	21.3
	周辺部1	112	62.5	41.1	12.5
	周辺部2	142	59.9	41.5	21.1
	中心部	309	56.6	47.9	16.5

【映画】

		調査数	書籍 ラジレ オビ ...	ネット ンタ ー	施設
全体		658	50.2	22.9	33.6
性別	男性	308	47.1	26.6	29.9
	女性	333	53.8	19.5	37.8
わからない、答えたくない		4	0.0	50.0	25.0
年齢別	10歳・20歳代	45	46.7	35.6	44.4
	30歳代	63	52.4	39.7	44.4
	40歳代	117	59.8	30.8	44.4
	50歳代	122	54.9	31.1	42.6
	60歳代	113	52.2	21.2	32.7
	70歳以上	185	40.0	5.4	16.2
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	57.1	19.6	26.8
	正社員・正職員	215	51.2	33.0	42.8
	パートタイム・アルバイト	90	56.7	24.4	38.9
	派遣社員・契約社員	24	66.7	29.2	41.7
	家事専従	81	50.6	16.0	37.0
	学生	10	60.0	30.0	50.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	40.2	12.2	19.5
地域別	山地部	5	0.0	0.0	0.0
	丘陵部	61	50.8	21.3	37.7
	周辺部1	112	56.3	23.2	35.7
	周辺部2	142	54.9	20.4	38.0
	中心部	309	47.9	24.6	31.4

【芸能】

		調査数	書籍 ラジレ オビ ...	ネット ンタ ー	施設
全体		658	48.9	14.0	6.5
性別	男性	308	48.1	16.9	7.1
	女性	333	49.5	11.4	6.0
わからない、答えたくない		4	25.0	25.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	28.9	17.8	4.4
	30歳代	63	50.8	15.9	4.8
	40歳代	117	50.4	21.4	4.3
	50歳代	122	54.1	18.9	8.2
	60歳代	113	52.2	15.9	7.1
	70歳以上	185	45.9	3.8	7.6
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	35.7	19.6	8.9
	正社員・正職員	215	44.2	14.9	7.0
	パートタイム・アルバイト	90	57.8	15.6	7.8
	派遣社員・契約社員	24	66.7	25.0	4.2
	家事専従	81	55.6	9.9	4.9
	学生	10	30.0	30.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	49.4	9.1	6.1
地域別	山地部	5	40.0	0.0	0.0
	丘陵部	61	50.8	4.9	3.3
	周辺部1	112	53.6	13.4	7.1
	周辺部2	142	54.2	14.1	6.3
	中心部	309	45.3	16.8	7.4

【漫画・アニメーション】

		調査数	書籍 ラジレ オビ ...	ネット ンタ ー	施設
全体		658	46.7	27.8	6.7
性別	男性	308	41.6	27.9	6.5
	女性	333	51.7	27.9	6.9
わからない、答えたくない		4	25.0	75.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	55.6	64.4	13.3
	30歳代	63	68.3	60.3	12.7
	40歳代	117	62.4	49.6	10.3
	50歳代	122	64.8	29.5	9.8
	60歳代	113	43.4	15.9	4.4
	70歳以上	185	17.3	1.6	0.0
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	44.6	25.0	7.1
	正社員・正職員	215	56.3	43.3	7.9
	パートタイム・アルバイト	90	61.1	30.0	10.0
	派遣社員・契約社員	24	62.5	33.3	16.7
	家事専従	81	43.2	23.5	3.7
	学生	10	50.0	70.0	40.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	26.2	7.9	1.2
地域別	山地部	5	0.0	0.0	0.0
	丘陵部	61	29.5	26.2	13.1
	周辺部1	112	44.6	27.7	5.4
	周辺部2	142	50.0	23.9	5.6
	中心部	309	49.5	31.4	6.5

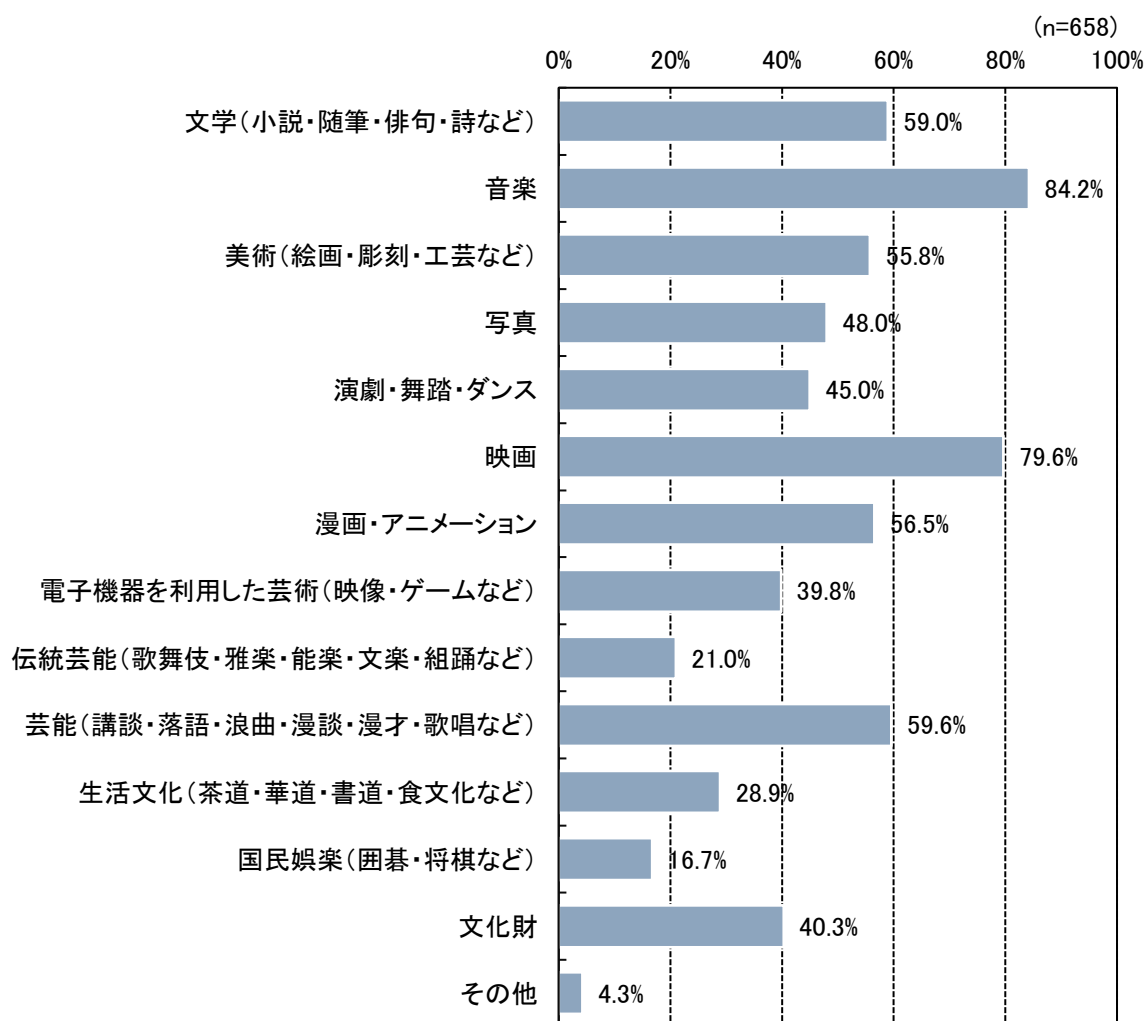
(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

② コロナ前の文化芸術の鑑賞状況

1) 文化芸術の鑑賞分野

コロナ前(令和元年)はどのような文化芸術を鑑賞していたかについて「鑑賞している」とした回答者は、「音楽」の割合が最も高く 84.2%となっている。次いで、「映画(79.6%)」、「芸能(講談・落語・浪曲・漫談・漫才・歌唱など)(59.6%)」、「文学(小説・随筆・俳句・詩など)(59.0%)」となっている。

図表 I-20 コロナ前(令和元年)における文化芸術を「鑑賞している」回答者割合



(注)設問の「テレビ・ラジオ・書籍」「インターネット」「施設」で、鑑賞しているとした回答をまとめて、「鑑賞している」としている。

「音楽」については、70歳以上を除くすべての年代で「鑑賞している」の割合が市全体の傾向を上回っている。また、「芸能」については、10歳・20歳代における「鑑賞していない」の割合が市全体の傾向よりも高くなっている。

図表 I-21 コロナ前(令和元年)における文化芸術を「鑑賞している」回答者割合(属性別)

【音楽】

		調査数	鑑賞している	鑑賞していない	無回答
全体		658	84.2	10.0	5.8
性別	男性	308	81.8	12.3	5.8
	女性	333	87.1	7.8	5.1
わからない、答えたくない		4	75.0	25.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	91.1	8.9	0.0
	30歳代	63	95.2	4.8	0.0
	40歳代	117	91.5	7.7	0.9
	50歳代	122	93.4	6.6	0.0
	60歳代	113	85.0	9.7	5.3
	70歳以上	185	68.6	16.2	15.1
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	80.4	12.5	7.1
	正社員・正職員	215	89.8	9.8	0.5
	パートタイム・アルバイト	90	93.3	4.4	2.2
	派遣社員・契約社員	24	91.7	8.3	0.0
	家事専従	81	88.9	4.9	6.2
	学生	10	100.0	0.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	70.1	16.5	13.4
地域別	山地部	5	60.0	40.0	0.0
	丘陵部	61	86.9	6.6	6.6
	周辺部1	112	85.7	8.9	5.4
	周辺部2	142	88.0	9.2	2.8
	中心部	309	82.5	11.0	6.5

【映画】

		調査数	鑑賞している	鑑賞していない	無回答
全体		658	79.6	13.2	7.1
性別	男性	308	76.3	15.9	7.8
	女性	333	83.2	10.8	6.0
わからない、答えたくない		4	75.0	25.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	88.9	11.1	0.0
	30歳代	63	90.5	9.5	0.0
	40歳代	117	89.7	9.4	0.9
	50歳代	122	91.0	9.0	0.0
	60歳代	113	82.3	12.4	5.3
	70歳以上	185	58.9	21.1	20.0
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	71.4	16.1	12.5
	正社員・正職員	215	89.8	10.2	0.0
	パートタイム・アルバイト	90	82.2	11.1	6.7
	派遣社員・契約社員	24	87.5	12.5	0.0
	家事専従	81	82.7	11.1	6.2
	学生	10	90.0	10.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	65.9	19.5	14.6
地域別	山地部	5	0.0	80.0	20.0
	丘陵部	61	83.6	9.8	6.6
	周辺部1	112	79.5	13.4	7.1
	周辺部2	142	85.9	11.3	2.8
	中心部	309	78.0	13.9	8.1

【芸能】

		調査数	鑑賞している	鑑賞していない	無回答
全体		658	59.6	31.6	8.8
性別	男性	308	59.1	31.5	9.4
	女性	333	60.4	31.8	7.8
わからない、答えたくない		4	50.0	50.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	33.3	66.7	0.0
	30歳代	63	60.3	39.7	0.0
	40歳代	117	60.7	35.9	3.4
	50歳代	122	72.1	27.9	0.0
	60歳代	113	61.9	29.2	8.8
	70歳以上	185	55.7	22.2	22.2
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	53.6	28.6	17.9
	正社員・正職員	215	56.7	42.3	0.9
	パートタイム・アルバイト	90	66.7	26.7	6.7
	派遣社員・契約社員	24	70.8	29.2	0.0
	家事専従	81	66.7	22.2	11.1
	学生	10	30.0	70.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	58.5	25.6	15.9
地域別	山地部	5	60.0	40.0	0.0
	丘陵部	61	55.7	36.1	8.2
	周辺部1	112	61.6	29.5	8.9
	周辺部2	142	68.3	27.5	4.2
	中心部	309	56.6	33.3	10.0

【文学】

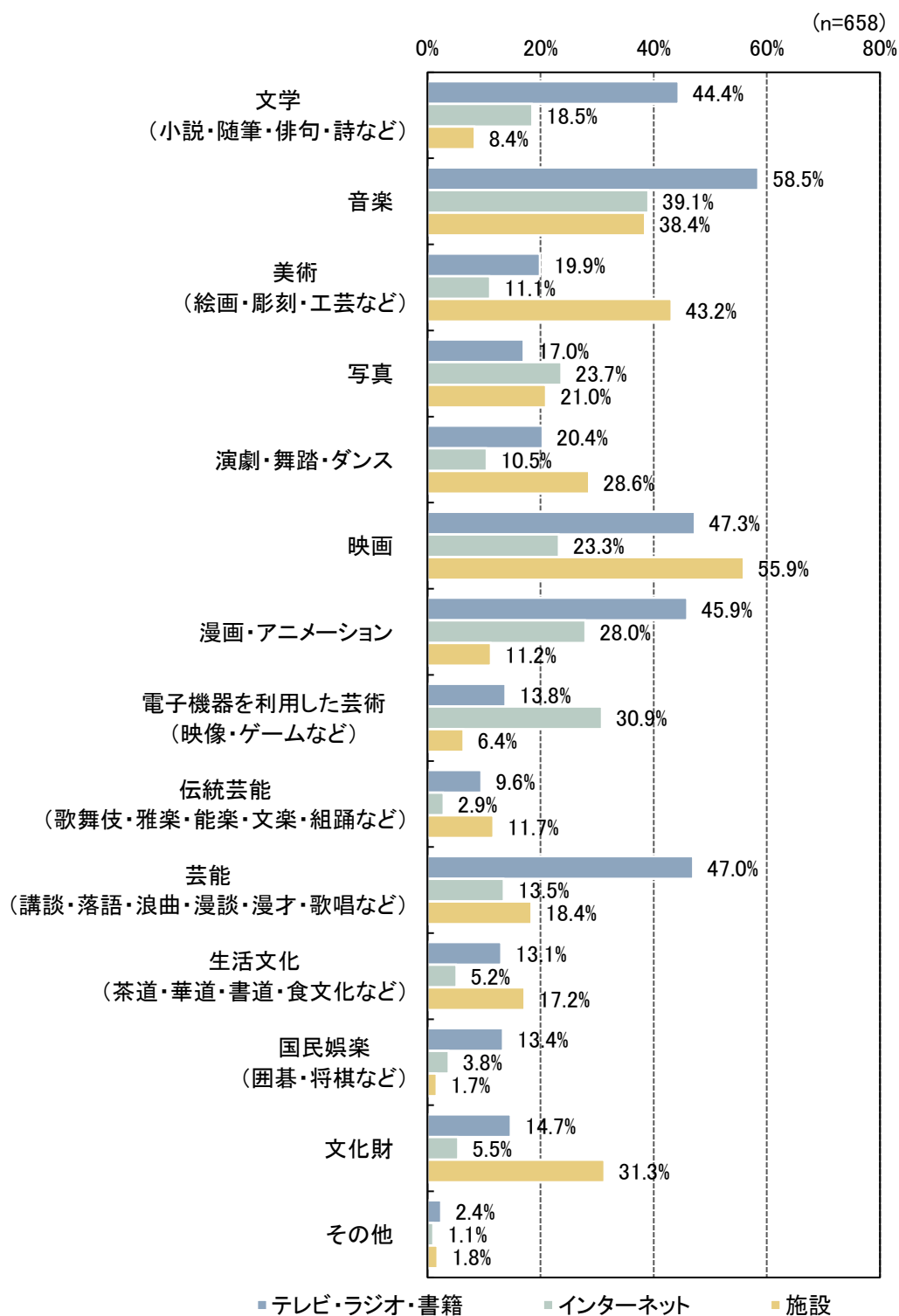
		調査数	鑑賞している	鑑賞していない	無回答
全体		658	59.0	32.7	8.4
性別	男性	308	55.2	35.1	9.7
	女性	333	63.1	30.3	6.6
わからない、答えたくない		4	50.0	25.0	25.0
年齢別	10歳・20歳代	45	53.3	46.7	0.0
	30歳代	63	55.6	44.4	0.0
	40歳代	117	59.0	38.5	2.6
	50歳代	122	67.2	32.8	0.0
	60歳代	113	61.1	32.7	6.2
	70歳以上	185	55.7	21.1	23.2
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	55.4	33.9	10.7
	正社員・正職員	215	58.6	40.9	0.5
	パートタイム・アルバイト	90	64.4	31.1	4.4
	派遣社員・契約社員	24	66.7	29.2	4.2
	家事専従	81	64.2	29.6	6.2
	学生	10	70.0	30.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	54.3	25.0	20.7
地域別	山地部	5	60.0	40.0	0.0
	丘陵部	61	47.5	41.0	11.5
	周辺部1	112	59.8	33.9	6.3
	周辺部2	142	66.2	28.2	5.6
	中心部	309	59.5	31.4	9.1

(注)全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

2) 文化芸術の鑑賞方法

コロナ前（令和元年）の文化芸術の鑑賞方法としては、14分野中「音楽」、「芸能（講談・落語・浪曲・漫談・漫才・歌唱など）」、「漫画・アニメーション」など6分野で「テレビ・ラジオ・書籍」の割合が高く、「写真」、「電子機器を利用した芸術（映像・ゲームなど）」では、「インターネット」の割合が、「美術（絵画・彫刻・工芸など）」、「演劇・舞踏・ダンス」、「映画」、「伝統芸能（歌舞伎・雅楽・能楽・文楽・組踊など）」など6分野では「施設」の割合が高くなっている。

図表 I-22 コロナ前(令和元年)の文化芸術の鑑賞方法



「音楽」についてみると、50歳代以下で「インターネット」の割合が、市全体の傾向よりも高くなっている。また、「映画」についてみると50歳代以下で「施設」の割合が市全体の傾向よりも高くなっている。

図表 I-23 コロナ前(令和元年)の文化芸術の鑑賞方法(属性別)

【音楽】

		調査数	書籍 ラジレ オビ ...	ネット ター ...	施設
全体		658	58.5	39.1	38.4
性別	男性	308	52.6	41.2	34.4
	女性	333	64.9	37.5	43.2
わからない、答えたくない		4	0.0	75.0	25.0
年齢別	10歳・20歳代	45	64.4	60.0	48.9
	30歳代	63	69.8	63.5	42.9
	40歳代	117	63.2	55.6	42.7
	50歳代	122	61.5	50.8	53.3
	60歳代	113	54.0	36.3	33.6
	70歳以上	185	51.4	10.8	26.5
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	51.8	41.1	42.9
	正社員・正職員	215	57.7	53.0	45.6
	パートタイム・アルバイト	90	64.4	45.6	43.3
	派遣社員・契約社員	24	66.7	58.3	41.7
	家事専従	81	65.4	28.4	39.5
	学生	10	80.0	70.0	40.0
無職(家事専従・学生のぞく)		164	53.7	18.9	26.2
地域別	山地部	5	40.0	0.0	40.0
	丘陵部	61	63.9	32.8	32.8
	周辺部1	112	60.7	38.4	37.5
	周辺部2	142	64.1	40.8	44.4
	中心部	309	55.3	41.7	39.2

【映画】

		調査数	書籍 ラジレ オビ ...	ネット ター ...	施設
全体		658	47.3	23.3	55.9
性別	男性	308	46.8	25.6	48.4
	女性	333	48.0	21.3	64.3
わからない、答えたくない		4	0.0	50.0	50.0
年齢別	10歳・20歳代	45	46.7	35.6	68.9
	30歳代	63	50.8	42.9	74.6
	40歳代	117	55.6	32.5	72.6
	50歳代	122	51.6	29.5	68.0
	60歳代	113	47.8	21.2	53.1
	70歳以上	185	37.3	5.9	31.9
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	48.2	21.4	50.0
	正社員・正職員	215	49.3	34.9	70.2
	パートタイム・アルバイト	90	52.2	27.8	60.0
	派遣社員・契約社員	24	62.5	33.3	62.5
	家事専従	81	39.5	11.1	63.0
	学生	10	40.0	20.0	70.0
無職(家事専従・学生のぞく)		164	43.9	12.2	34.8
地域別	山地部	5	0.0	0.0	0.0
	丘陵部	61	54.1	19.7	52.5
	周辺部1	112	55.4	24.1	54.5
	周辺部2	142	45.1	18.3	63.4
	中心部	309	45.3	26.9	56.3

【芸能】

		調査数	書籍 ラジレ オビ ...	ネット ター ...	施設
全体		658	47.0	13.5	18.4
性別	男性	308	47.1	17.9	16.2
	女性	333	47.1	9.6	21.0
わからない、答えたくない		4	25.0	25.0	25.0
年齢別	10歳・20歳代	45	31.1	11.1	15.6
	30歳代	63	44.4	23.8	22.2
	40歳代	117	49.6	18.8	17.1
	50歳代	122	50.8	21.3	28.7
	60歳代	113	46.0	10.6	14.2
	70歳以上	185	48.1	4.3	15.7
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	37.5	21.4	16.1
	正社員・正職員	215	42.8	18.6	21.4
	パートタイム・アルバイト	90	52.2	13.3	22.2
	派遣社員・契約社員	24	50.0	12.5	20.8
	家事専従	81	54.3	7.4	21.0
	学生	10	30.0	10.0	0.0
無職(家事専従・学生のぞく)		164	49.4	7.9	14.6
地域別	山地部	5	60.0	0.0	20.0
	丘陵部	61	49.2	3.3	14.8
	周辺部1	112	50.9	15.2	17.0
	周辺部2	142	51.4	13.4	23.2
	中心部	309	43.7	15.9	18.8

【文学】

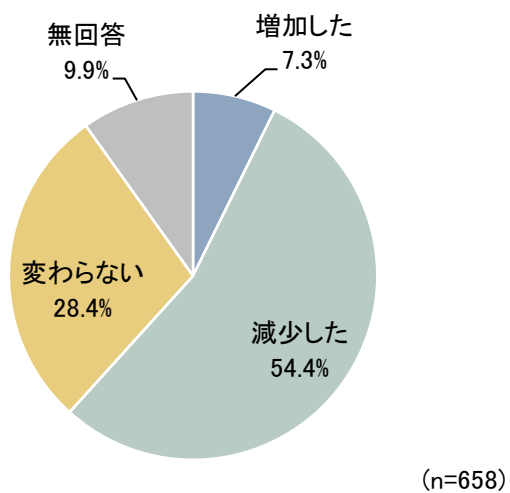
		調査数	書籍 ラジレ オビ ...	ネット ター ...	施設
全体		658	44.4	18.5	8.4
性別	男性	308	40.9	16.6	9.4
	女性	333	48.0	20.7	7.8
わからない、答えたくない		4	25.0	25.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	24.4	33.3	6.7
	30歳代	63	31.7	33.3	4.8
	40歳代	117	39.3	26.5	6.8
	50歳代	122	50.8	23.0	9.8
	60歳代	113	49.6	15.0	8.8
	70歳以上	185	49.7	4.9	10.3
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	41.1	19.6	7.1
	正社員・正職員	215	38.1	24.2	6.5
	パートタイム・アルバイト	90	43.3	24.4	15.6
	派遣社員・契約社員	24	50.0	33.3	8.3
	家事専従	81	58.0	11.1	7.4
	学生	10	30.0	50.0	0.0
無職(家事専従・学生のぞく)		164	47.6	7.9	9.1
地域別	山地部	5	60.0	0.0	20.0
	丘陵部	61	34.4	21.3	6.6
	周辺部1	112	45.5	17.9	9.8
	周辺部2	142	52.8	15.5	10.6
	中心部	309	42.7	21.4	7.8

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

③ 鑑賞頻度の変化

コロナ前（令和元年）と比べた鑑賞の頻度については、「減少した」の割合が最も高く54.4%となっている。次いで、「変わらない（28.4%）」、「増加した（7.3%）」となっている。

図表 I-24 鑑賞頻度の変化



コロナ前（令和元年）と比べた鑑賞の頻度について、年齢別にみると、30歳代や50歳代で「減少した」と回答した割合が全体の傾向よりも割合が高くなっている。

図表 I-25 鑑賞頻度の変化(属性別)

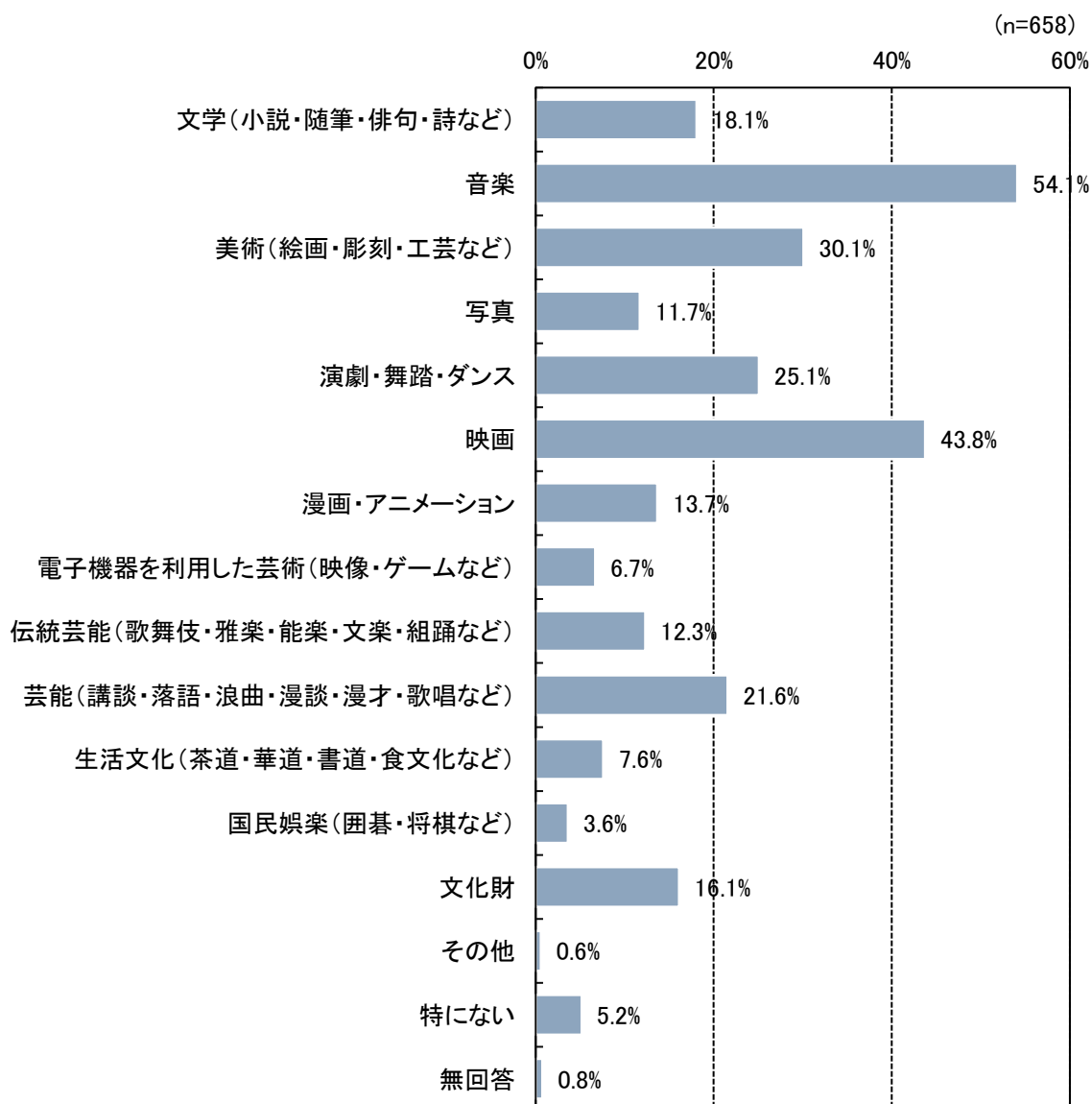
		調査数	増加した	減少した	変わらない	無回答
全体		658	7.3	54.4	28.4	9.9
性別	男性	308	8.4	49.4	29.9	12.3
	女性	333	6.3	59.8	26.4	7.5
わからない、答えたくない		4	0.0	25.0	75.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	15.6	51.1	33.3	0.0
	30歳代	63	11.1	55.6	31.7	1.6
	40歳代	117	9.4	52.1	33.3	5.1
	50歳代	122	7.4	63.9	19.7	9.0
	60歳代	113	4.4	50.4	31.0	14.2
	70歳以上	185	4.3	53.0	27.0	15.7
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	1.8	60.7	21.4	16.1
	正社員・正職員	215	10.2	53.5	30.7	5.6
	パートタイム・アルバイト	90	7.8	51.1	33.3	7.8
	派遣社員・契約社員	24	4.2	70.8	20.8	4.2
	家事専従	81	3.7	59.3	25.9	11.1
	学生	10	10.0	70.0	20.0	0.0
地域別	無職(家事専従・学生のぞく)	164	7.3	50.6	27.4	14.6
	山地部	5	0.0	20.0	20.0	60.0
	丘陵部	61	9.8	52.5	32.8	4.9
	周辺部1	112	2.7	53.6	33.0	10.7
	周辺部2	142	7.7	59.9	25.4	7.0
中心部	309	8.7	54.0	26.2	11.0	

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

④ 今後、鑑賞したい文化芸術

今後、どのような文化芸術を鑑賞したいと思うかについては、「音楽」の割合が最も高く54.1%となっている。次いで、「映画（43.8%）」、「美術（絵画・彫刻・工芸など）（30.1%）」となっている。

図表 I-26 今後、鑑賞したい文化芸術（複数回答）



今後、鑑賞したい文化芸術について、性別にみると、女性では「音楽（58.9%）」や男性では「文学（20.5%）」「漫画・アニメーション（14.3%）」等で、市全体の傾向よりも高い割合となっている。

また、年齢別にみると、40歳代から60歳代の年代で「音楽」が、10歳・20歳代から40歳代の年代では「漫画・アニメーション」が市全体の傾向よりも割合が高くなっている。

図表 I-27 今後、鑑賞したい文化芸術(属性別)

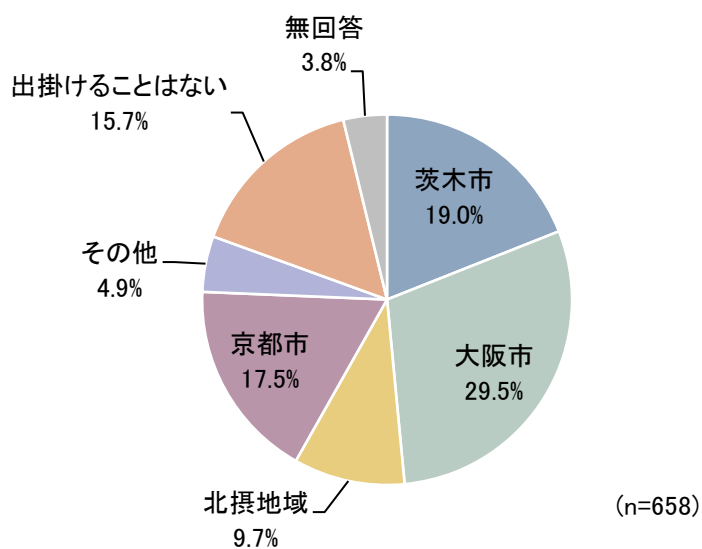
		調査数	文学 (小説・詩・随 筆・俳句・随 筆)	音楽	美術 (絵画・彫 工芸など)	写真	演劇・舞 踏・ダン ス	映画	漫画・ア ニメー ション	ゲーム (映像・機 器など)	電子機 器(音楽 機など)	伝統芸 能(歌舞 ・雅楽・ 組踊など)
全体		658	18.1	54.1	30.1	11.7	25.1	43.8	13.7	6.7	12.3	
性別	男性	308	20.5	50.0	26.9	11.7	14.3	43.2	14.3	7.5	10.4	
	女性	333	16.2	58.9	33.3	10.8	34.8	44.4	12.9	6.0	13.8	
わからない、答えたくない		4	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0	
年齢別	10歳・20歳代	45	17.8	53.3	20.0	11.1	26.7	46.7	33.3	8.9	11.1	
	30歳代	63	17.5	49.2	31.7	14.3	39.7	39.7	27.0	14.3	11.1	
	40歳代	117	17.9	63.2	29.9	6.8	31.6	49.6	24.8	12.8	9.4	
	50歳代	122	14.8	63.9	30.3	9.0	33.6	42.6	12.3	4.1	13.1	
	60歳代	113	15.9	57.5	35.4	15.0	21.2	48.7	8.8	3.5	12.4	
	70歳以上	185	22.7	42.7	28.6	11.9	11.9	37.8	1.6	3.8	14.1	
	職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	17.9	50.0	28.6	12.5	16.1	51.8	14.3	7.1	14.3
	正社員・正職員	215	18.6	58.1	27.4	12.1	31.6	41.4	17.7	7.0	12.1	
	パートタイム・アルバイト	90	13.3	61.1	35.6	10.0	30.0	53.3	17.8	8.9	11.1	
	派遣社員・契約社員	24	20.8	54.2	33.3	12.5	20.8	37.5	16.7	4.2	8.3	
	家事専従	81	18.5	56.8	35.8	6.2	28.4	45.7	11.1	4.9	17.3	
	学生	10	0.0	50.0	20.0	0.0	10.0	40.0	60.0	20.0	20.0	
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	21.3	47.0	27.4	13.4	16.5	39.6	4.9	5.5	9.8	
地域別	山地部	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	
	丘陵部	61	11.5	50.8	36.1	13.1	16.4	54.1	16.4	1.6	21.3	
	周辺部1	112	17.0	43.8	32.1	13.4	22.3	50.9	17.9	8.0	8.0	
	周辺部2	142	21.1	61.3	31.7	8.5	28.2	40.1	13.4	4.9	13.4	
	中心部	309	18.4	57.3	27.5	10.7	26.5	40.8	11.7	8.7	11.7	

	漫才・浪曲・歌唱など	芸能（講談・落語）	華道・書道・茶道・食文	生活文化（茶文・将棋など）	国民娯楽（囲碁・文化財）	その他	特にない	無回答
全体	21.6	7.6	3.6	16.1	0.6	5.2	0.8	
性別	男性	26.6	5.8	5.8	20.8	1.0	5.5	0.3
	女性	16.8	9.3	1.5	11.4	0.3	4.8	1.2
	わからない、答えたくない	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	6.7	6.7	2.2	4.4	0.0	8.9	0.0
	30歳代	11.1	6.3	0.0	3.2	0.0	4.8	0.0
	40歳代	18.8	10.3	0.9	9.4	0.0	2.6	0.0
	50歳代	23.0	5.7	2.5	20.5	0.0	1.6	0.0
	60歳代	21.2	4.4	2.7	18.6	0.9	6.2	0.9
	70歳以上	29.7	9.7	8.1	22.2	1.6	8.1	2.2
職業別	自営業（農家等含む）・会社経営	21.4	12.5	3.6	19.6	0.0	5.4	0.0
	正社員・正職員	21.9	5.1	1.4	16.3	0.0	4.2	0.0
	パートタイム・アルバイト	13.3	10.0	2.2	3.3	1.1	3.3	0.0
	派遣社員・契約社員	8.3	12.5	8.3	20.8	0.0	8.3	0.0
	家事専従	25.9	6.2	1.2	21.0	0.0	3.7	1.2
	学生	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	無職（家事専従・学生のぞく）	26.8	7.9	7.9	18.3	1.8	7.9	2.4
地域別	山地部	40.0	40.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0
	丘陵部	23.0	9.8	8.2	11.5	1.6	3.3	0.0
	周辺部1	25.9	8.0	5.4	18.8	0.9	1.8	1.8
	周辺部2	21.1	7.0	0.7	15.5	0.0	7.0	0.7
	中心部	19.7	7.1	3.2	15.5	0.6	6.1	0.6

（注）全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

⑤ 文化芸術の鑑賞にあたって、最もよく出掛ける地域

文化芸術の鑑賞にあたって、最もよく出掛ける地域については、「大阪市」の割合が最も高く 29.5%となっている。次いで、「茨木市 (19.0%)」、「京都市 (17.5%)」となっている。

図表 I-28 文化芸術の鑑賞にあたって、最もよく出掛ける地域

(注)北摂地域:高槻市、吹田市、摂津市、箕面市、池田市、豊中市

年齢別にみると、10歳・20歳代や30歳代、50歳代で「大阪市」と回答した割合が全体の傾向よりも割合が高くなっている。また、10歳・20歳代や40歳代、70歳代以上で「茨木市」と回答した割合が全体の傾向よりも割合が高くなっている。

図表 I-29 文化芸術の鑑賞にあたって、最もよく出掛ける地域(属性別)

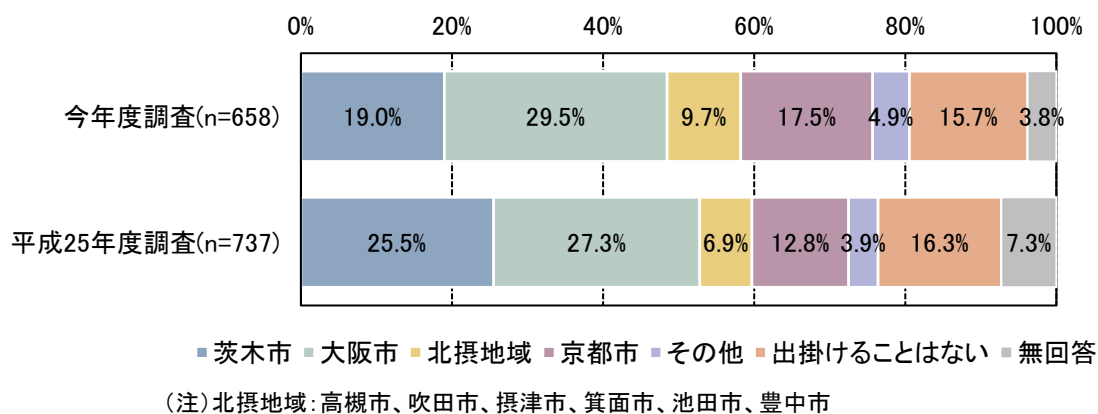
		調査数	茨木市	大阪市	北摂地域	京都市	その他	は出掛けること	無回答
全体		658	19.0	29.5	9.7	17.5	4.9	15.7	3.8
性別	男性	308	16.9	24.7	11.4	19.2	4.5	19.5	3.9
	女性	333	21.0	34.2	8.4	15.9	5.1	11.4	3.9
わからない、答えたくない		4	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	20.0	40.0	2.2	8.9	6.7	20.0	2.2
	30歳代	63	17.5	34.9	11.1	12.7	4.8	15.9	3.2
	40歳代	117	23.1	27.4	12.8	13.7	8.5	12.0	2.6
	50歳代	122	14.8	40.2	8.2	18.9	5.7	9.8	2.5
	60歳代	113	8.0	29.2	15.0	21.2	5.3	15.9	5.3
	70歳以上	185	26.5	20.0	7.0	20.0	1.6	19.5	5.4
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	19.6	35.7	12.5	16.1	3.6	7.1	5.4
	正社員・正職員	215	14.0	33.0	12.6	16.3	7.4	13.0	3.7
	パートタイム・アルバイト	90	22.2	33.3	7.8	14.4	5.6	13.3	3.3
	派遣社員・契約社員	24	8.3	41.7	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0
	家事専従	81	23.5	27.2	9.9	18.5	2.5	14.8	3.7
	学生	10	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	10.0	10.0
無職(家事専従・学生のぞく)		164	23.2	20.1	6.7	20.1	1.8	23.8	4.3
地域別	山地部	5	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0
	丘陵部	61	16.4	27.9	13.1	16.4	3.3	14.8	8.2
	周辺部1	112	17.9	27.7	12.5	22.3	3.6	11.6	4.5
	周辺部2	142	20.4	27.5	14.8	13.4	7.7	12.0	4.2
	中心部	309	18.4	32.4	6.1	17.8	4.5	18.1	2.6

(注1) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

(注2) 北摂地域: 高槻市、吹田市、摂津市、箕面市、池田市、豊中市

平成 25 年度に実施したアンケート調査と比較すると、「茨木市」と回答した割合が減少した一方で、その他の地域についてはいずれも増加している。

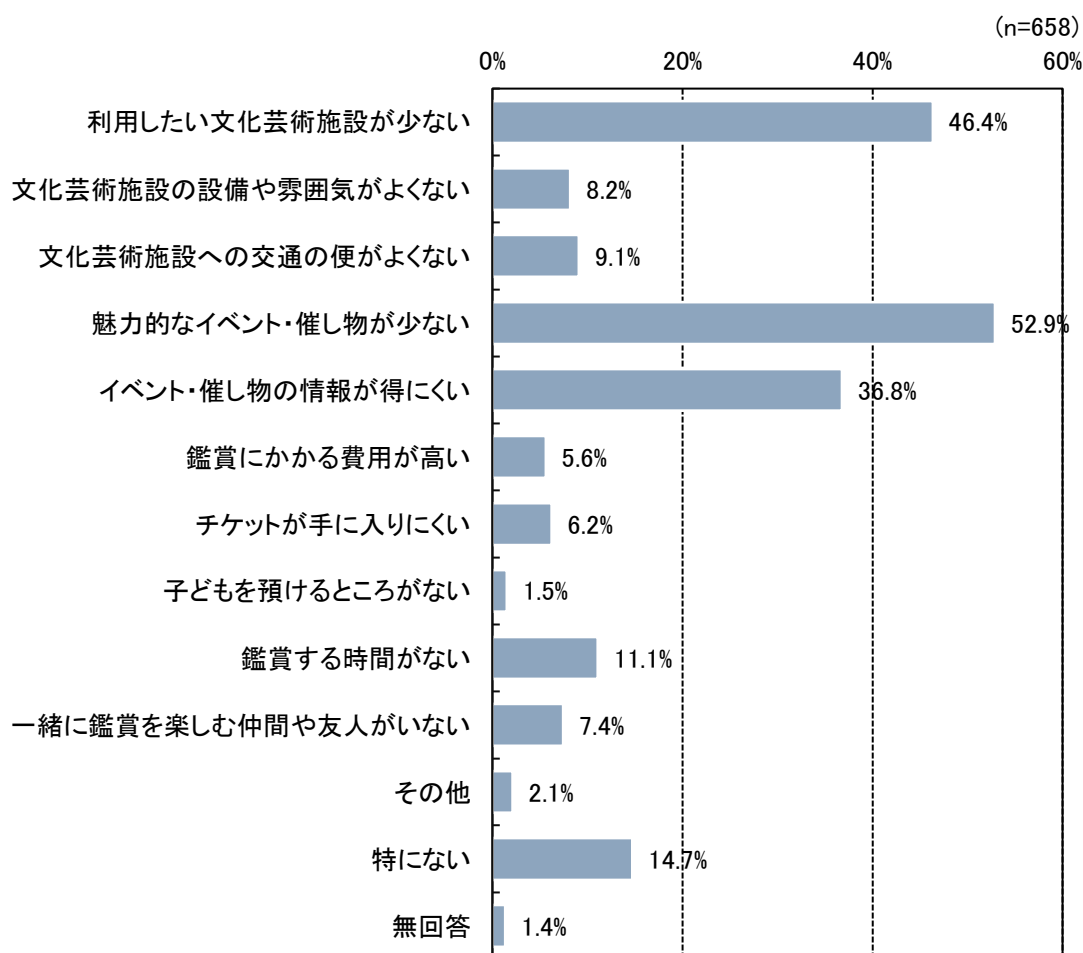
図表 I-30 文化芸術の鑑賞にあたって、最もよく出掛ける地域(平成 25 年度調査との比較)



⑥ 文化芸術を鑑賞する際に課題や問題を感じる点

茨木市内で、文化芸術を鑑賞する際に課題や問題を感じる点については、「魅力的なイベント・催し物が少ない」の割合が最も高く 52.9%となっている。次いで、「利用したい文化芸術施設が少ない (46.4%)」、「イベント・催し物の情報が得にくい (36.8%)」となっている。

図表 I-31 文化芸術を鑑賞する際に課題や問題を感じる点(複数回答)



年齢別にみると、50歳代や60歳代において「魅力的なイベント・催し物が少ない」「利用したい文化芸術施設が少ない」という回答割合が、市全体の傾向に比べて高くなっている。

図表 I-32 文化芸術を鑑賞する際に課題や問題を感じる点(属性別)

	調査数	術利用 施設が 少ない 文化 芸	ないや 備 や 雰 囲 術 気 設 が よ く	文 化 芸 術 施 設 の 設	交 通 の 便 が よ く な	文 化 芸 術 施 設 へ の	ト 魅 力 的 な イ ン フ ル メ ン ト が 少 な	の イ ン フ ル メ ン ト が 得 に 催 し 物	が 鑑 賞 に か か る 費 用	リ テ ク エ ッ ト が 手 に 入	こ ろ ど も を 預 け る と	い 鑑 賞 す る 時 間 が な
全体	658	46.4	8.2	9.1	52.9	36.8	5.6	6.2	1.5	11.1		
性別	男性	308	44.5	8.4	8.1	55.5	32.1	5.8	6.5	1.3	10.1	
	女性	333	48.9	8.1	9.6	52.3	40.5	5.7	5.7	1.8	11.7	
	わからない、答えたくない	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	46.7	13.3	17.8	53.3	33.3	2.2	2.2	4.4	6.7	
	30歳代	63	41.3	15.9	11.1	50.8	42.9	1.6	0.0	7.9	19.0	
	40歳代	117	42.7	5.1	3.4	53.8	41.9	3.4	2.6	0.9	17.1	
	50歳代	122	50.8	9.8	5.7	61.5	39.3	7.4	6.6	0.0	9.0	
	60歳代	113	59.3	8.8	7.1	63.7	38.1	8.0	8.0	1.8	10.6	
	70歳以上	185	40.0	4.9	12.4	42.7	28.6	7.0	9.7	0.0	6.5	
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	35.7	8.9	12.5	50.0	37.5	1.8	5.4	0.0	17.9	
	正社員・正職員	215	47.4	9.3	8.4	56.3	38.6	2.8	2.8	3.3	13.5	
	パートタイム・アルバイト	90	50.0	8.9	3.3	58.9	40.0	7.8	4.4	0.0	16.7	
	派遣社員・契約社員	24	62.5	12.5	4.2	79.2	37.5	0.0	0.0	0.0	4.2	
	家事専従	81	50.6	4.9	9.9	54.3	39.5	11.1	9.9	2.5	2.5	
	学生	10	70.0	20.0	10.0	60.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	40.2	6.7	11.6	43.9	29.9	8.5	11.0	0.6	7.3	
地域別	山地部	5	20.0	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
	丘陵部	61	42.6	11.5	13.1	47.5	34.4	6.6	8.2	1.6	13.1	
	周辺部1	112	50.0	9.8	5.4	58.9	34.8	5.4	4.5	0.9	16.1	
	周辺部2	142	47.2	9.9	12.0	56.3	34.5	3.5	7.7	1.4	13.4	
	中心部	309	46.0	6.8	6.8	51.8	39.5	6.5	5.5	1.9	7.4	

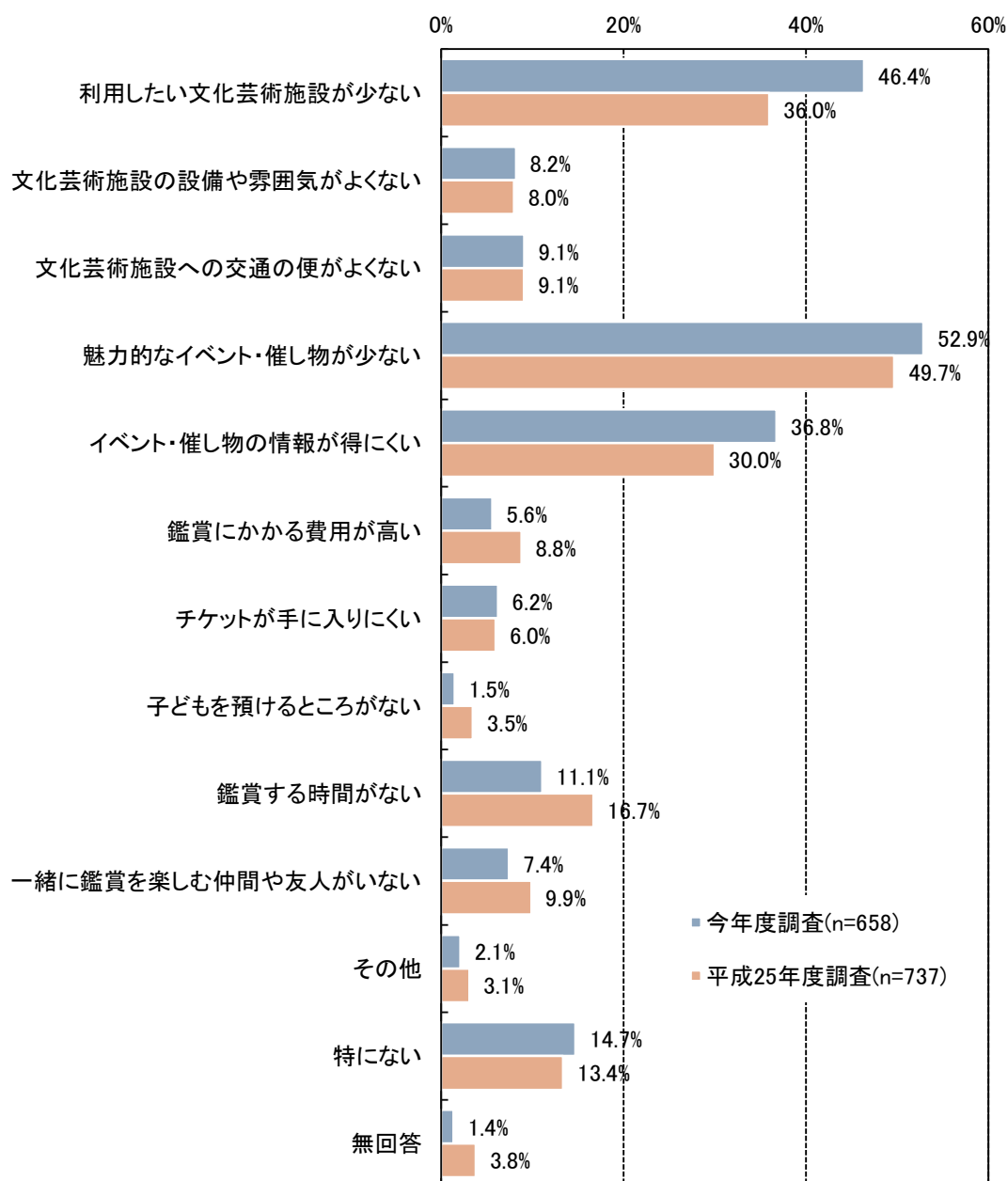
	なむ一 緒に 仲間 や鑑 賞を 楽し し	そ の 他	特 に な い	無 回 答	
全体	7.4	2.1	14.7	1.4	
性別	男性	8.4	2.3	16.9	1.9
	女性	6.6	1.8	12.0	0.9
	わからない、答えたくない	0.0	25.0	50.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	8.9	0.0	20.0	0.0
	30歳代	6.3	0.0	7.9	1.6
	40歳代	5.1	3.4	15.4	0.0
	50歳代	3.3	4.1	9.8	0.0
	60歳代	7.1	1.8	10.6	0.9
	70歳以上	11.9	1.6	20.5	3.8
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	8.9	0.0	16.1	1.8
	正社員・正職員	7.4	3.7	12.6	0.5
	パートタイム・アルバイト	4.4	0.0	11.1	0.0
	派遣社員・契約社員	4.2	4.2	8.3	0.0
	家事専従	8.6	2.5	11.1	0.0
	学生	0.0	0.0	20.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	9.1	1.2	21.3	4.3
地域別	山地部	20.0	0.0	20.0	0.0
	丘陵部	9.8	1.6	21.3	0.0
	周辺部1	3.6	3.6	10.7	2.7
	周辺部2	9.9	2.8	12.7	0.0
	中心部	7.4	1.0	15.5	1.6

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

平成 25 年度に実施したアンケート調査と比較すると、「利用したい文化芸術施設が少ない」「魅力的なイベント・催し物が少ない」「イベント・催し物の情報が得にくい」といった回答の割合が高くなっている。

一方で、「鑑賞にかかる費用が高い」「鑑賞する時間がない」「一緒に鑑賞を楽しむ仲間や友人がいない」といった項目で回答割合が低下している。

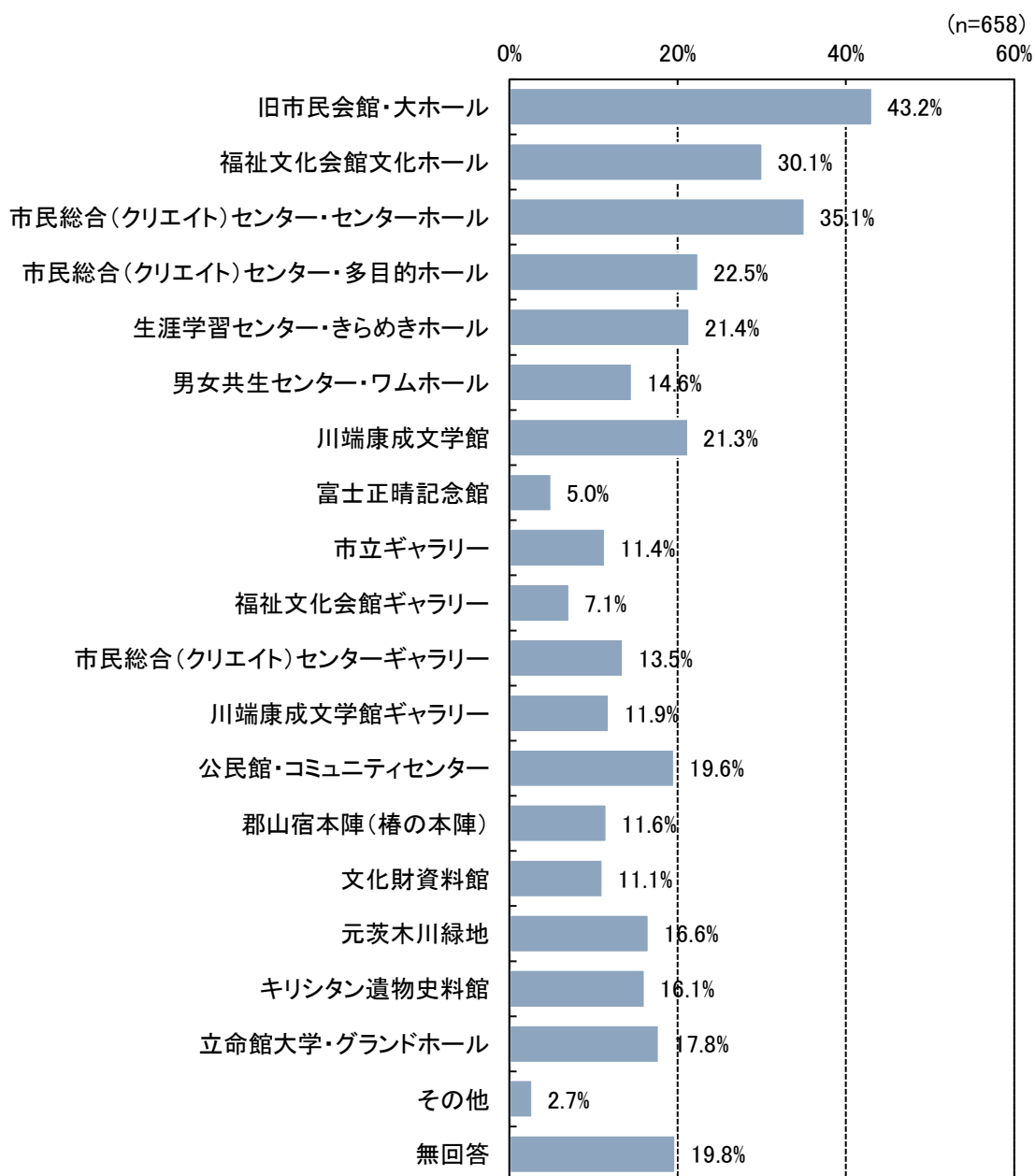
図表 I-33 文化芸術を鑑賞する際に課題や問題を感じる点(平成 25 年度調査との比較)



⑦ 文化芸術鑑賞で利用したことのある茨木市施設

文化芸術を鑑賞するために利用したことのある、茨木市の施設については、「旧市民会館・大ホール」の割合が最も高く 43.2%となっている。次いで、「市民総合(クリエイト)センター・センターホール(35.1%)」、「福祉文化会館文化ホール(30.1%)」となっている。

図表 I-34 文化芸術鑑賞で利用したことのある茨木市施設(複数回答)



年齢別にみると、50歳代から70歳以上の世代で「旧市民会館・大ホール」と回答した割合が、全体の傾向よりも高くなっている。

一方で、10歳・20歳代については、ほぼすべての施設について市全体の割合を下回っている。

図表 I-35 文化芸術鑑賞で利用したことのある茨木市施設(属性別)

	調査数	旧市民会館・大ホール	福祉文化会館文化ホール	市民総合センターホール	市民総合センター・エイトホール	市民総合センター・エイトホール	市民総合センター・エイトホール	生涯学習センター・きらめきホール	男女共生センター・ワムホール	川端康成文学館	富士正晴記念館	市立ギャラリー	福祉文化会館ギャラリー
全体	658	43.2	30.1	35.1	22.5	21.4	14.6	21.3	5.0	11.4	7.1		
性別	男性	308	40.3	30.8	32.8	19.8	19.8	13.0	21.4	5.5	8.8	5.5	
	女性	333	46.2	30.3	38.4	24.9	23.4	16.2	21.3	4.8	14.1	8.7	
	わからない、答えたくない	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	
年齢別	10歳・20歳代	45	24.4	11.1	20.0	11.1	8.9	11.1	6.7	0.0	0.0	0.0	
	30歳代	63	17.5	11.1	27.0	17.5	12.7	6.3	17.5	1.6	4.8	0.0	
	40歳代	117	29.1	15.4	22.2	15.4	23.1	12.8	12.8	2.6	3.4	0.9	
	50歳代	122	54.1	33.6	43.4	15.6	20.5	15.6	23.8	7.4	11.5	4.9	
	60歳代	113	48.7	37.2	44.2	26.5	22.1	14.2	21.2	9.7	11.5	9.7	
	70歳以上	185	55.7	45.4	40.0	33.0	27.0	18.9	30.3	4.9	21.6	15.1	
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	42.9	30.4	33.9	14.3	14.3	8.9	23.2	5.4	10.7	5.4	
	正社員・正職員	215	34.9	20.9	31.2	19.1	19.5	11.6	16.7	3.7	2.3	2.3	
	パートタイム・アルバイト	90	44.4	27.8	41.1	17.8	21.1	12.2	17.8	5.6	15.6	5.6	
	派遣社員・契約社員	24	50.0	29.2	25.0	20.8	16.7	4.2	8.3	4.2	12.5	4.2	
	家事専従	81	59.3	45.7	45.7	30.9	29.6	23.5	28.4	7.4	17.3	12.3	
	学生	10	20.0	10.0	20.0	10.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	48.2	39.6	37.2	28.0	24.4	19.5	27.4	5.5	18.9	13.4	
地域別	山地部	5	60.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	
	丘陵部	61	49.2	29.5	31.1	23.0	23.0	8.2	19.7	3.3	6.6	8.2	
	周辺部1	112	43.8	30.4	40.2	25.0	33.0	13.4	19.6	6.3	12.5	7.1	
	周辺部2	142	49.3	37.3	40.1	22.5	19.0	16.9	28.2	8.5	10.6	7.0	
中心部	309	39.8	28.2	34.0	22.3	18.8	15.5	19.1	3.6	12.9	7.4		

		市民総合（クリエ イト）センター ギャラリー	川端康成文学館 ギャラリー	公民館・コミュニ ティセンター	郡山宿本陣（椿の 本陣）	文化財資料館	元茨木川緑地	キリシタン遺物史 料館	立命館大学・グラ ンドホール	その他	無回答
	全体	13.5	11.9	19.6	11.6	11.1	16.6	16.1	17.8	2.7	19.8
性別	男性	11.0	10.7	15.9	13.6	13.0	19.8	18.2	14.6	2.6	20.5
	女性	16.2	12.9	23.4	9.9	9.6	13.5	14.4	21.3	3.0	18.3
	わからない、答えたくない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0
年齢別	10歳・20歳代	4.4	8.9	8.9	0.0	8.9	0.0	4.4	8.9	6.7	46.7
	30歳代	4.8	6.3	11.1	3.2	4.8	7.9	7.9	3.2	6.3	30.2
	40歳代	7.7	6.8	16.2	3.4	4.3	12.0	6.8	24.8	0.9	24.8
	50歳代	6.6	13.1	21.3	9.0	13.1	21.3	16.4	14.8	4.1	13.1
	60歳代	19.5	14.2	23.0	13.3	14.2	18.6	23.0	16.8	2.7	16.8
	70歳以上	23.3	15.1	24.3	23.2	15.1	22.2	23.2	23.8	1.1	11.9
職業別	自営業（農家等含む）・会社経営	14.3	10.7	12.5	12.5	8.9	17.9	16.1	10.7	3.6	16.1
	正社員・正職員	6.5	10.7	14.0	6.0	8.8	13.5	14.0	12.6	2.8	27.0
	パートタイム・アルバイト	8.9	7.8	21.1	11.1	11.1	15.6	13.3	20.0	3.3	16.7
	派遣社員・契約社員	0.0	0.0	12.5	4.2	16.7	16.7	20.8	0.0	8.3	25.0
	家事専従	22.2	21.0	40.7	14.8	13.6	14.8	18.5	33.3	0.0	9.9
	学生	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	50.0
	無職（家事専従・学生のぞく）	23.2	13.4	20.7	19.5	13.4	23.2	20.1	22.6	2.4	14.6
地域別	山地部	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	40.0	0.0	40.0
	丘陵部	13.1	11.5	16.4	13.1	0.0	13.1	21.3	11.5	1.6	26.2
	周辺部1	19.6	12.5	25.0	18.8	8.0	12.5	17.9	18.8	0.0	17.9
	周辺部2	13.4	14.1	27.5	11.3	19.0	22.5	16.9	24.6	4.2	12.0
	中心部	12.3	11.3	15.9	9.1	10.7	16.8	12.9	16.5	2.9	21.4

（注）全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

⑧ 市の文化芸術施設の満足している点、魅力

文化芸術を鑑賞するにあたって、市の文化芸術施設の満足している点、魅力などについて、次のような回答があった。(一部抜粋)

図表 I-36 満足している点、魅力(自由記述)

No.	内容
1	クリエイティブセンターや川端康成文学館は、事務的な雰囲気が少ないので、作品に集中できるように感じます。(30歳代/女性)
2	図書館の蔵書数の豊かさには、いつも感謝しています。オンライン予約が可能なので、テレワークの合間に最寄りの図書館へとサッと借りに行ける点も、大変有難いです。(10歳・20歳代/男性)
3	茨木神社の鬼瓦が種類も多く魅力的だったり、歴史資料館の展示物もとても楽しめる。安威神社内の小さい社をめぐる小道も散策気分を味わえる。川端康成記念館も文学に興味がなくとも作品を読んでみようかと促される。たまにローズワムで催される参加型の作品展も楽しめる。疣水神社内にある蛇石などはオカルト的で興味が沸く。(40歳代/男性)
4	文化財資料館は茨木の歴史を知ることができて、興味深かったです。(30歳代/女性)
5	椿の本陣や、キリンタン遺物資料館は茨木の誇れる、施設だと思います。市立ギャラリーとはロザビア内のことでしょうか。ロケーションがいいと思います。(60歳代/女性)
6	市立ギャラリーは、通りがかりでも見られるので良いと思う。(50歳代/女性)
7	チケット等手軽なものが多く、気軽に鑑賞できる。(50歳代/女性)
8	南茨木駅前のサン・チャルド(やのべけんじ)像、桜通りのストリート像等。(70歳以上/男性)
9	交通の便が良い、掃除が行き届いている、施設が使いやすい。(50歳代/男性)
10	青少年センターでコーラスを実施している。会場の音響がよく大きなピアノもあり満足している。男女共生センター、ワムホール、映画、音楽、落語を鑑賞する施設に満足している。(70歳以上/女性)

⑨ 市の文化芸術施設に不足を感じる点、要望

文化芸術を鑑賞するにあたって、市の文化芸術施設に不足を感じる点、要望などについて、次のような回答があった。(一部抜粋)

図表 I-37 不足を感じる点、要望(自由記述)

No.	内容
1	川端康成文学館は分かりにくい場所にある。PRをもっとしたほうがいいと思う。(60歳代／男性)
2	文化的価値の高いものを展示している施設が多いものの、古い建物が多く、若者にとっては気軽に足を運びづらいと思う。(10歳・20歳代／男性)
3	いずれも古い施設ばかりのためか、トイレがほとんど和式のため苦労している。照明が全体に暗い。(40歳代／女性)
4	きらめきの施設には行きたいが交通の便が悪くて行きにくいのが残念。シャトルバスとかがあればいいのに、と思います。(40歳代／女性)
5	市立ギャラリーや福祉文化会館ギャラリーは、周りの雰囲気気が気になって、あまり鑑賞に集中できない感じがします。(30歳代／女性)
6	音楽のライブ会場として使ってもらえるような、例えば全国ツアーの大阪会場として使用されるにふさわしい施設が無い、または他の市の施設に負けている(フェニーチェ堺のような施設)。(10歳・20歳代／男性)
7	市役所付近にホールが多いが駅から少し遠いのに駐車場は高いし、かと言ってバスを使うほどでもない、天候がよくない時はおっくうになる。生涯学習センターも駅近ではないのだから利用者は駐車無料にしてほしい。電話受付の施設も多く、先着順だと平日の昼間では申し込めないことも多い。(40歳代／女性)
8	文化芸術施設に配置される職員について、文化芸術に関心の高い人材を起用すること。さらに文化芸術に対する知識を高める教育をすることを要望します。茨木市内の複数ホールなので無教養でマナーの悪い職員の対応で音楽な興覚めになる思いをいたしました。(60歳代／女性)
9	茨木市には文化芸術施設ハコモノが少ない。キャパが小さいハコモノで演者が使える施設がなさすぎる。野外ライブも開催されるが開催数も少ない。音楽や芸能のライブの音響のハコモノ施設が古くて、近隣の高槻市や吹田市ではライブがあるのに、茨木市にはミュージシャンのライブがない。絵画や文化財の展示会もほとんどない。茨木市は文化が衰退していると思う。いままで市民はもちろん行政も文化芸能は後回しにしていたのではないのか？文化芸術に関してほとんどお金をかけてこなかったのではないのか？このアンケートを機に行政、市民が一体となって茨木の文化芸術を今後どのように発展させていくのか議論すべきである。いまこのアンケートが送られてくること自体遅すぎる。文化芸術の醸成はすぐには実現できるものではなく、時間を要するものであり、市民、行政が真剣に考えるべきである。(50歳代／男性)
10	子連れの家族が邪魔で迷惑。ゆっくり鑑賞できない。ノー子供ディ等を作って欲しい。ホンマ

にうっとおしい。(50歳代／わからない、答えたくない)

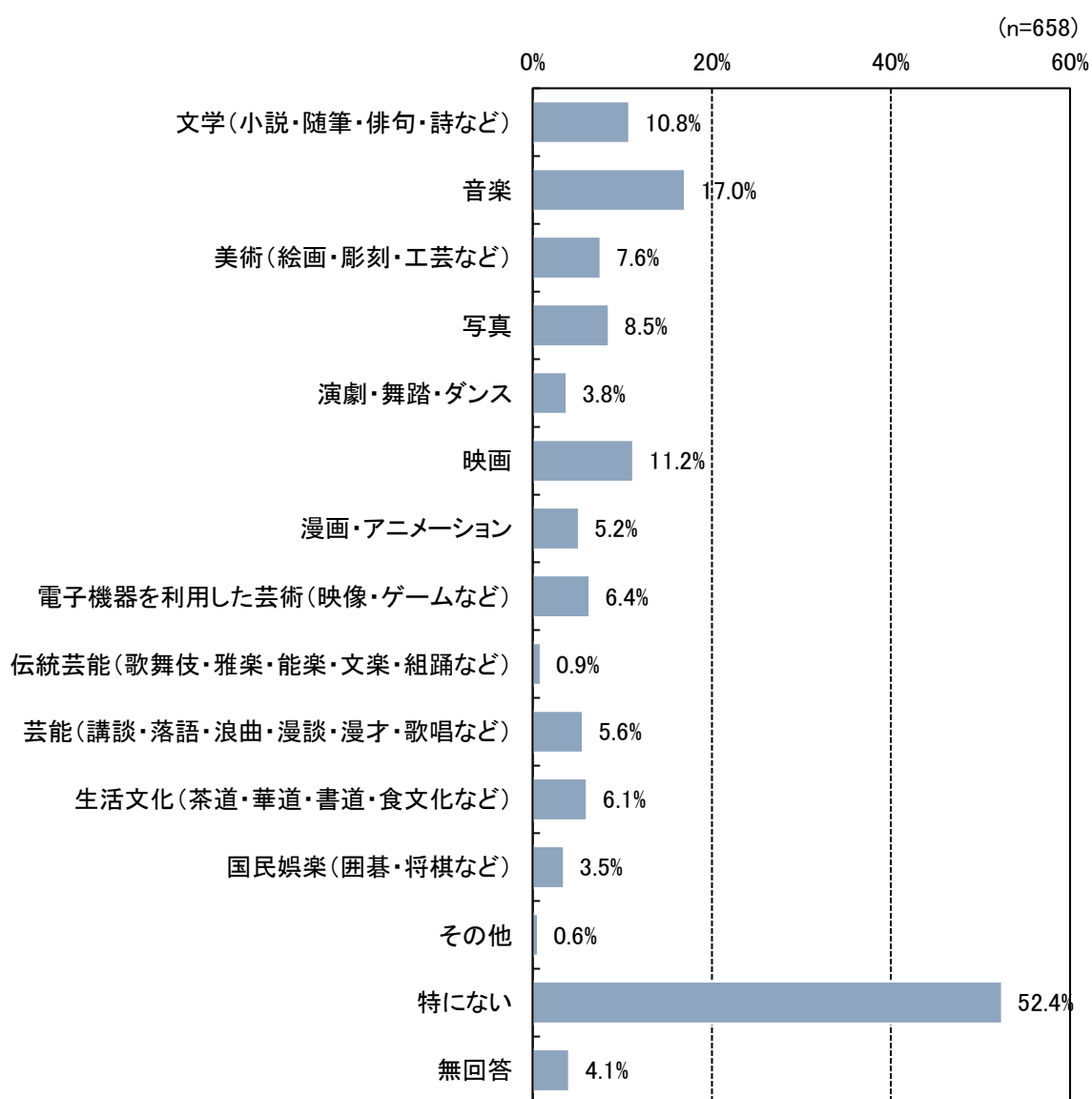
(3) 文化芸術活動の実践について

以下「実践」は、創作、制作、演奏、発表、展示、練習など、文化芸術の活動内容によって読み替える。

① 最近1年間で実践した文化芸術

最近1年間にどのような文化芸術を実践したかについては、「特にない」の割合が最も高く52.4%となっている。次いで、「音楽(17.0%)」、「映画(11.2%)」となっている。

図表 I-38 最近1年間で実践した文化芸術(複数回答)



最近1年間で実践した文化芸術について、年齢別にみると、10歳・20歳代で「芸術（絵画・彫刻・工芸など）」「漫画・アニメーション」「電子機器を利用した芸術（映像・ゲームなど）」の割合が、全体の傾向よりも割合が高くなっている。

図表 I-39 最近1年間で実践した文化芸術(属性別)

		調査数	文学 （小説・詩 ・随筆）	音楽	美術 （絵画・彫 刻・工芸 など）	写真	演劇・舞 踏・ダン ス	映画	漫画・ア ニメーシ ョン	電子機 器を利用 した芸術 （映像・ ゲーム など）
全体		658	10.8	17.0	7.6	8.5	3.8	11.2	5.2	6.4
性別	男性	308	10.4	16.2	7.5	9.4	1.9	12.0	6.2	6.5
	女性	333	11.1	18.0	7.2	7.8	5.7	11.1	4.5	6.6
わからない、答えたくない		4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	15.6	24.4	17.8	11.1	6.7	20.0	15.6	17.8
	30歳代	63	9.5	15.9	6.3	11.1	4.8	11.1	12.7	9.5
	40歳代	117	5.1	17.9	6.0	5.1	2.6	8.5	6.0	7.7
	50歳代	122	7.4	18.0	6.6	11.5	4.9	9.8	7.4	10.7
	60歳代	113	9.7	15.0	3.5	6.2	3.5	8.8	1.8	2.7
	70歳以上	185	17.3	15.7	8.6	8.6	3.2	14.1	0.5	1.6
職業別	自営業（農家等含む）・会社経営	56	7.1	14.3	10.7	10.7	1.8	10.7	3.6	3.6
	正社員・正職員	215	8.8	18.1	6.0	8.8	3.7	11.2	7.0	7.9
	パートタイム・アルバイト	90	7.8	17.8	5.6	4.4	6.7	8.9	7.8	4.4
	派遣社員・契約社員	24	8.3	8.3	0.0	4.2	0.0	4.2	4.2	4.2
	家事専従	81	13.6	17.3	7.4	9.9	3.7	11.1	3.7	9.9
	学生	10	10.0	40.0	20.0	20.0	10.0	20.0	20.0	30.0
無職（家事専従・学生のぞく）		164	16.5	15.9	8.5	9.1	3.7	14.6	2.4	4.3
地域別	山地部	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	丘陵部	61	14.8	16.4	6.6	8.2	4.9	18.0	4.9	3.3
	周辺部1	112	11.6	18.8	10.7	8.0	6.3	10.7	4.5	8.0
	周辺部2	142	8.5	19.0	7.7	7.7	2.8	14.1	5.6	7.7
	中心部	309	11.0	16.5	6.5	8.4	3.6	10.0	5.5	6.1

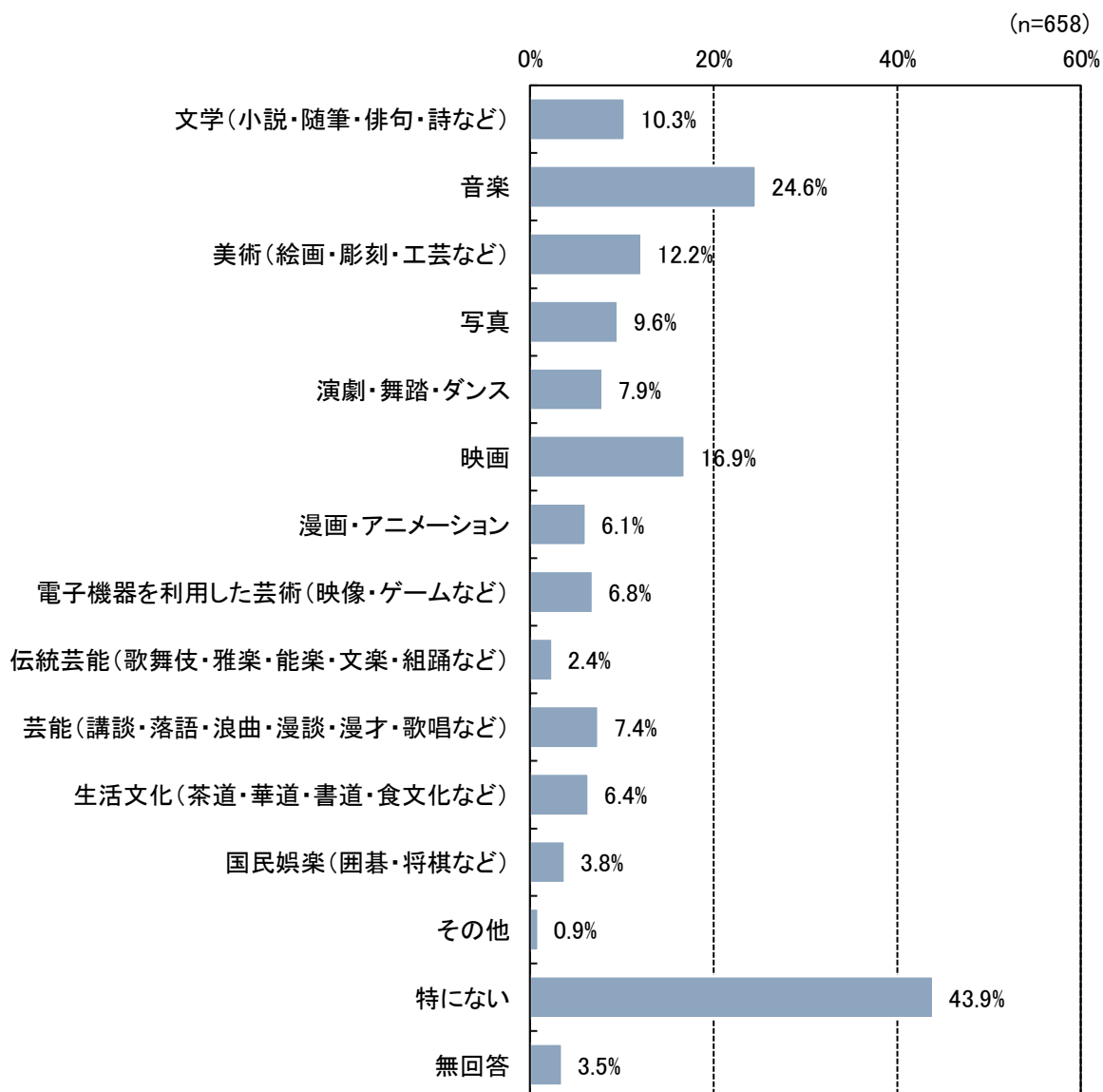
		文楽・雅楽・組踊など)	伝統芸能(歌舞)	漫才・浪曲・漫談・落語・(講談・落語)	芸能(講談・落語)	化(など)	華道・書道・食文化)	生活文化(茶道・華道・書道・食文化)	将棋など)	国民娯楽(囲碁・将棋など)	その他	特にな	無回答
全体		0.9	5.6	6.1	3.5	0.6	52.4	4.1					
性別	男性	1.6	6.8	5.5	6.2	0.6	52.3	3.6					
	女性	0.3	4.5	6.9	0.9	0.6	52.6	4.5					
わからない、答えたくない		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0					
年齢別	10歳・20歳代	0.0	2.2	2.2	4.4	0.0	46.7	2.2					
	30歳代	0.0	0.0	4.8	0.0	1.6	55.6	0.0					
	40歳代	0.9	1.7	6.0	0.0	0.9	59.8	1.7					
	50歳代	1.6	4.1	8.2	1.6	0.8	54.1	2.5					
	60歳代	0.9	5.3	4.4	1.8	0.0	59.3	5.3					
	70歳以上	1.1	11.9	7.6	8.6	0.5	42.7	7.6					
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	3.6	10.7	7.1	3.6	0.0	46.4	3.6					
	正社員・正職員	0.9	3.3	5.1	0.9	0.9	58.1	1.9					
	パートタイム・アルバイト	0.0	2.2	3.3	1.1	1.1	53.3	7.8					
	派遣社員・契約社員	4.2	0.0	16.7	4.2	0.0	66.7	0.0					
	家事専従	0.0	6.2	6.2	1.2	1.2	49.4	3.7					
	学生	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	40.0	0.0					
	無職(家事専従・学生のぞく)	0.6	9.8	7.9	7.9	0.0	47.6	5.5					
地域別	山地部	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	0.0					
	丘陵部	1.6	3.3	3.3	1.6	0.0	44.3	11.5					
	周辺部1	0.0	9.8	7.1	5.4	0.9	46.4	4.5					
	周辺部2	0.0	5.6	4.9	2.1	0.7	53.5	2.8					
	中心部	1.3	4.9	7.1	3.6	0.3	55.3	3.2					

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

② コロナ前（令和元年）に実践した文化芸術

コロナ前（令和元年）にどのような文化芸術を実践していたかについては、「特にない」の割合が最も高く 43.9%となっている。次いで、「音楽（24.6%）」、「映画（16.9%）」となっている。

図表 I-40 コロナ前(令和元年)に実施した文化芸術(複数回答)



年齢別にみると、10歳・20歳代から60歳代までの年代で「特にない」の割合が市全体の傾向よりも高くなっている。

図表 I-41 コロナ前(令和元年)に実施した文化芸術(属性別)

		調査数	文学(小説・随筆・俳句・詩など)	音楽	美術(絵画・彫工芸など)	写真	演劇・舞踏・ダンス	映画	漫画・アニメーション	電子機器を利用した芸術(映像・ゲームなど)
全体		658	10.3	24.6	12.2	9.6	7.9	16.9	6.1	6.8
性別	男性	308	10.1	24.0	11.7	12.3	3.9	18.8	7.1	7.5
	女性	333	10.5	26.1	12.6	7.2	11.7	15.9	5.4	6.0
	わからない、答えたくない	4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
年齢別	10歳・20歳代	45	17.8	33.3	15.6	13.3	13.3	22.2	15.6	13.3
	30歳代	63	9.5	25.4	11.1	12.7	9.5	17.5	15.9	11.1
	40歳代	117	4.3	23.1	7.7	6.8	6.8	13.7	7.7	8.5
	50歳代	122	9.0	26.2	11.5	10.7	9.0	16.4	7.4	12.3
	60歳代	113	8.0	23.9	11.5	8.0	6.2	15.9	2.7	3.5
	70歳以上	185	15.7	23.8	15.1	9.7	7.0	19.5	1.1	1.1
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	8.9	21.4	14.3	10.7	1.8	16.1	5.4	7.1
	正社員・正職員	215	8.8	25.1	9.8	9.3	7.4	15.8	7.9	9.3
	パートタイム・アルバイト	90	7.8	27.8	11.1	7.8	12.2	17.8	10.0	5.6
	派遣社員・契約社員	24	12.5	20.8	4.2	4.2	4.2	12.5	4.2	8.3
	家事専従	81	14.8	27.2	12.3	9.9	7.4	16.0	3.7	8.6
	学生	10	10.0	60.0	20.0	20.0	30.0	30.0	30.0	20.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	12.8	22.0	15.2	11.0	7.9	20.1	2.4	2.4
地域別	山地部	5	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	丘陵部	61	11.5	26.2	14.8	11.5	9.8	21.3	11.5	3.3
	周辺部1	112	10.7	17.9	12.5	9.8	8.9	16.1	4.5	8.0
	周辺部2	142	9.2	32.4	11.3	6.3	7.0	19.0	4.9	7.7
	中心部	309	10.7	24.6	12.0	10.7	8.1	17.2	6.5	6.8

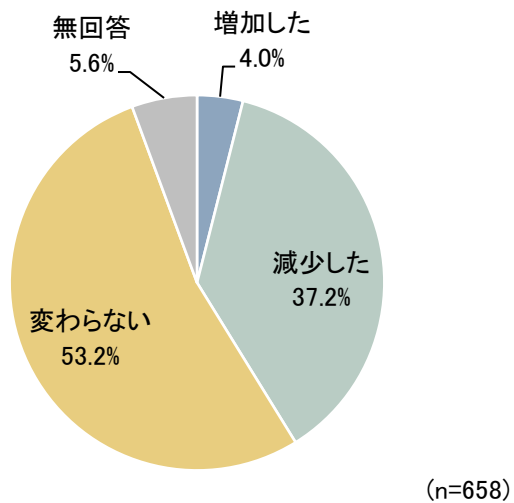
		文楽・雅楽・組踊など)	伝統芸能(歌舞)	漫才・浪曲・漫談・落語(講談・漫談)	芸能(講談・落語など)	華道・書道・食文化(茶道・食文)	生活文化(茶文・将棋など)	国民娯楽(囲碁)	その他	特にな	無回答
全体		2.4	7.4	6.4	3.8	0.9	43.9	3.5			
性別	男性	2.6	8.4	5.5	6.8	1.3	43.8	2.3			
	女性	2.1	6.6	7.5	0.9	0.6	43.8	4.5			
わからない、答えたくない		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0			
年齢別	10歳・20歳代	2.2	4.4	0.0	2.2	0.0	46.7	2.2			
	30歳代	0.0	0.0	4.8	0.0	1.6	54.0	0.0			
	40歳代	0.9	2.6	4.3	0.0	0.9	54.7	1.7			
	50歳代	1.6	6.6	9.8	1.6	0.8	44.3	2.5			
	60歳代	1.8	6.2	4.4	2.7	0.0	47.8	3.5			
	70歳以上	4.9	15.1	9.2	9.7	1.6	30.3	6.5			
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	8.9	12.5	7.1	3.6	3.6	39.3	1.8			
	正社員・正職員	0.9	4.7	4.7	1.4	0.9	51.6	1.9			
	パートタイム・アルバイト	0.0	3.3	5.6	2.2	0.0	43.3	6.7			
	派遣社員・契約社員	4.2	0.0	20.8	4.2	0.0	50.0	0.0			
	家事専従	3.7	12.3	6.2	1.2	2.5	38.3	3.7			
	学生	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0			
無職(家事専従・学生のぞく)		1.8	10.4	7.9	8.5	0.0	39.0	4.3			
地域別	山地部	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0			
	丘陵部	3.3	4.9	8.2	3.3	0.0	41.0	6.6			
	周辺部1	2.7	11.6	5.4	6.3	1.8	41.1	3.6			
	周辺部2	1.4	7.7	7.0	1.4	1.4	42.3	3.5			
中心部		1.9	6.5	6.5	3.9	0.3	45.6	2.6			

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

③ 実践頻度の変化

コロナ前（令和元年）と比べて実践の頻度に変化があったかについては、「変わらない」の割合が最も高く 53.2%となっている。次いで、「減少した（37.2%）」、「増加した（4.0%）」となっている。

図表 I-42 実践頻度の変化



コロナ前との文化芸術の実践頻度の変化について、年齢別にみると、30歳代や40歳代で「変わらない」の割合が市全体の傾向よりも高くなっている一方、70歳代以上では「減少した」の割合が市全体の傾向よりも高くなっている。

図表 I-43 実践頻度の変化(属性別)

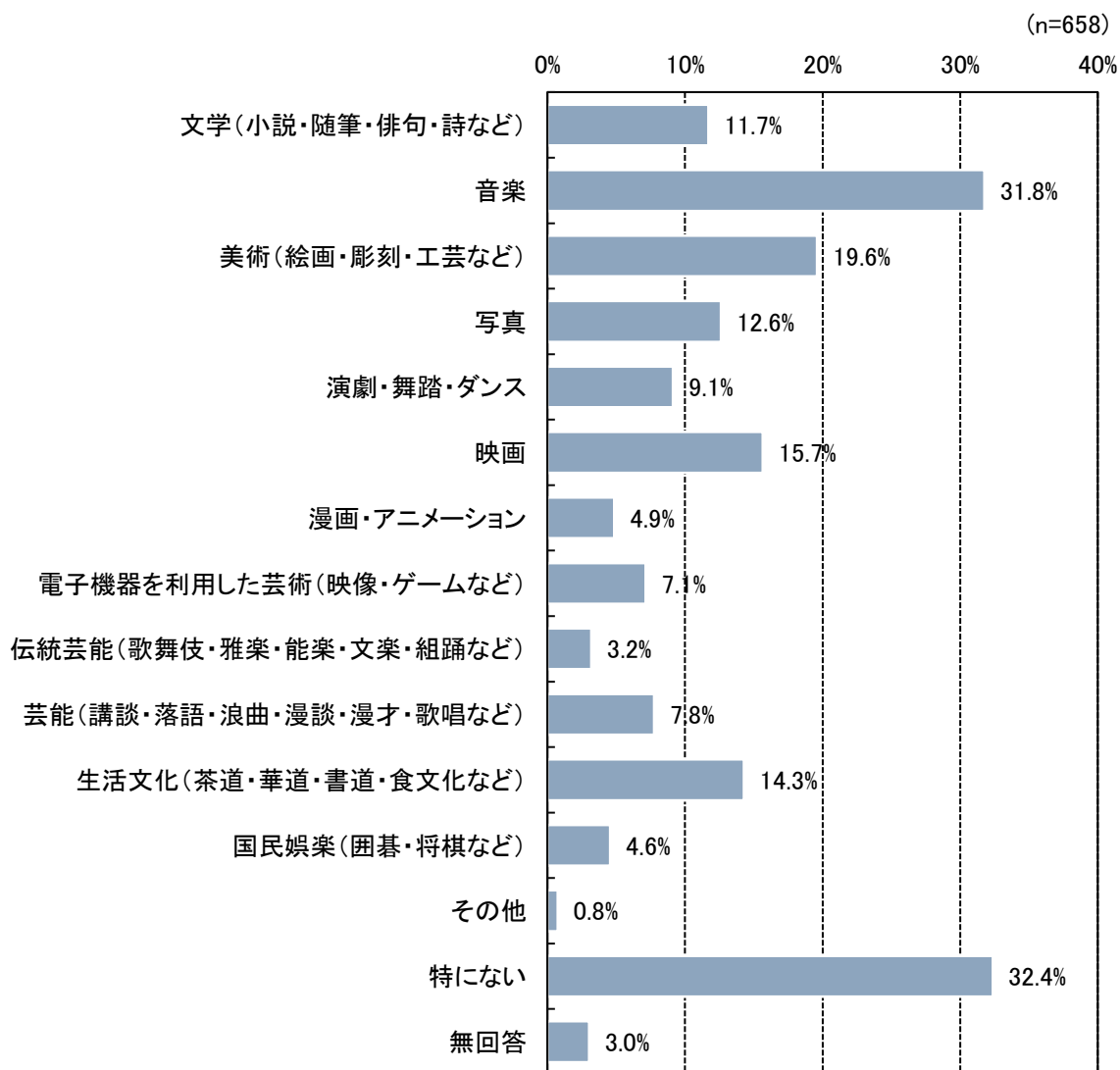
		調査数	増加した	減少した	変わらない	無回答
全体		658	4.0	37.2	53.2	5.6
性別	男性	308	4.9	37.7	52.6	4.9
	女性	333	3.3	37.2	53.5	6.0
	わからない、答えたくない	4	0.0	0.0	100.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	4.4	35.6	57.8	2.2
	30歳代	63	1.6	30.2	68.3	0.0
	40歳代	117	6.0	24.8	66.7	2.6
	50歳代	122	6.6	40.2	50.8	2.5
	60歳代	113	2.7	31.0	61.1	5.3
	70歳以上	185	2.7	49.7	35.7	11.9
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	10.7	41.1	41.1	7.1
	正社員・正職員	215	3.7	33.0	61.4	1.9
	パートタイム・アルバイト	90	3.3	37.8	53.3	5.6
	派遣社員・契約社員	24	0.0	29.2	70.8	0.0
	家事専従	81	2.5	38.3	50.6	8.6
	学生	10	10.0	70.0	20.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	3.7	40.9	47.6	7.9
地域別	山地部	5	0.0	60.0	40.0	0.0
	丘陵部	61	3.3	41.0	47.5	8.2
	周辺部1	112	1.8	41.1	50.9	6.3
	周辺部2	142	4.9	35.9	56.3	2.8
	中心部	309	4.5	35.6	53.7	6.1

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

④ 今後、実践したい文化芸術

今後、どのような文化芸術を実践したいと思うかについては、「特にない」の割合が最も高く 32.4%となっている。次いで、「音楽(31.8%)」、「美術(絵画・彫刻・工芸など)(19.6%)」となっている。

図表 I-44 今後、実践したい文化芸術(複数回答)



今後、実践したい文化芸術について、年齢別にみると、50歳代における「音楽(35.2%)」、30歳代における「写真(23.8%)」、10歳・20歳代における「電子機器を利用した芸術(映像・ゲームなど)(17.8%)」で、市全体の傾向に比べて高い割合となっている。

図表 I-45 今後、実践したい文化芸術(属性別)

		調査数	文学 俳句・小説・詩 随筆	音楽	美術 (絵画・彫 工芸など)	写真	演劇・舞 踏・ダン ス	映画	漫画・ア ニメー ション	電子機 器を利 用し た芸術 (映像・ ゲーム など)
全体		658	11.7	31.8	19.6	12.6	9.1	15.7	4.9	7.1
性別	男性	308	12.0	30.8	19.8	12.0	4.2	18.2	6.2	9.1
	女性	333	11.1	32.7	19.8	12.9	14.1	14.1	3.9	5.1
わからない、答えたくない		4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
年齢別	10歳・20歳代	45	11.1	22.2	17.8	11.1	11.1	22.2	11.1	17.8
	30歳代	63	12.7	30.2	22.2	23.8	9.5	7.9	15.9	12.7
	40歳代	117	5.1	33.3	15.4	11.1	7.7	13.7	8.5	8.5
	50歳代	122	9.8	35.2	23.0	11.5	9.8	13.1	1.6	7.4
	60歳代	113	13.3	33.6	19.5	13.3	10.6	12.4	3.5	3.5
	70歳以上	185	16.2	29.7	20.0	9.7	8.6	22.7	0.5	3.8
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	5.4	28.6	25.0	12.5	3.6	14.3	1.8	8.9
	正社員・正職員	215	11.2	32.6	18.6	14.4	8.4	13.0	6.5	7.4
	パートタイム・アルバイト	90	11.1	34.4	20.0	12.2	10.0	21.1	8.9	6.7
	派遣社員・契約社員	24	8.3	29.2	20.8	8.3	4.2	4.2	0.0	0.0
	家事専従	81	14.8	34.6	16.0	11.1	13.6	13.6	2.5	6.2
	学生	10	10.0	40.0	10.0	10.0	20.0	20.0	30.0	40.0
無職(家事専従・学生のぞく)		164	14.6	28.7	20.7	11.0	10.4	20.7	2.4	5.5
地域別	山地部	5	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	丘陵部	61	14.8	29.5	16.4	14.8	6.6	19.7	3.3	6.6
	周辺部1	112	12.5	27.7	20.5	10.7	8.9	13.4	5.4	7.1
	周辺部2	142	9.9	35.9	16.9	11.3	9.9	16.9	5.6	8.5
	中心部	309	11.3	32.0	21.4	11.3	10.0	15.5	4.9	7.1

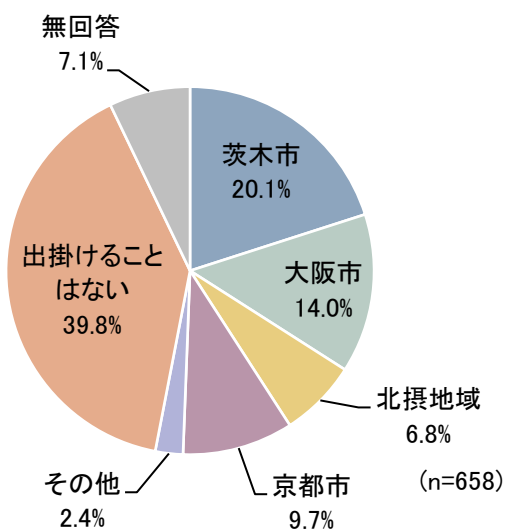
		文楽・雅楽・組踊など)	伝統芸能(歌舞)	漫才・浪曲・漫談・落語(講談)	芸能(講談・落語など)	華道・書道・食文化(茶道・食文)	生活文化(茶文・将棋など)	国民娯楽(囲碁)	その他	特にない	無回答
全体		3.2	7.8	14.3	4.6	0.8	32.4	3.0			
性別	男性	2.3	9.7	10.1	7.5	0.6	32.1	2.3			
	女性	4.2	6.0	18.6	1.8	0.6	32.1	3.9			
わからない、答えたくない		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0			
年齢別	10歳・20歳代	2.2	2.2	8.9	6.7	0.0	35.6	2.2			
	30歳代	0.0	0.0	15.9	0.0	0.0	30.2	0.0			
	40歳代	2.6	3.4	8.5	1.7	0.9	35.0	1.7			
	50歳代	2.5	6.6	22.1	1.6	0.0	30.3	1.6			
	60歳代	2.7	11.5	14.2	1.8	0.9	34.5	4.4			
	70歳以上	5.9	13.0	14.1	10.8	1.1	30.3	5.4			
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	5.4	16.1	19.6	1.8	0.0	25.0	1.8			
	正社員・正職員	1.9	4.7	11.6	2.3	0.5	34.4	2.3			
	パートタイム・アルバイト	1.1	5.6	15.6	1.1	1.1	27.8	4.4			
	派遣社員・契約社員	4.2	4.2	29.2	8.3	0.0	41.7	0.0			
	家事専従	4.9	12.3	14.8	1.2	1.2	29.6	4.9			
	学生	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	30.0	0.0			
無職(家事専従・学生のぞく)		4.9	9.1	12.8	10.4	0.6	35.4	3.7			
地域別	山地部	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0			
	丘陵部	4.9	8.2	14.8	6.6	0.0	31.1	4.9			
	周辺部1	3.6	8.9	12.5	6.3	0.9	28.6	3.6			
	周辺部2	2.8	7.0	16.2	3.5	0.0	32.4	2.1			
中心部		3.2	6.1	14.6	3.9	1.0	34.3	3.2			

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

⑤ 文化芸術の実践にあたって、最もよく出掛ける地域

文化芸術の実践にあたって、最もよく出掛ける地域については、「出掛けることはない」の割合が最も高く 39.8%となっている。次いで、「茨木市 (20.1%)」、「大阪市 (14.0%)」となっている。

図表 I-46 文化芸術の実践にあたって、最もよく出掛ける地域



(注)北摂地域:高槻市、吹田市、摂津市、箕面市、池田市、豊中市

文化芸術の実践にあたって、最もよく出掛ける地域について、年齢別にみると、40歳代以下で「出掛けることはない」の割合が市全体の傾向よりも高くなっている。

職業別にみると、「学生」「正社員・正職員」「パートタイム・アルバイト」等で、「出掛けることはない」の割合が市全体の傾向よりも高くなっている。

図表 I-47 文化芸術の実践にあたって、最もよく出掛ける地域(属性別)

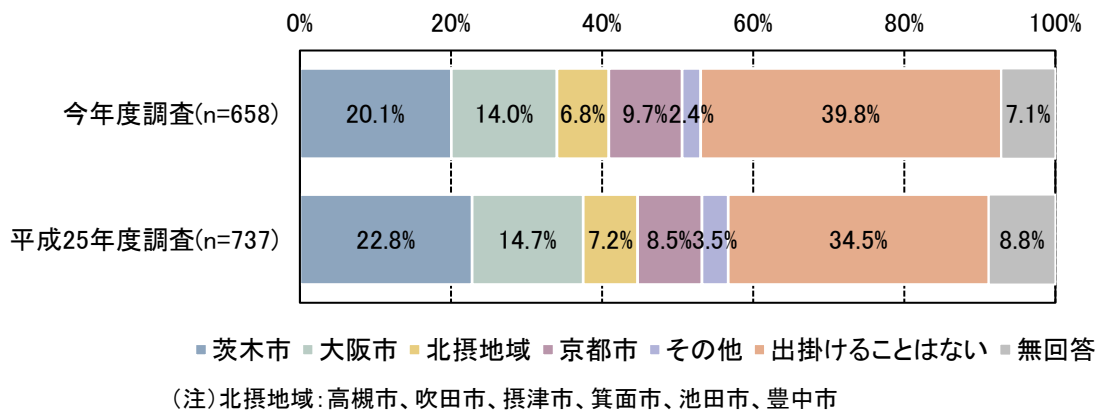
	調査数	茨木市	大阪市	北摂地域	京都市	その他	は出掛けること はない	無回答	
全体	658	20.1	14.0	6.8	9.7	2.4	39.8	7.1	
性別	男性	308	17.2	13.6	8.1	11.0	2.9	40.9	6.2
	女性	333	23.1	14.4	5.7	8.7	2.1	38.1	7.8
	わからない、答えたくない	4	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	
年齢別	10歳・20歳代	45	11.1	15.6	0.0	6.7	6.7	55.6	4.4
	30歳代	63	12.7	11.1	6.3	7.9	3.2	54.0	4.8
	40歳代	117	21.4	9.4	5.1	10.3	3.4	47.0	3.4
	50歳代	122	13.1	23.8	8.2	11.5	1.6	36.9	4.9
	60歳代	113	17.7	14.2	8.8	6.2	0.9	46.9	5.3
	70歳以上	185	30.8	10.8	7.6	11.9	2.2	23.8	13.0
		自営業(農家等含む)・会社経営	56	17.9	16.1	8.9	16.1	1.8	35.7
職業別	正社員・正職員	215	11.6	13.0	9.3	9.8	4.7	46.5	5.1
	パートタイム・アルバイト	90	21.1	17.8	3.3	6.7	1.1	42.2	7.8
	派遣社員・契約社員	24	16.7	25.0	0.0	12.5	4.2	41.7	0.0
	家事専従	81	32.1	12.3	11.1	9.9	1.2	27.2	6.2
	学生	10	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	28.0	11.6	4.3	8.5	1.2	36.0	10.4
地域別	山地部	5	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0
	丘陵部	61	19.7	18.0	8.2	6.6	0.0	41.0	6.6
	周辺部1	112	25.9	16.1	3.6	10.7	3.6	33.0	7.1
	周辺部2	142	20.4	12.7	12.0	8.5	1.4	39.4	5.6
	中心部	309	18.1	13.6	5.2	10.7	3.2	41.4	7.8

(注1) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

(注2) 北摂地域:高槻市、吹田市、摂津市、箕面市、池田市、豊中市

平成 25 年度に実施したアンケート調査と比較すると、「大阪市」「北摂地域」等の割合が増加した一方、「茨木市」の割合は低下している。

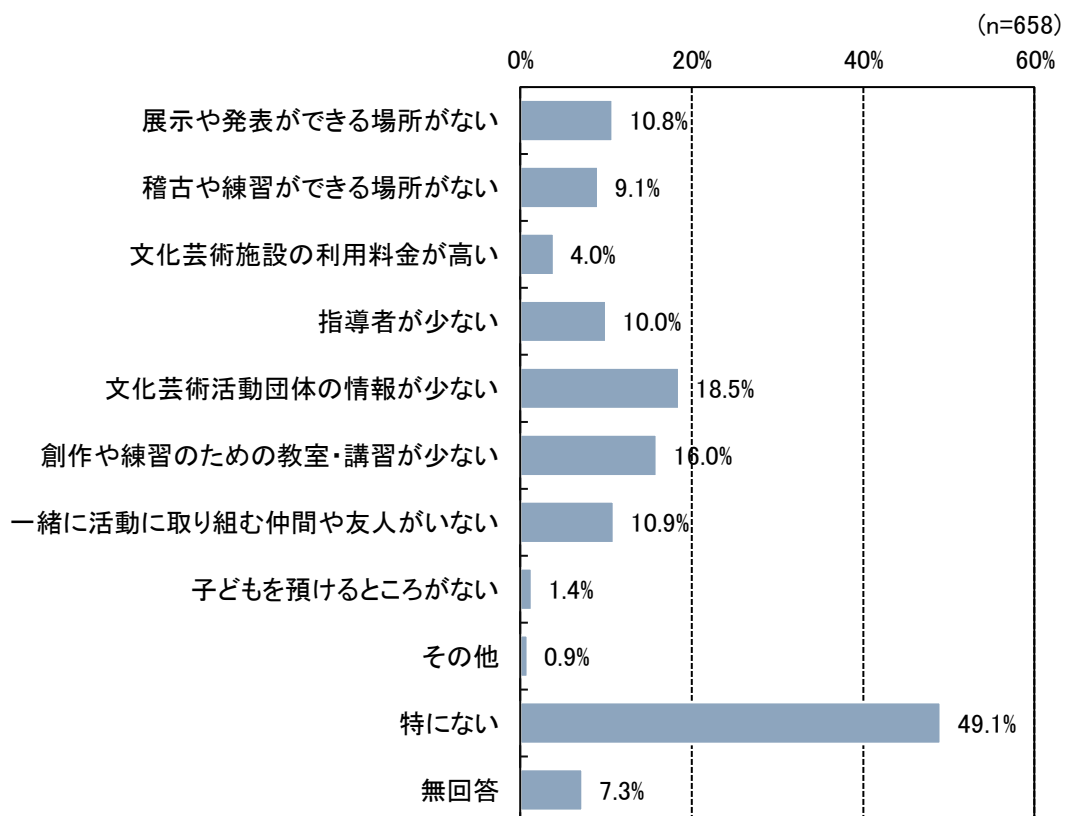
図表 I-48 文化芸術の実践にあたって、最もよく出掛ける地域(平成 25 年度調査との比較)



⑥ 文化芸術を実践する際に課題や問題を感じる点

茨木市内で、文化芸術を実践する際に課題や問題を感じる点については、「特にない」の割合が最も高く 49.1%となっている。次いで、「文化芸術活動団体の情報が少ない(18.5%)」、「創作や練習のための教室・講習が少ない(16.0%)」となっている。

図表 I-49 文化芸術を実践する際に課題や問題を感じる点(複数回答)



文化芸術を実践する際に課題や問題を感じる点について、性別にみると、男性においては「展示や発表ができる場所がない」「一緒に活動に取り組む仲間や友人がいない」等で、女性においては「文化芸術活動団体の情報が少ない」「創作や練習のための教室・講習が少ない」等で、市全体の傾向よりも割合が高くなっている。

また、年齢別にみると、30歳代において「一緒に活動に取り組む仲間や友人がいない」の割合が、市全体の傾向よりも高くなっている。

図表 I-50 文化芸術を実践する際に課題や問題を感じる点(属性別)

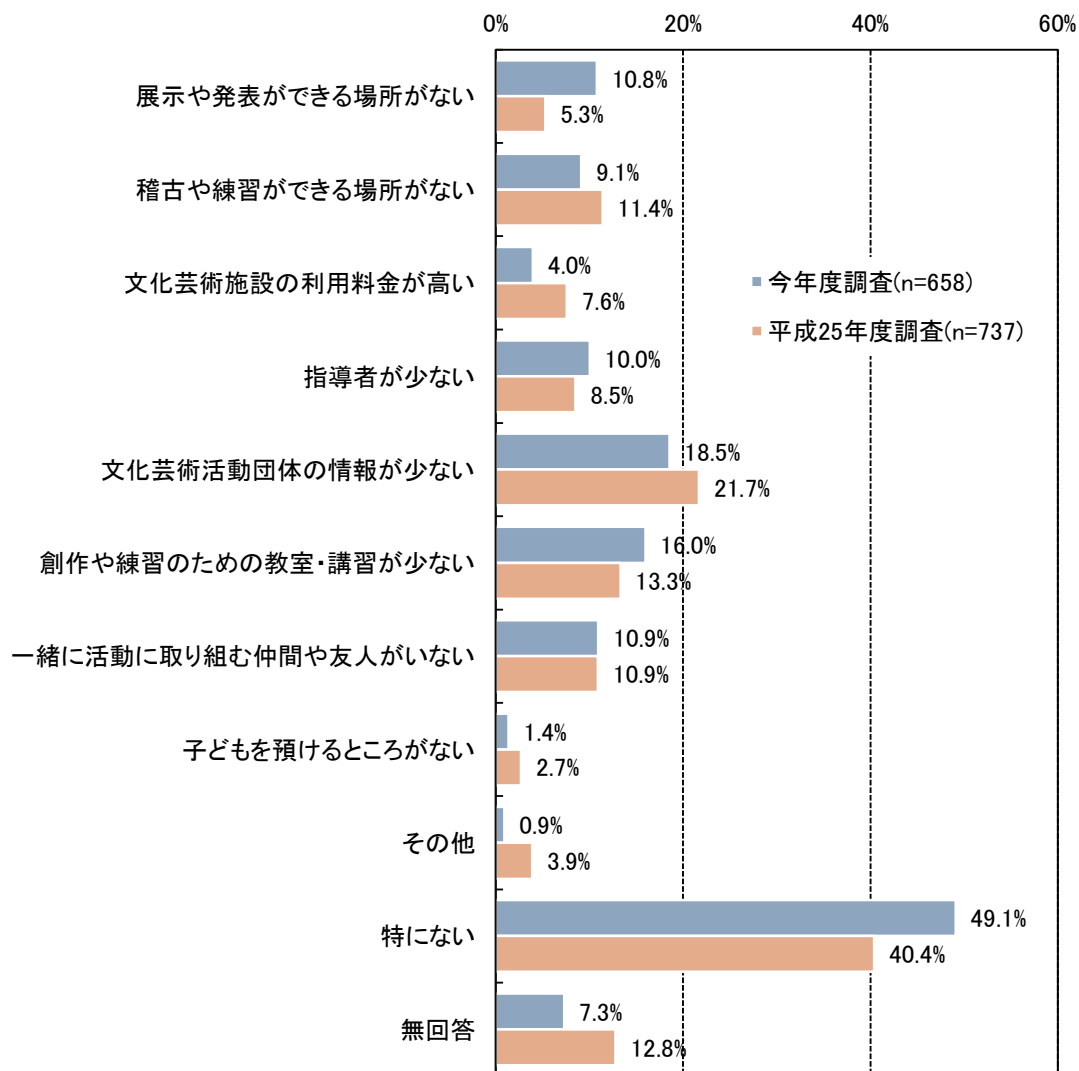
		調査数	展示や発表ができる場所がない	稽古や練習ができる場所がない	文化芸術施設の利用料金が低い	指導者が少ない	文化芸術活動団体の情報が少ない	創作や練習のための教室・講習が少ない	一緒に活動に取り組む仲間や友人がいない
全体		658	10.8	9.1	4.0	10.0	18.5	16.0	10.9
性別	男性	308	12.7	8.8	3.6	11.7	16.9	9.7	12.0
	女性	333	9.6	9.9	4.5	9.0	21.0	21.9	9.9
	わからない、答えたくない	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	6.7	11.1	2.2	6.7	11.1	15.6	17.8
	30歳代	63	7.9	14.3	0.0	7.9	14.3	12.7	22.2
	40歳代	117	8.5	9.4	3.4	6.0	17.9	12.8	8.5
	50歳代	122	12.3	7.4	1.6	13.1	23.8	24.6	10.7
	60歳代	113	14.2	7.1	7.1	8.0	20.4	17.7	7.1
	70歳以上	185	11.9	9.7	5.9	14.1	18.9	12.4	9.2
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	14.3	7.1	1.8	14.3	19.6	12.5	10.7
	正社員・正職員	215	7.9	11.6	1.4	9.3	14.0	12.6	14.9
	パートタイム・アルバイト	90	12.2	7.8	3.3	10.0	17.8	25.6	10.0
	派遣社員・契約社員	24	20.8	12.5	0.0	12.5	33.3	25.0	8.3
	家事専従	81	13.6	9.9	8.6	6.2	27.2	21.0	7.4
	学生	10	0.0	0.0	10.0	10.0	30.0	10.0	20.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	11.0	7.9	6.7	11.6	17.7	12.2	7.9
地域別	山地部	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	丘陵部	61	6.6	8.2	1.6	13.1	13.1	11.5	18.0
	周辺部1	112	14.3	9.8	7.1	6.3	18.8	12.5	8.9
	周辺部2	142	10.6	9.2	2.8	12.0	24.6	14.8	7.7
	中心部	309	10.7	9.7	4.2	10.0	17.8	18.4	11.0

		子どもを預けると	その他	特 に ない	無 回 答
全体		1.4	0.9	49.1	7.3
性別	男性	0.0	1.6	51.9	7.5
	女性	2.7	0.3	45.3	6.9
	わからない、答えたくない	0.0	0.0	100.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	2.2	2.2	51.1	2.2
	30歳代	6.3	0.0	47.6	3.2
	40歳代	2.6	1.7	58.1	2.6
	50歳代	0.0	0.0	45.9	6.6
	60歳代	0.9	0.9	51.3	4.4
	70歳以上	0.0	1.1	43.2	14.6
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	0.0	0.0	51.8	7.1
	正社員・正職員	2.3	1.4	52.1	5.1
	パートタイム・アルバイト	2.2	0.0	46.7	5.6
	派遣社員・契約社員	0.0	0.0	50.0	0.0
	家事専従	2.5	1.2	37.0	8.6
	学生	0.0	0.0	50.0	0.0
地域別	無職(家事専従・学生のぞく)	0.0	1.2	50.6	11.6
	山地部	0.0	0.0	60.0	20.0
	丘陵部	0.0	0.0	45.9	8.2
	周辺部1	1.8	0.9	50.0	6.3
	周辺部2	0.7	0.7	50.0	5.6
	中心部	1.9	1.3	47.9	8.1

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

平成 25 年度に実施したアンケート調査と比較すると、「展示や発表ができる場所がない」や「創作や練習のための教室や講習が少ない」「特にない」と回答した割合が増加している。

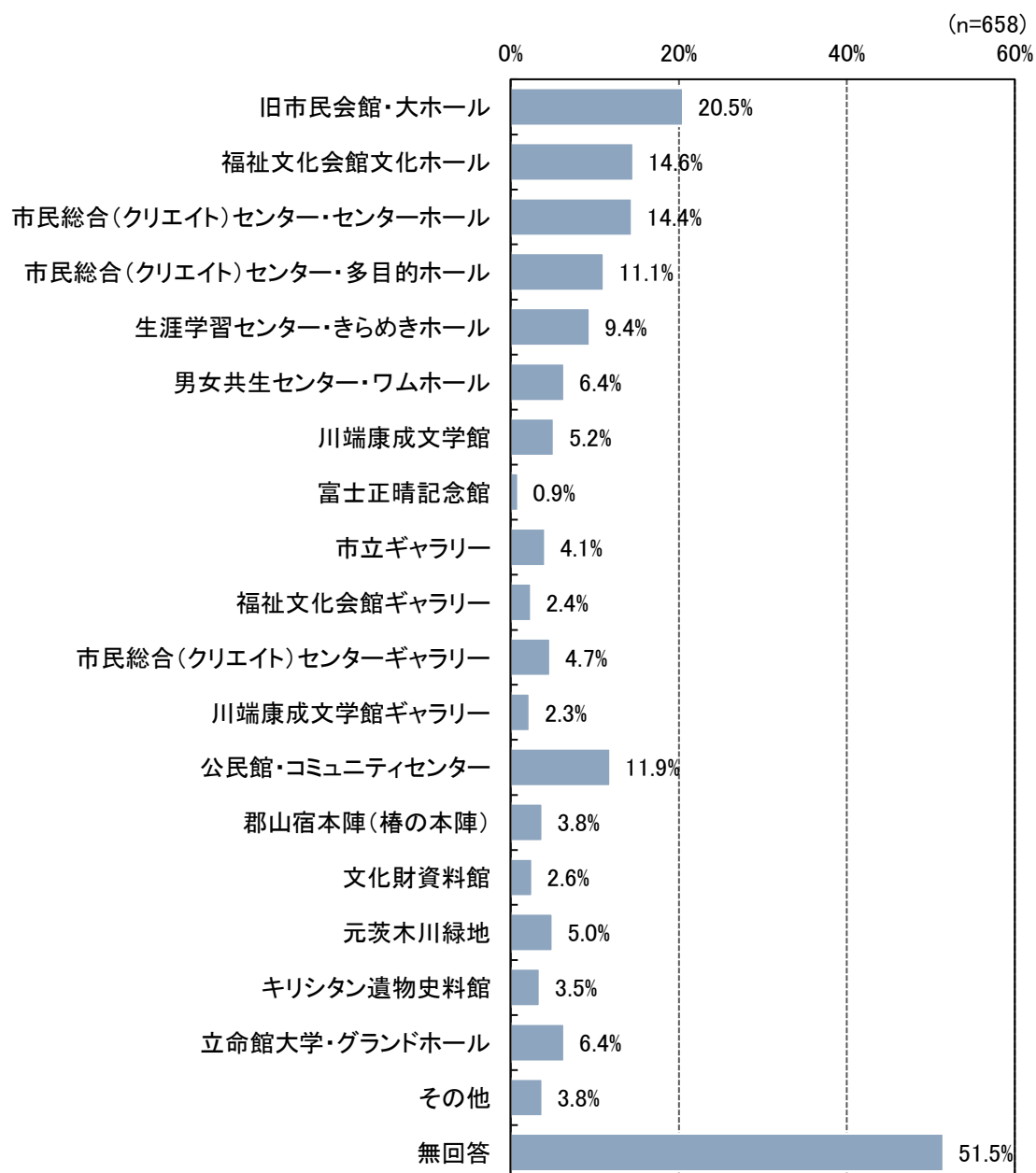
図表 I-51 文化芸術を実践する際に課題や問題を感じる点(平成 25 年度調査との比較)



⑦ 文化芸術の実践で利用したことのある茨木市施設

文化芸術を実践するために利用したことのある茨木市の施設については、「旧市民会館・大ホール」の割合が最も高く 20.5%となっている。次いで、「福祉文化会館文化ホール（14.6%）」、「市民総合（クリエイト）センター・センターホール（14.4%）」となっている。

図表 I-52 文化芸術の実践で利用したことのある茨木市施設（複数回答）



文化芸術の実践での施設利用については、最も利用割合の高かった「旧市民会館・大ホール」では70歳以上の割合が最も高く（32.4%）、30歳代の割合が最も低くなっている（4.8%）。

図表 I-53 文化芸術の実践で利用したことのある茨木市施設(属性別)

	調査数	旧市民会館・大ホール	福祉文化会館文化ホール	市民総合センター・エイトホール	市民総合（クリエイト）センター・エイトホール	市民総合（クリエイト）センター・エイトホール	生涯学習センター・きらめきホール	男女共生センター・ワムホール	川端康成文学館	富士正晴記念館	市立ギャラリー	福祉文化会館ギャラリー
全体	658	20.5	14.6	14.4	11.1	9.4	6.4	5.2	0.9	4.1	2.4	
性別	男性	308	19.8	15.6	15.6	9.4	7.8	4.5	3.9	0.3	3.2	1.9
	女性	333	21.6	14.1	14.1	12.6	11.4	8.4	6.0	1.5	4.8	2.7
	わからない、答えたくない	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	13.3	4.4	8.9	2.2	4.4	4.4	0.0	0.0	2.2	0.0
	30歳代	63	4.8	1.6	12.7	7.9	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	40歳代	117	11.1	8.5	8.5	6.0	8.5	6.0	1.7	0.0	2.6	0.0
	50歳代	122	20.5	7.4	9.0	5.7	8.2	6.6	2.5	0.0	2.5	0.0
	60歳代	113	23.0	13.3	16.8	11.5	8.0	9.7	5.3	1.8	0.9	2.7
	70歳以上	185	32.4	31.4	23.2	20.5	16.8	6.5	11.4	2.2	9.7	6.5
職業別	自営業（農家等含む）・会社経営	56	28.6	26.8	30.4	12.5	7.1	7.1	5.4	0.0	3.6	3.6
	正社員・正職員	215	13.0	6.0	9.8	5.6	7.4	5.6	2.3	0.9	1.4	0.5
	パートタイム・アルバイト	90	17.8	12.2	10.0	10.0	8.9	6.7	3.3	1.1	4.4	0.0
	派遣社員・契約社員	24	16.7	8.3	8.3	4.2	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0
	家事専従	81	27.2	19.8	19.8	13.6	13.6	12.3	8.6	1.2	3.7	2.5
	学生	10	20.0	0.0	20.0	10.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職（家事専従・学生のぞく）	164	27.4	23.2	17.1	17.7	12.8	5.5	7.9	1.2	8.5	6.1
地域別	山地部	5	40.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	丘陵部	61	31.1	16.4	16.4	14.8	13.1	8.2	9.8	1.6	4.9	4.9
	周辺部1	112	22.3	14.3	20.5	12.5	13.4	3.6	4.5	1.8	3.6	1.8
	周辺部2	142	20.4	17.6	15.5	9.2	11.3	10.6	4.2	1.4	2.8	2.1
	中心部	309	18.4	13.3	12.6	11.0	7.1	5.8	4.5	0.0	4.9	2.3

		市民総合（クリエイト）センター ギャラリー	川端康成文学館 ギャラリー	公民館・コミュニ ティセンター	郡山宿本陣（椿の 本陣）	文化財資料館	元茨木川緑地	クリンスタン遺物史 料館	立命館大学・グラ ンドホール	その他	無 回 答
	全体	4.7	2.3	11.9	3.8	2.6	5.0	3.5	6.4	3.8	51.5
性別	男性	3.9	1.6	8.4	5.2	3.2	7.1	3.9	4.2	4.2	53.2
	女性	5.7	3.0	15.3	2.4	1.8	3.3	3.0	8.4	3.0	49.2
	わからない、答えたくない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
年齢別	10歳・20歳代	2.2	0.0	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4	4.4	68.9
	30歳代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	76.2
	40歳代	1.7	0.0	10.3	0.9	0.0	1.7	0.0	5.1	6.0	64.1
	50歳代	2.5	1.6	13.9	1.6	1.6	2.5	3.3	4.9	4.9	50.0
	60歳代	5.3	1.8	15.0	1.8	2.7	5.3	5.3	8.0	3.5	48.7
	70歳以上	10.3	5.9	15.7	10.3	5.9	11.4	5.9	9.7	2.2	33.5
職業別	自営業（農家等含む）・会社経営	5.4	1.8	12.5	7.1	5.4	16.1	8.9	3.6	5.4	39.3
	正社員・正職員	1.9	0.5	7.9	0.5	0.9	1.4	0.9	3.3	4.7	64.2
	パートタイム・アルバイト	1.1	0.0	17.8	1.1	2.2	2.2	2.2	8.9	1.1	52.2
	派遣社員・契約社員	4.2	0.0	8.3	4.2	0.0	0.0	4.2	0.0	4.2	70.8
	家事専従	8.6	4.9	23.5	2.5	1.2	3.7	6.2	11.1	4.9	35.8
	学生	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	50.0
	無職（家事専従・学生のぞく）	9.1	5.5	9.8	9.1	4.9	9.8	4.3	8.5	1.8	42.7
地域別	山地部	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0
	丘陵部	6.6	4.9	11.5	8.2	0.0	4.9	4.9	3.3	1.6	52.5
	周辺部1	3.6	1.8	10.7	8.0	1.8	3.6	3.6	4.5	1.8	49.1
	周辺部2	4.2	1.4	14.8	2.1	3.5	4.9	2.1	7.7	4.2	47.2
	中心部	5.2	2.6	12.0	2.3	1.9	6.1	3.6	7.1	4.5	52.4

（注）全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

⑧ 市の文化芸術施設の満足している点、魅力

文化芸術を实践するにあたって、市の文化芸術施設の満足している点、魅力などについて、次のような回答があった。(一部抜粋)

図表 I-54 満足している点、魅力(自由記述)

No.	内容
1	きらめきは、設備が整ってますし、もっと駅近にあればすごく人気でそうだと思います。(30歳代/女性)
2	立命館の建物が綺麗。クリエイトセンターや福祉文化会館、市民会館などで色んなジャンルの行事を使うことができる。貸し出しが可能。(10歳・20歳代/女性)
3	木工室を利用させて貰っていますが、他には無い施設でとても良いと思います。(70歳以上/女性)
4	施設はとても借りやすく、施設の方々の対応はとても良いと思う。(10歳・20歳代/男性)
5	クリエイトセンターホールは演奏しやすいホールでした。(60歳代/男性)
6	子どもが参加できる作文教室や体験型の教室があつてよかった。(10歳・20歳代/女性)
7	市老人クラブ連合会に所属しています。クリエイトセンターホールで開催に当たり白川地区公民館で舞踊の「おけいこ」和室で利用させてもらい大変良かった。(70歳以上/男性)
8	玉島公民館で生け花をしています。先生もとても丁寧ですがしっかり教えてくださっています。玉島公民館の方もとても親切で気持ちよく講座を楽しませていただいています。(50歳代/女性)
9	子どもの習い事の発表には施設が多くて機会が多かった点。(50歳代/男性)
10	生涯学習センターは施設が整っており満足している。(50歳代/女性)

⑨ 市の文化芸術施設に不足を感じる点、要望

文化芸術を実践するにあたって、市の文化芸術施設に不足を感じる点、要望などについて、次のような回答があった。(一部抜粋)

図表 I-55 不足を感じる点、要望(自由記述)

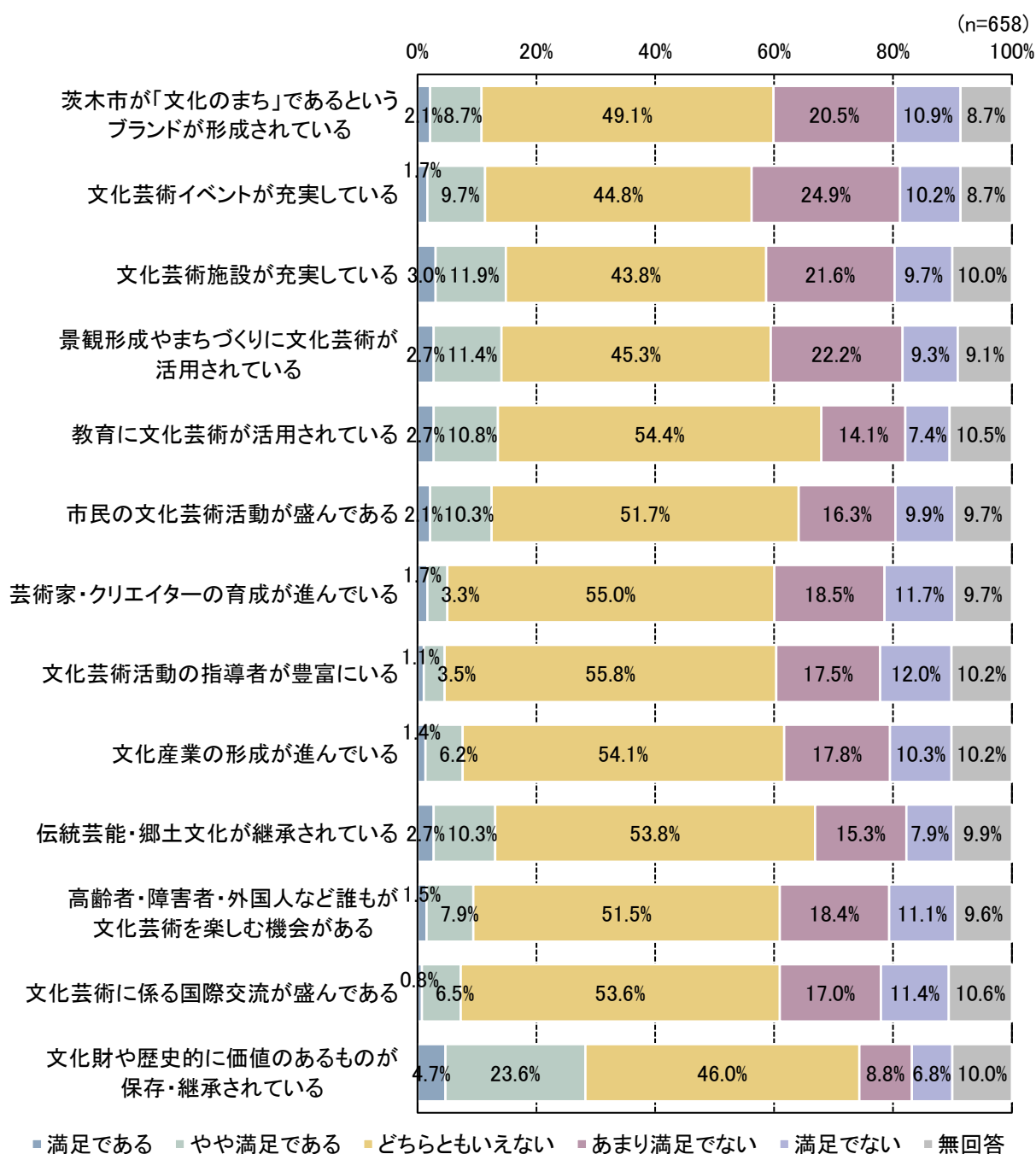
No.	内容
1	施設が逆にあちこちに多すぎると思います。(60 歳代／男性)
2	オンラインで施設の予約ができる施設がないところ。(10 歳・20 歳代／男性)
3	生涯学習センターを利用したいけど、いつも同じ講座で興味のあるものがありません。色々な講座を開設して頂きたいです。(60 歳代／女性)
4	大人も通えるダンススクールなどがあればよい。大人のサークル活動。(10 歳・20 歳代／女性)
5	子ども向けの文化教室がもっとあればと思う。本格的なものだけでなく、興味を持つきっかけになるようなお絵かき、工作などの教室や、茶道などの文化教室が公民館レベルの近所で開催されるのであればぜひ通わせたい。(30 歳代／女性)
6	市民の実践に対する、茨木市の支援が感じられない。市の文化芸術施設には市民の創作～発表まで、つながる場であるべきと考えます。(40 歳代／男性)
7	旧市民会館の大ホールはとにかく響かない会場でした。客席で聴く時もそうですが、舞台上で特にそう感じました。新しいホールに期待します。(60 歳代／男性)
8	コミュニティセンターに関しては、借りたいと思う日時がふさがっていて、使えないことがある。コロナ禍の中、多目的ホールしか人数的に使えないのでなおさらです。あと、コミュニティセンターの駐車台数が以前より駐車場の回収後減ってたったの4台しかありません。これは少ないです。(60 歳代／女性)
9	もっと何ができるか知らせてほしい。わざわざ他県に行かなくても地元でできるならそれが一番いい。費用がかかってもその費用はどうせなら地元に戻元したい。かからないのがあるがたいけど。(10 歳・20 歳代／女性)
10	音響が良い施設がない。交通の便が悪く、駐車場がないので行きづらい。施設の裏の動線が悪い(ステージ周りや楽屋など)。大ホール(オーケストラが入る)や小ホール(キャパ100前後)の企画に合ったホールがない。(30 歳代／男性)

(4) 茨木市の文化芸術振興の状況や施策について

① 現状の満足度

茨木市における文化芸術振興の状況に、現状どの程度満足しているかについて、「満足である」と「やや満足である」の割合の合計に着目すると、「文化財や歴史的に価値のあるものが保存・継承されている」における割合が最も高く 28.3%となっている。次いで、「文化芸術施設が充実している (14.9%)」、「景観形成やまちづくりに文化芸術が活用されている (14.1%)」となっている。

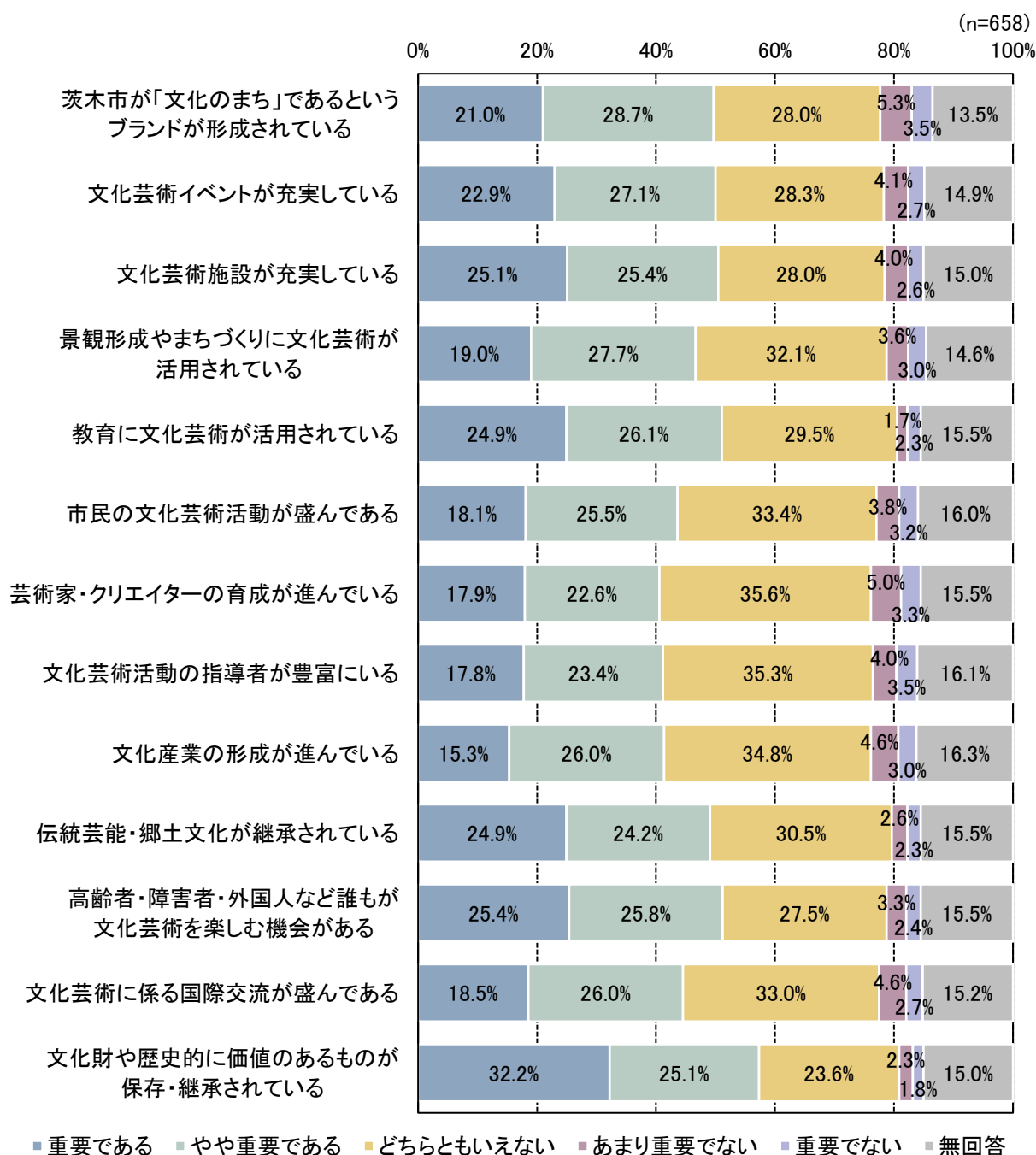
図表 I-56 現状の満足度



② 今後の重要度

茨木市における文化芸術振興を、今後どの程度重要と考えるかについて、「重要である」と「やや重要である」の割合の合計に着目すると、「文化財や歴史的に価値のあるものが保存・継承されている」における割合が最も高く 57.3%となっている。次いで、「高齢者・障害者・外国人など誰もが文化芸術を楽しむ機会がある（51.2%）」、「教育に文化芸術が活用されている（51.1%）」となっている。

図表 I-57 今後の重要度

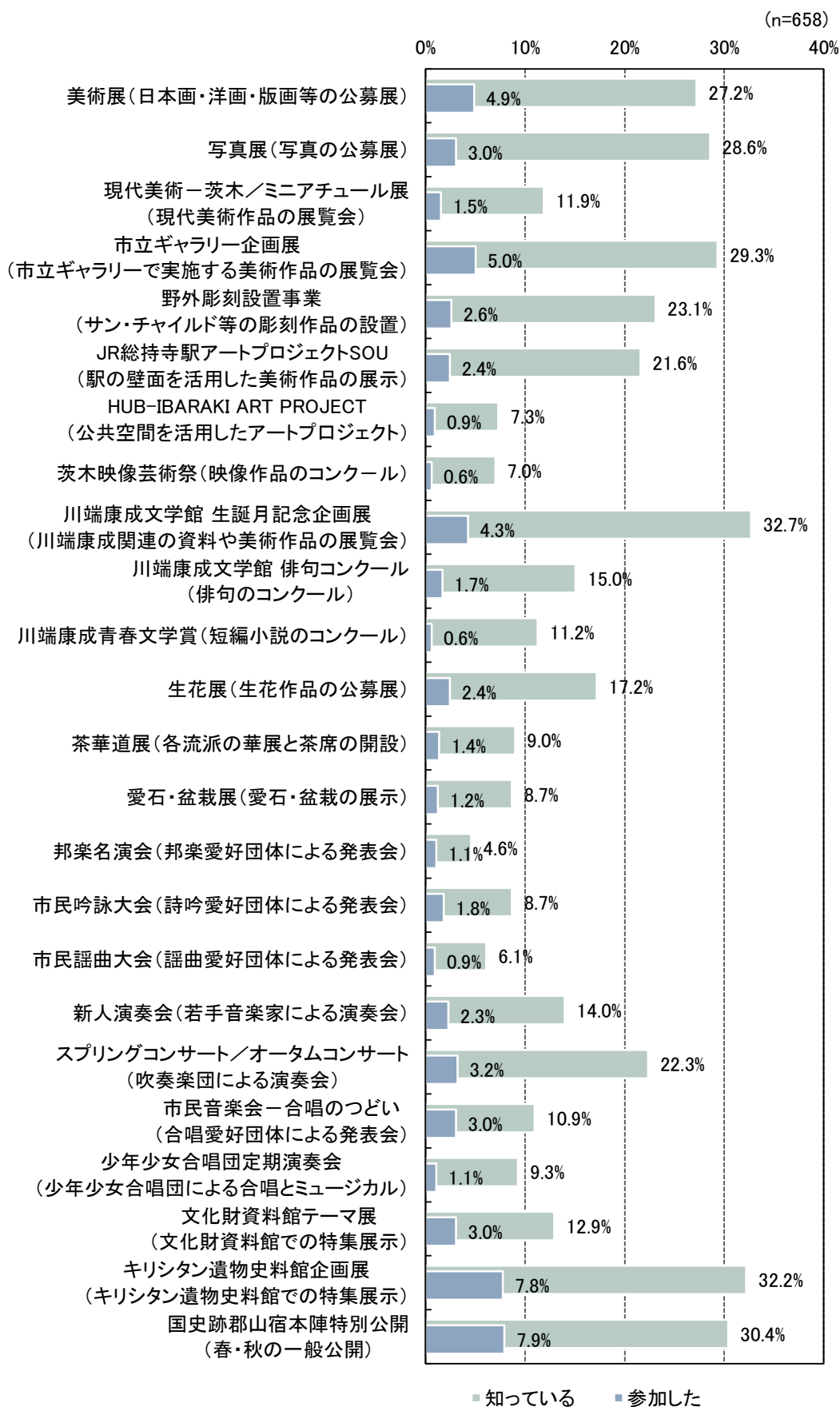


③ 文化芸術事業の認知・参加状況

茨木市が主催する文化芸術事業について、「知っている」ものでは「川端康成文学館 生誕月記念企画展（川端康成関連の資料や美術作品の展覧会）」の割合が最も高く 32.7%となっている。次いで、「キリシタン遺物史料館企画展（キリシタン遺物史料館での特集展示）（32.2%）」、「国史跡郡山宿本陣特別公開（春・秋の一般公開）（30.4%）」となっている。

「参加（または鑑賞）したことのある」ものでは、「国史跡郡山宿本陣特別公開（春・秋の一般公開）」の割合が最も高く 7.9%となっている。次いで、「キリシタン遺物史料館企画展（キリシタン遺物史料館での特集展示）（7.8%）」、「市立ギャラリー企画展（市立ギャラリーで実施する美術作品の展覧会）（5.0%）」となっている。

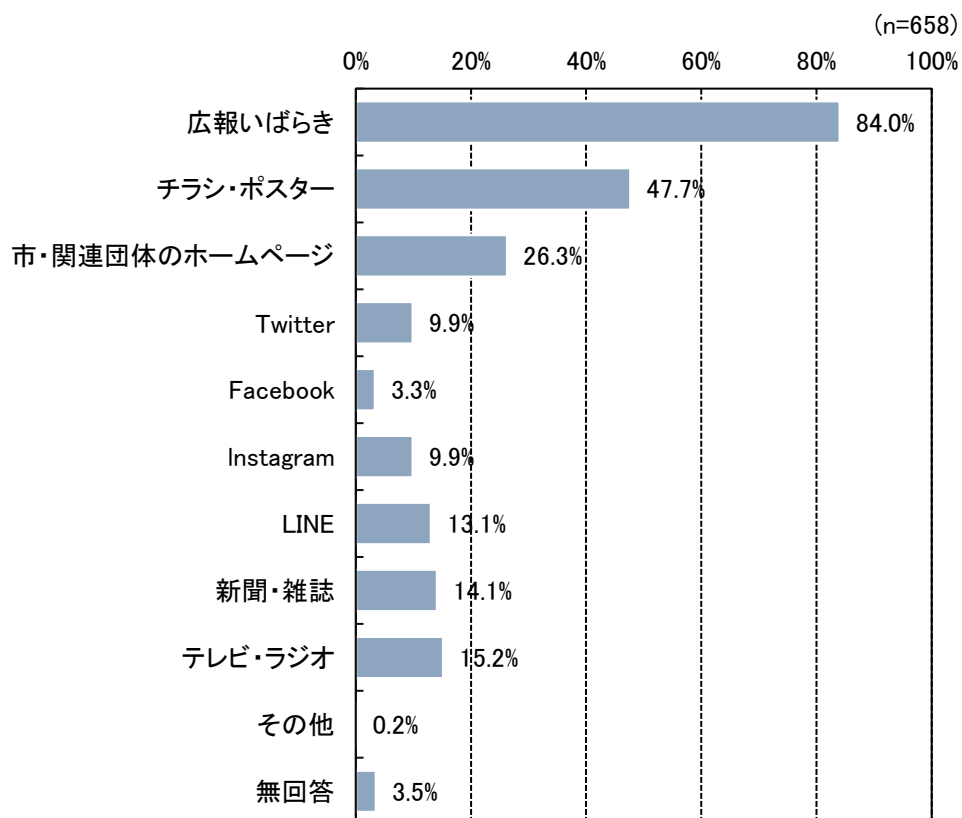
図表 I-58 文化芸術事業の認知・参加状況(複数回答)



④ 文化芸術に関する茨木市の情報発信に対する希望

文化芸術に関する茨木市の情報発信について、希望する方法については、「広報いばらき」の割合が最も高く 84.0%となっている。次いで、「チラシ・ポスター (47.7%)」、「市・関連団体のホームページ (26.3%)」となっている。

図表 I-59 文化芸術に関する茨木市の情報発信に対する希望(複数回答)



茨木市の情報発信に対する希望について、年齢別にみると、50歳代、60歳代、70歳以上においては「広報いばらき」の割合が高くなっている一方、10歳・20歳代や30歳代では「Twitter」の割合が高くなっている。

また、職業別にみると、「家事専従」等で「広報いばらき」の割合が、市全体の傾向よりも高くなっている。

図表 I-60 文化芸術に関する茨木市の情報発信に対する希望(属性別)

		調査数	広報いばらき	チラシ・ポス	市・関係団体の	T w i t t e r	k F a c e b o o	a l m n s t a g r	L I N E
全体		658	84.0	47.7	26.3	9.9	3.3	9.9	13.1
性別	男性	308	81.5	41.2	26.0	11.7	4.2	6.8	13.0
	女性	333	87.4	54.4	27.9	8.4	2.7	13.2	13.2
わからない、答えたくない		4	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	60.0	42.2	22.2	31.1	8.9	23.9	20.0
	30歳代	63	73.0	50.8	28.6	23.8	4.8	23.6	14.3
	40歳代	117	79.5	46.2	28.2	17.9	1.7	11.1	14.5
	50歳代	122	85.2	41.8	33.6	7.4	5.7	12.3	18.0
	60歳代	113	87.6	50.4	34.5	2.7	2.7	4.4	17.7
	70歳以上	185	94.1	51.9	17.3	1.6	1.6	0.5	3.8
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	80.4	46.4	33.9	5.4	1.8	8.9	17.9
	正社員・正職員	215	77.2	44.2	26.5	15.3	7.0	17.7	13.0
	パートタイム・アルバイト	90	87.8	50.0	30.0	11.1	4.4	7.8	18.9
	派遣社員・契約社員	24	79.2	37.5	33.3	12.5	4.2	29.2	12.5
	家事専従	81	95.1	60.5	34.6	6.2	0.0	2.5	14.8
	学生	10	60.0	50.0	30.0	40.0	0.0	30.0	20.0
無職(家事専従・学生のぞく)		164	89.6	47.6	18.3	3.7	0.6	1.8	7.3
地域別	山地部	5	100.0	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	丘陵部	61	83.6	47.5	26.2	8.2	4.9	8.2	13.1
	周辺部1	112	86.6	48.2	33.0	5.4	4.5	5.4	10.7
	周辺部2	142	85.9	47.2	29.6	12.0	4.2	9.9	14.1
	中心部	309	82.8	47.2	23.9	11.0	2.6	12.6	13.3

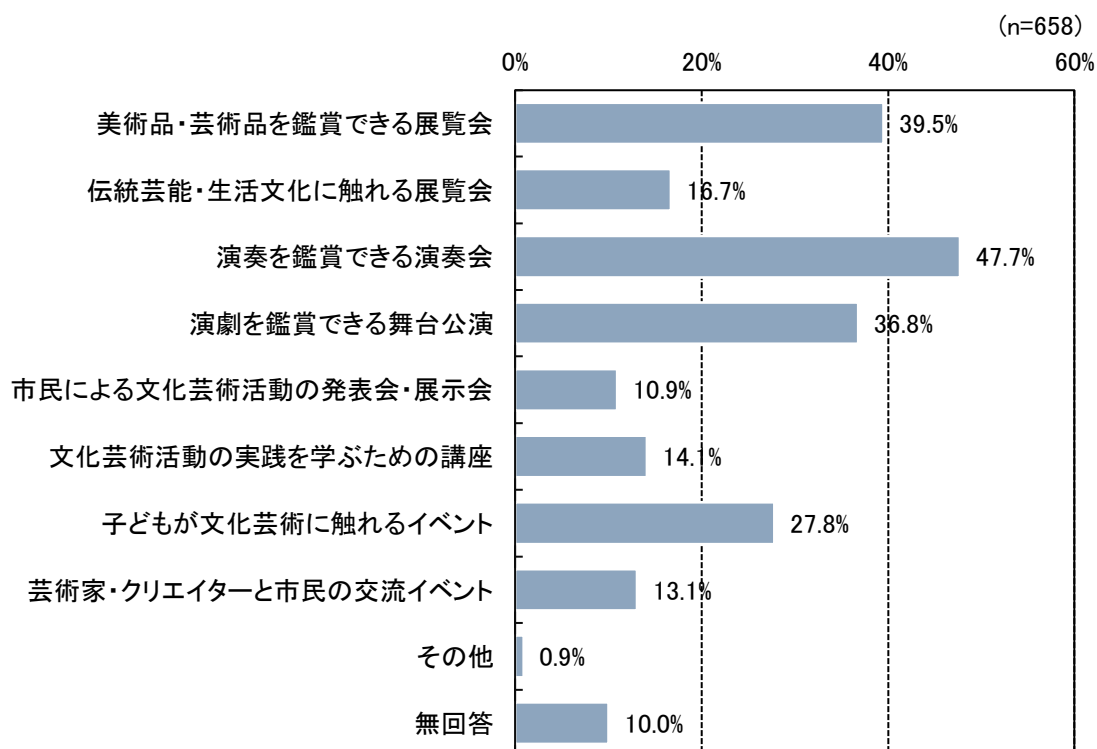
		新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	その他	無回答
全体		14.1	15.2	0.2	3.5
性別	男性	18.8	18.5	0.3	4.2
	女性	9.9	11.7	0.0	2.1
わからない、答えたくない		0.0	0.0	0.0	50.0
年齢別	10歳・20歳代	4.4	11.1	0.0	4.4
	30歳代	0.0	11.1	0.0	3.2
	40歳代	7.7	13.7	0.0	1.7
	50歳代	10.7	12.3	0.8	4.1
	60歳代	15.0	22.1	0.0	1.8
	70歳以上	27.0	15.1	0.0	4.9
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	14.3	17.9	0.0	1.8
	正社員・正職員	6.0	13.5	0.0	3.3
	パートタイム・アルバイト	16.7	16.7	0.0	3.3
	派遣社員・契約社員	8.3	8.3	0.0	8.3
	家事専従	16.0	9.9	0.0	0.0
	学生	10.0	10.0	0.0	0.0
無職(家事専従・学生のぞく)		23.2	17.7	0.6	5.5
地域別	山地部	20.0	0.0	0.0	0.0
	丘陵部	11.5	13.1	0.0	1.6
	周辺部1	17.0	18.8	0.0	1.8
	周辺部2	18.3	14.8	0.0	3.5
	中心部	11.7	14.2	0.3	4.5

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

⑤ 今後、茨木市において希望されるイベント

今後、茨木市においてどのようなイベントが企画・開催されることを希望するかについては、「演奏を鑑賞できる演奏会」の割合が最も高く47.7%となっている。次いで、「美術品・芸術品を鑑賞できる展覧会（39.5%）」、「演劇を鑑賞できる舞台公演（36.8%）」となっている。

図表 I-61 今後、茨木市において希望されるイベント(複数回答)



今後、茨木市において希望するイベントについて、性別にみると、女性では「演奏を鑑賞できる演奏会（52.6%）」や「演劇を鑑賞できる舞台公演（44.4%）」、「男性」では「美術品・芸術品を鑑賞できる展覧会（43.2%）」、「演奏を鑑賞できる演奏会（43.2%）」等が市全体の傾向と比べて高い割合となっている。

また、年齢別にみると、40歳代、50歳代、60歳代で「演奏を鑑賞できる演奏会」の割合が市全体の傾向と比べて高くなっている。

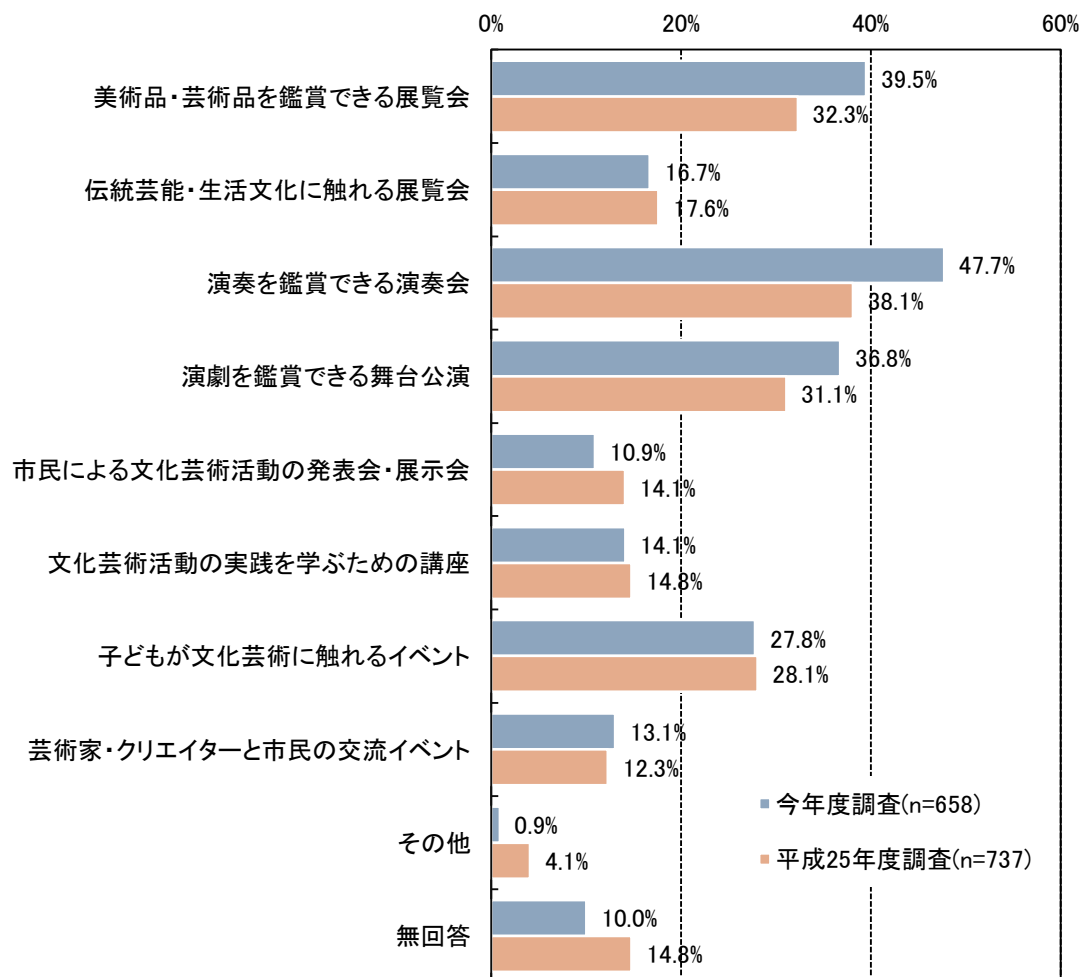
図表 I-62 今後、茨木市において希望されるイベント(属性別)

	調査数	鑑賞できる美術品・芸術品の展覧会	伝統芸能・生活文化に触れる展覧会	演奏を鑑賞できる演奏会	演劇を鑑賞できる舞台公演	市民活動による発表会・芸術活動の発表会	座談会・学術活動の講座	文化芸術活動の実践	子どもが文化芸術に触れるイベント	アーティスト・市民・クリエイティブと市民の交流イベント	その他	無回答
全体	658	39.5	16.7	47.7	36.8	10.9	14.1	27.8	13.1	0.9	10.0	
性別	男性	308	43.2	19.8	43.2	29.5	11.0	10.7	24.7	12.7	1.3	13.0
	女性	333	36.6	13.8	52.6	44.4	10.8	18.0	31.8	13.8	0.0	6.0
	わからない、答えたくない	4	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	
年齢別	10歳・20歳代	45	33.3	24.4	42.2	28.9	8.9	6.7	35.6	6.7	0.0	8.9
	30歳代	63	27.0	17.5	46.0	39.7	3.2	15.9	42.9	19.0	0.0	7.9
	40歳代	117	37.6	9.4	50.4	41.0	7.7	14.5	32.5	17.1	0.0	6.8
	50歳代	122	37.7	17.2	54.1	41.0	7.4	24.6	23.8	15.6	3.3	4.9
	60歳代	113	41.6	13.3	51.3	41.6	14.2	12.4	31.9	15.0	0.0	6.2
	70歳以上	185	46.5	21.1	42.2	30.3	16.2	10.3	19.5	8.1	0.5	17.3
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	44.6	30.4	37.5	32.1	8.9	17.9	28.6	16.1	0.0	5.4
	正社員・正職員	215	37.2	16.3	50.2	41.4	7.0	14.4	28.8	14.4	1.9	7.4
	パートタイム・アルバイト	90	34.4	16.7	46.7	43.3	14.4	21.1	27.8	20.0	0.0	5.6
	派遣社員・契約社員	24	37.5	25.0	50.0	25.0	8.3	16.7	16.7	25.0	0.0	12.5
	家事専従	81	43.2	9.9	64.2	46.9	13.6	11.1	37.0	7.4	0.0	3.7
	学生	10	10.0	0.0	40.0	20.0	10.0	10.0	60.0	0.0	0.0	10.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	43.3	15.9	42.1	27.4	13.4	11.6	23.2	9.1	0.6	18.3
地域別	山地部	5	20.0	60.0	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0
	丘陵部	61	39.3	18.0	45.9	29.5	11.5	16.4	29.5	13.1	0.0	11.5
	周辺部1	112	37.5	17.9	42.0	39.3	11.6	9.8	32.1	17.9	1.8	12.5
	周辺部2	142	40.8	17.6	49.3	36.6	9.9	13.4	31.0	12.7	0.0	8.5
	中心部	309	40.5	15.5	52.1	38.2	11.0	14.9	26.9	12.3	0.6	8.1

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

平成 25 年度に実施したアンケート調査と比較すると、「美術品・芸術品を鑑賞できる展覧会」「演奏を鑑賞できる演奏会」「演劇を鑑賞できる舞台公演」の回答割合が増加している。

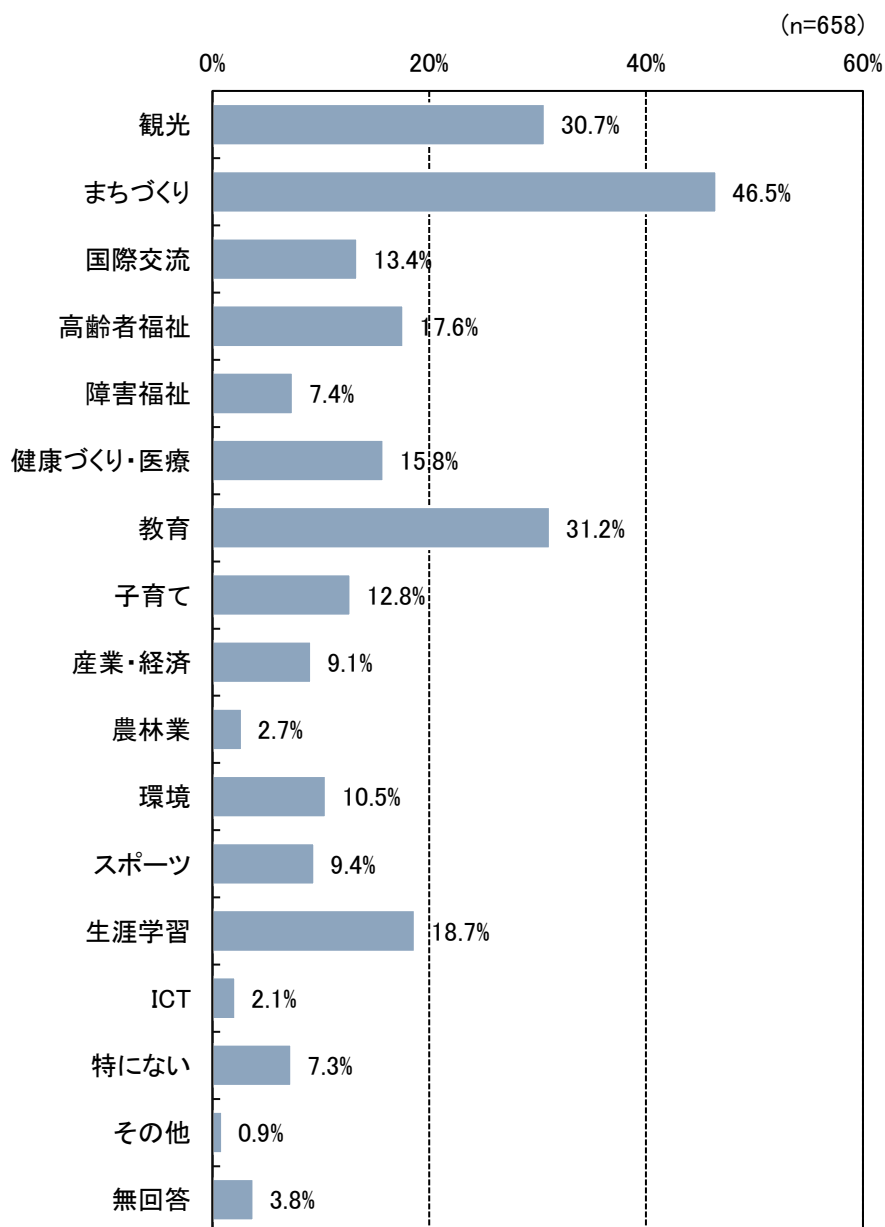
図表 I-63 今後、茨木市において希望されるイベント(平成 25 年度調査との比較)



⑥ 文化芸術が連携することを希望する分野

文化芸術が他のどの分野と連携することを希望するかについては、「まちづくり」の割合が最も高く 46.5%となっている。次いで、「教育 (31.2%)」、「観光 (30.7%)」となっている。

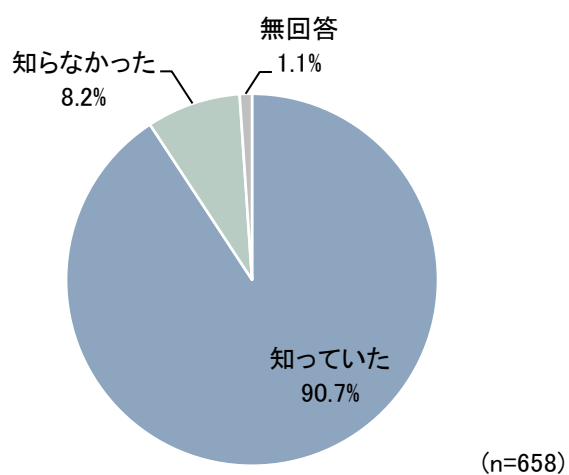
図表 I-64 文化芸術が連携することを希望する分野(複数回答)



(5) 茨木市の文化芸術に関する地域資源について**① 茨木市が川端康成氏のゆかりの地であることの認知度**

茨木市が川端康成氏のゆかりの地（幼児期から旧制中学校卒業期までを茨木で暮らした）であることについては、「知っていた」の割合が90.7%となっており、「知らなかった」の割合は8.2%となっている。

図表 I-65 川端康成氏のゆかりの地であることの認知度



茨木市が川端康成氏のゆかりの地であることの認知度について、年齢別にみると、10歳・20歳代で「知らなかった」の割合が市全体の傾向に比べて高くなっている。

図表 I-66 川端康成氏のゆかりの地であることの認知度(属性別)

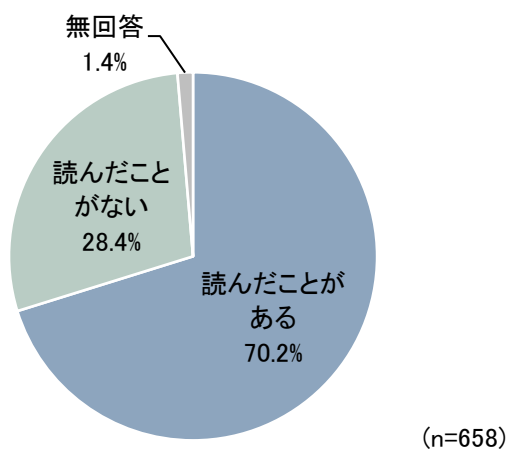
		調査数	知っていた	知らなかった	無回答
全体		658	90.7	8.2	1.1
性別	男性	308	91.9	6.8	1.3
	女性	333	90.1	9.3	0.6
	わからない、答えたくない	4	100.0	0.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	77.8	22.2	0.0
	30歳代	63	84.1	15.9	0.0
	40歳代	117	88.0	12.0	0.0
	50歳代	122	95.9	4.1	0.0
	60歳代	113	92.9	6.2	0.9
	70歳以上	185	94.1	3.2	2.7
	職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	91.1	8.9
正社員・正職員		215	89.8	9.8	0.5
パートタイム・アルバイト		90	90.0	8.9	1.1
派遣社員・契約社員		24	95.8	4.2	0.0
家事専従		81	93.8	6.2	0.0
学生		10	80.0	20.0	0.0
無職(家事専従・学生のぞく)		164	92.7	4.9	2.4
地域別	山地部	5	100.0	0.0	0.0
	丘陵部	61	82.0	18.0	0.0
	周辺部1	112	92.9	3.6	3.6
	周辺部2	142	93.7	6.3	0.0
	中心部	309	91.3	8.1	0.6

(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜き、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

② 川端康成氏の作品を読んだ経験

川端康成氏の作品については、「読んだことがある」の割合が70.2%となっており、「読んだことがない」の割合は28.4%となっている。

図表 I-67 川端康成氏の作品を読んだ経験



川端康成氏の作品を読んだ経験について、年齢別にみると、50歳代以上では「読んだことがある」の割合が高くなっている一方、40歳代以下では「読んだことがない」の割合が高くなっている。

図表 I-68 川端康成氏の作品を読んだ経験(属性別)

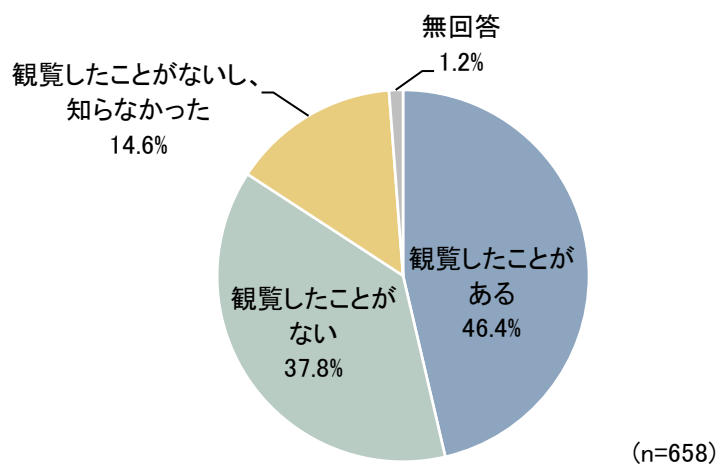
		調査数	読んだことがある	読んだことがない	無回答
全体		658	70.2	28.4	1.4
性別	男性	308	68.8	29.2	1.9
	女性	333	72.1	27.3	0.6
	わからない、答えたくない	4	50.0	50.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	42.2	57.8	0.0
	30歳代	63	42.9	57.1	0.0
	40歳代	117	58.1	41.9	0.0
	50歳代	122	82.8	17.2	0.0
	60歳代	113	80.5	18.6	0.9
	70歳以上	185	80.0	16.2	3.8
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	69.6	28.6	1.8
	正社員・正職員	215	63.7	35.8	0.5
	パートタイム・アルバイト	90	73.3	25.6	1.1
	派遣社員・契約社員	24	70.8	29.2	0.0
	家事専従	81	84.0	16.0	0.0
	学生	10	50.0	50.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	72.0	25.0	3.0
地域別	山地部	5	80.0	20.0	0.0
	丘陵部	61	62.3	37.7	0.0
	周辺部1	112	73.2	23.2	3.6
	周辺部2	142	73.2	26.1	0.7
	中心部	309	69.9	29.1	1.0

(注)全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

③ 茨木市のプラネタリウムの観覧経験

茨木市のプラネタリウムについては、「観覧したことがある」の割合が最も高く 46.4% となっている。次いで、「観覧したことがない (37.8%)」、「観覧したことがないし、知らなかった (14.6%)」となっている。

図表 I-69 茨木市のプラネタリウムの観覧経験



茨木市のプラネタリウムの観覧経験について、年齢別にみると、30歳代、40歳代、50歳代で「観覧したことがある」の割合が高くなっている一方、10歳・20歳代では「観覧したことがないし、知らなかった」の割合が市全体の傾向よりも高くなっている。

図表 I-70 茨木市のプラネタリウムの観覧経験(属性別)

	調査数	観覧したことがある	観覧したことがない	観覧し、知らなかった	無回答	
全体	658	46.4	37.8	14.6	1.2	
性別	男性	308	37.3	42.2	18.8	1.6
	女性	333	55.9	34.2	9.3	0.6
	わからない、答えたくない	4	50.0	25.0	25.0	0.0
年齢別	10歳・20歳代	45	35.6	28.9	35.6	0.0
	30歳代	63	50.8	25.4	23.8	0.0
	40歳代	117	49.6	36.8	13.7	0.0
	50歳代	122	65.6	27.9	6.6	0.0
	60歳代	113	40.7	46.0	12.4	0.9
	70歳以上	185	38.4	47.0	11.4	3.2
職業別	自営業(農家等含む)・会社経営	56	39.3	44.6	16.1	0.0
	正社員・正職員	215	54.4	29.3	15.8	0.5
	パートタイム・アルバイト	90	47.8	41.1	10.0	1.1
	派遣社員・契約社員	24	29.2	58.3	12.5	0.0
	家事専従	81	63.0	33.3	3.7	0.0
	学生	10	20.0	20.0	60.0	0.0
	無職(家事専従・学生のぞく)	164	37.2	45.7	14.0	3.0
地域別	山地部	5	40.0	60.0	0.0	0.0
	丘陵部	61	41.0	41.0	18.0	0.0
	周辺部1	112	52.7	29.5	14.3	3.6
	周辺部2	142	47.9	38.7	13.4	0.0
	中心部	309	46.3	39.8	12.9	1.0

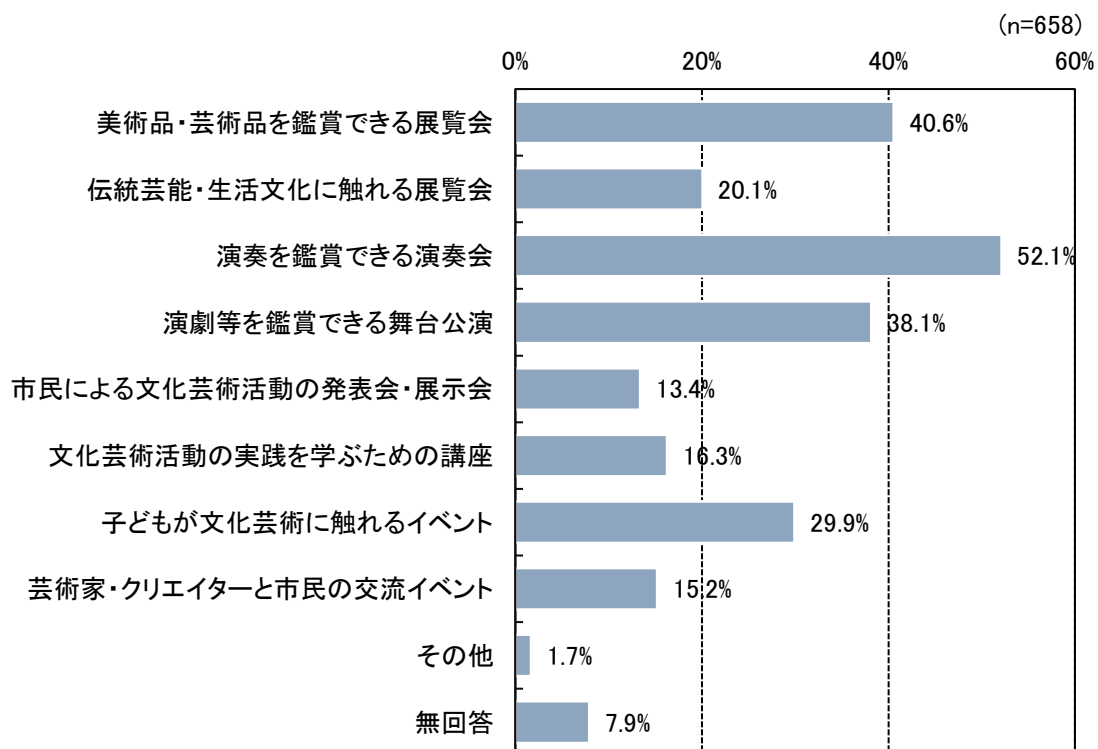
(注) 全体よりも10ポイント以上高い回答を網掛け白抜字、10ポイント以上低い回答を薄い網掛けとしている。

(6) 令和5年秋に開館予定の新施設(愛称「おにクル」)について

① 「おにクル」において希望されるイベント

新施設(愛称「おにクル」)においてどのようなイベントが企画・開催されることを希望するかについては、「演奏を鑑賞できる演奏会」の割合が最も高く 52.1%となっている。次いで、「美術品・芸術品を鑑賞できる展覧会(40.6%)」、「演劇等を鑑賞できる舞台公演(38.1%)」となっている。

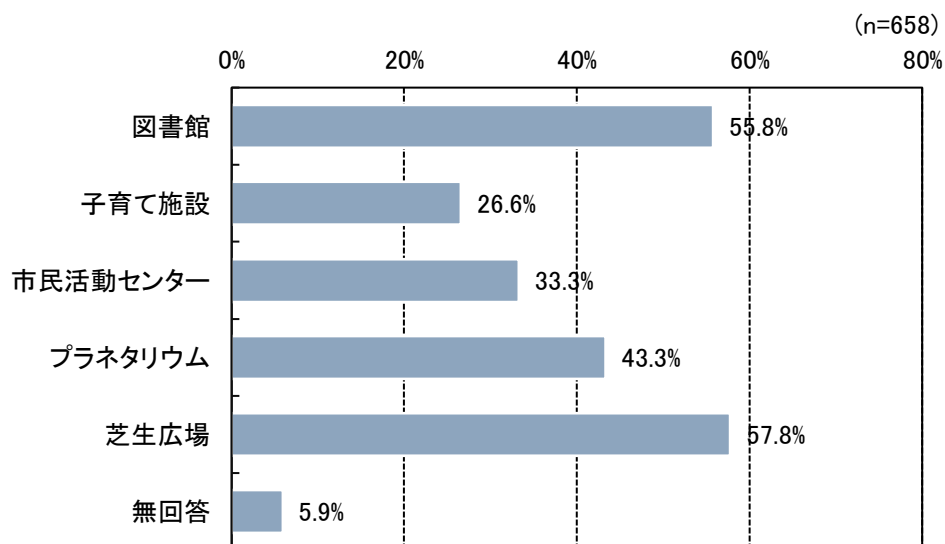
図表 I-71 「おにクル」において希望されるイベント(複数回答)



② 文化芸術との連携を期待する施設

「おにクル」において文化芸術とどの施設の連携を期待するかについては、「芝生広場」の割合が最も高く 57.8%となっている。次いで、「図書館（55.8%）」、「プラネタリウム（43.3%）」となっている。

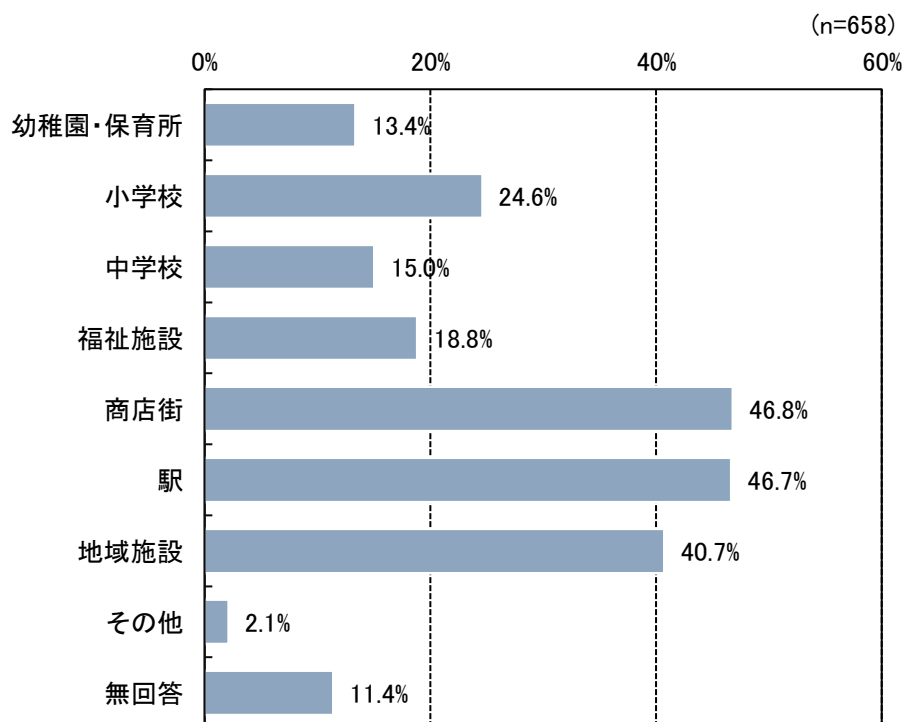
図表 I-72 文化芸術との連携を期待する施設（複数回答）



③ 施設外のどのような場所を舞台にした文化芸術の取組を期待するか

「おにクル」の施設外のどのような場所を舞台にした文化芸術の取組を期待するかについては、「商店街」の割合が最も高く 46.8%となっている。次いで、「駅 (46.7%)」、「地域施設 (40.7%)」となっている。

図表 I-73 どのような場所を舞台にした文化芸術の取組を期待するか(複数回答)



(7) 自由意見

① 文化芸術とはなにか

「あなたにとって文化芸術とはなんですか。」という質問については、次のような回答があった。(一部抜粋)

図表 I-74 文化芸術とはなにか(自由記述)

No.	内容
1	生活して行く為に必要な物と思います。文化芸術の鑑賞から色々を感じて考えを深めたり、心を豊かにすることもあります。もしかしたら無くても生きていけるのかもしれませんが、人として生きていくうえでは必要な物と思います。(40歳代/男性)
2	生活や人生、心を豊かにしてくれるもの。(40歳代/男性)
3	日々の生活で刺激を受ける中で、本来の自分を取り戻し、自分らしさを確認するための手段。(30歳代/女性)
4	人生の視野を広げて、生きる糧になるもの。(50歳代/女性)
5	静かな空間で、落ち着いて楽しむもの。(40歳代/女性)
6	生きること、私の人生を表現する場所。(10歳・20歳代/男性)
7	なくてはならないものです。茨木市民一人一人の未来のため。心の安らぎ。観光に力を入れてほしい。(70歳以上/男性)
8	「文化芸術」なんて堅苦しい言葉で扱わない方がいいと思う。身近なところで感じられるものもあれば、ひと昔もふた昔も前に作られたものもある。情報が豊かになり、興味があれば出向いてでも見に行く。堅苦しく言うと敬遠してしまう。(40歳代/女性)
9	市民との交流(コミュニケーション)の場、やすらぎの空間。(60歳代/女性)
10	個人的にはあまり興味がありません。(40歳代/男性)

② 今後の文化芸術のあり方等に関して

文化芸術施策や文化芸術施設、コロナの影響を視野に入れた今後の文化芸術のあり方等に関して、次のような回答があった。(一部抜粋)

図表 I-75 今後の文化芸術のあり方等に関して(自由記述)

No.	内容
1	インターネットでのイベントのオンライン配信や、制作した作品の展示会などもあればいいと思います。個人的には、静かに、ゆっくりと楽しめる音楽の演奏会などがあれば行ってみたいです。(30歳代/男性)
2	VR設備やメタバース会場での開催をすれば世界中の方に見てもらえる。(40歳代/男性)
3	コロナ禍の影響で、これまでのように「人をたくさん集めたイベントが評価される」という考え方は通用しなくなるのではないかと。いまこそ、マニャクな表現や、伝統文化を新しい切り口で表現するような方々を取り上げて、刺激的な催しで市民の意識を高めてほしいです。(30歳代/女性)

4	インターネットやリモートが浸透して、より人と人とのつながりが大切だと感じた。おにクルなど交通の便のよいところで、目的としてなかった人も参加したくなるように、目につくイベントがあれば盛り上がり、茨木に住む実感や、良かったと思えるタイミングが増えそう。(30歳代／女性)
5	川端康成にばかり頼らないでほしい。彼はもう過去の人で、今の茨木にはもっとアピールできる場所があるはず。今の茨木の良さを文化芸術に結び付けてほしい。せっかく大きな公園をつぶして箱物を建てたのだから、子供でも楽しめることをすべきではないか。文化芸術は生涯を通して触れるべきものだから、子供のうちに一通り経験しておいてほしいと思う。また、アスマイルを導入して運動の大切さを唱えているのだから、屋外でできるイベントで子どもも楽しめることをしてほしい。後は既存の建物をもっと活用して県外へ行かなくてもすむようにすべきではないかと思う。このアンケート、少しわかりにくい時間がかかるので改善が必要だと思います。アスマイルの制度は非常に助かっています。歩数や運動量、健康に気をつけるようになりました。これからも続けてほしいし、このアスマイルも活用してはどうかと思います。(10歳・20歳代／女性)
6	学生が勉強できる施設(自習室のような施設で、土日祝日、夜も利用可能な施設)を増やしてほしい。(10歳・20歳代／女性)
7	こどもたちを対象にしたイベントはスポーツ系のものは多いが、文化芸術系のは少ない。団体で行う、書道パフォーマンスや百人一首大会などのイベントがあれば是非参加させたいと思う。(40歳代／男性)
8	気軽に文化芸術にふれられるような簡単な習い事のようなものがあると嬉しいです。平日の夜、土日等働いている人でも参加できるように。(50歳代／女性)
9	私が文化芸術を享受できるのは、身体能力や金銭的余裕などによるところが大きいのと思われる、大変にありがたいことだと感謝している。従ってそのようなものに不幸にして恵まれていない人も文化芸術に親しめるような施策をお願いしたいし、また小さな子供の時から文化芸術に親しめば一生心豊かな世界を自分自身のなかに持つことができると思うので、そのような施策もぜひお願いしたい。(60歳代／男性)
10	できるだけさまざまな文化芸術に接したい。年をとっていても体を動かしにくくても、ハンディを抱えていても、接することができるように設備を充実し経済的なことも配慮してほしいと思います。(70歳以上／女性)

第2章 学校アンケート

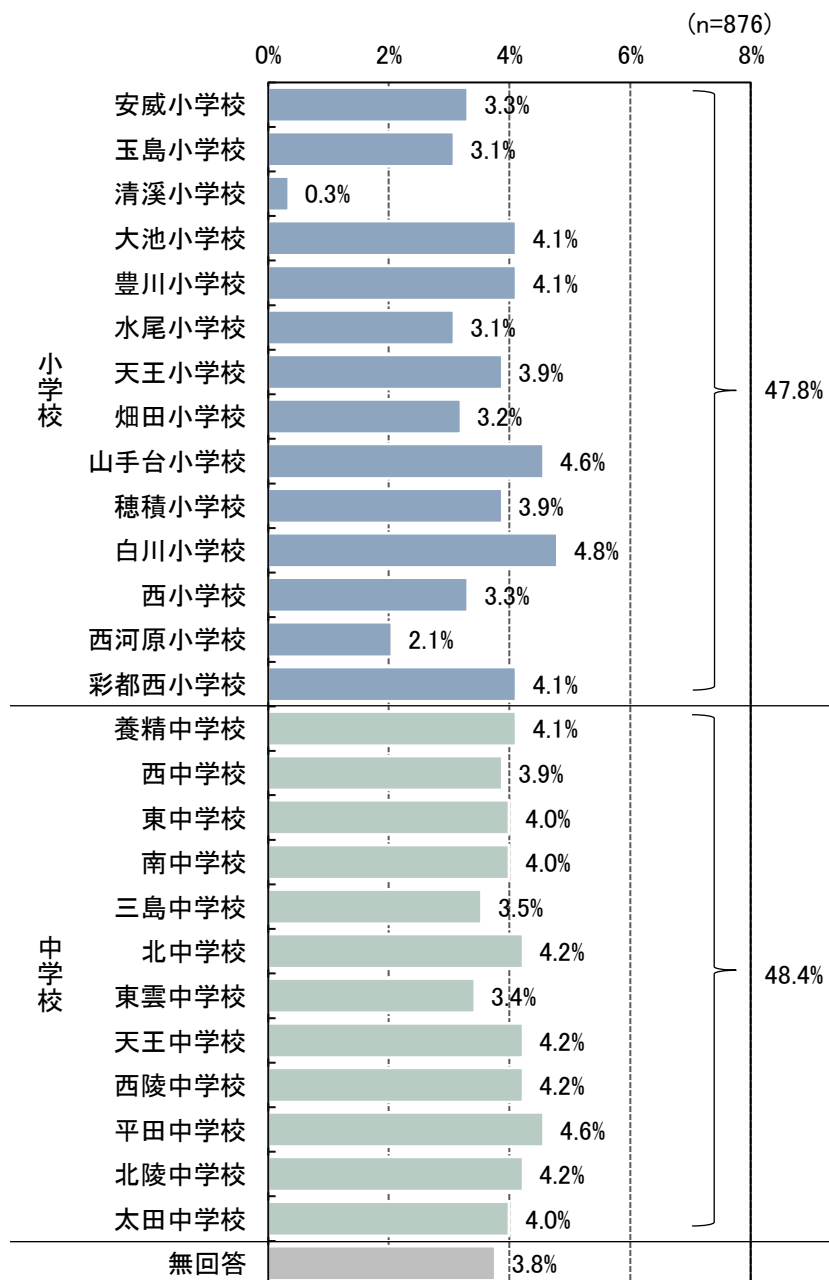
II. 調査結果

1. 回答集計結果（回答者の属性）

(1) 学校

調査票を回収した学校別の回収数は次のとおりとなっており、「小学校」の割合が 47.8%、「中学校」の割合が 48.4%となっている。

図表 II-1 学校



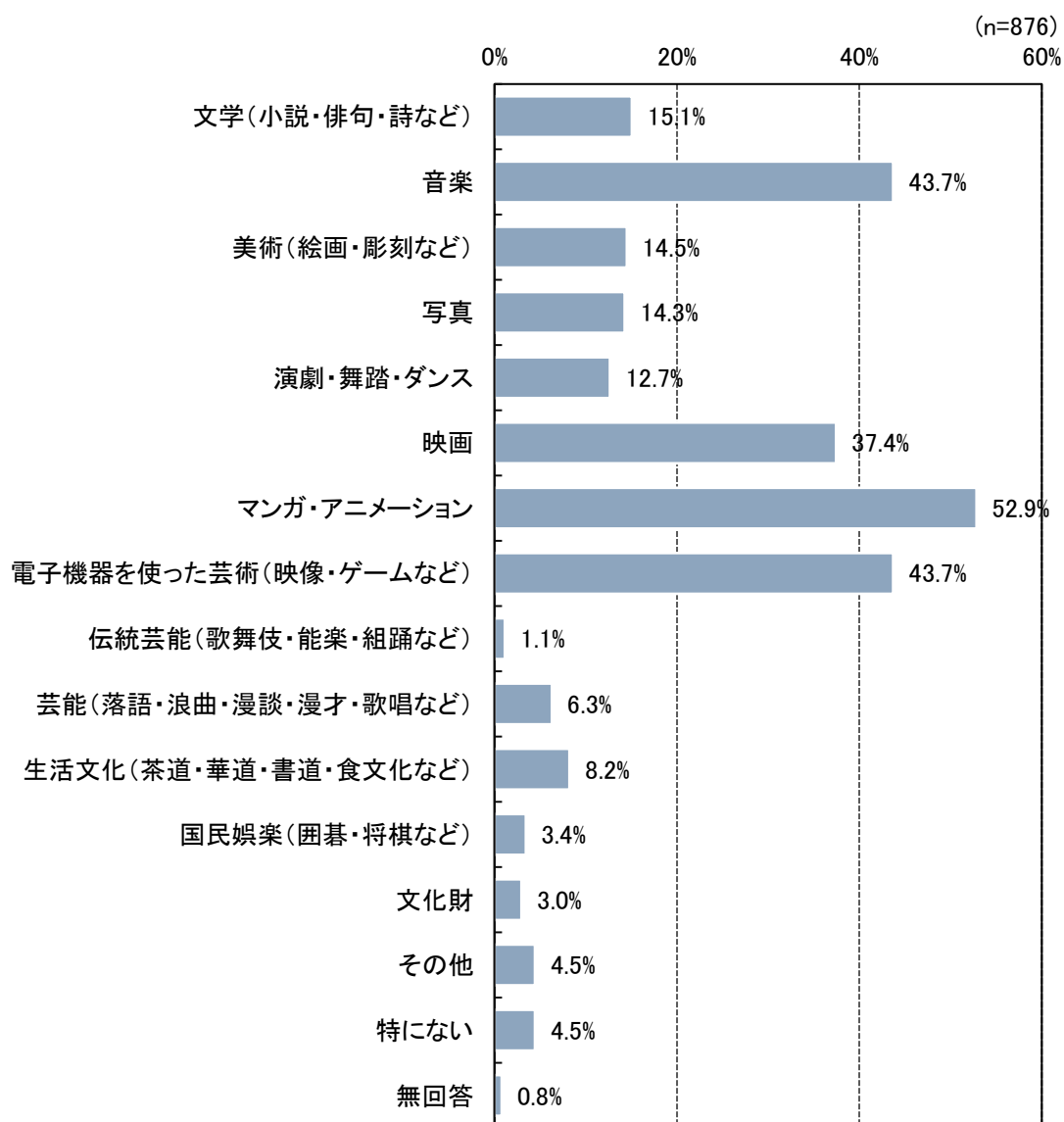
2. 回答集計結果

(1) 文化芸術について

① 興味や関心があること

興味や関心があることは、「マンガ・アニメーション」の割合が最も高く 52.9%となっている。次いで、「音楽(43.7%)」、「電子機器を使った芸術(映像・ゲームなど)(43.7%)」、「映画(37.4%)」となっている。

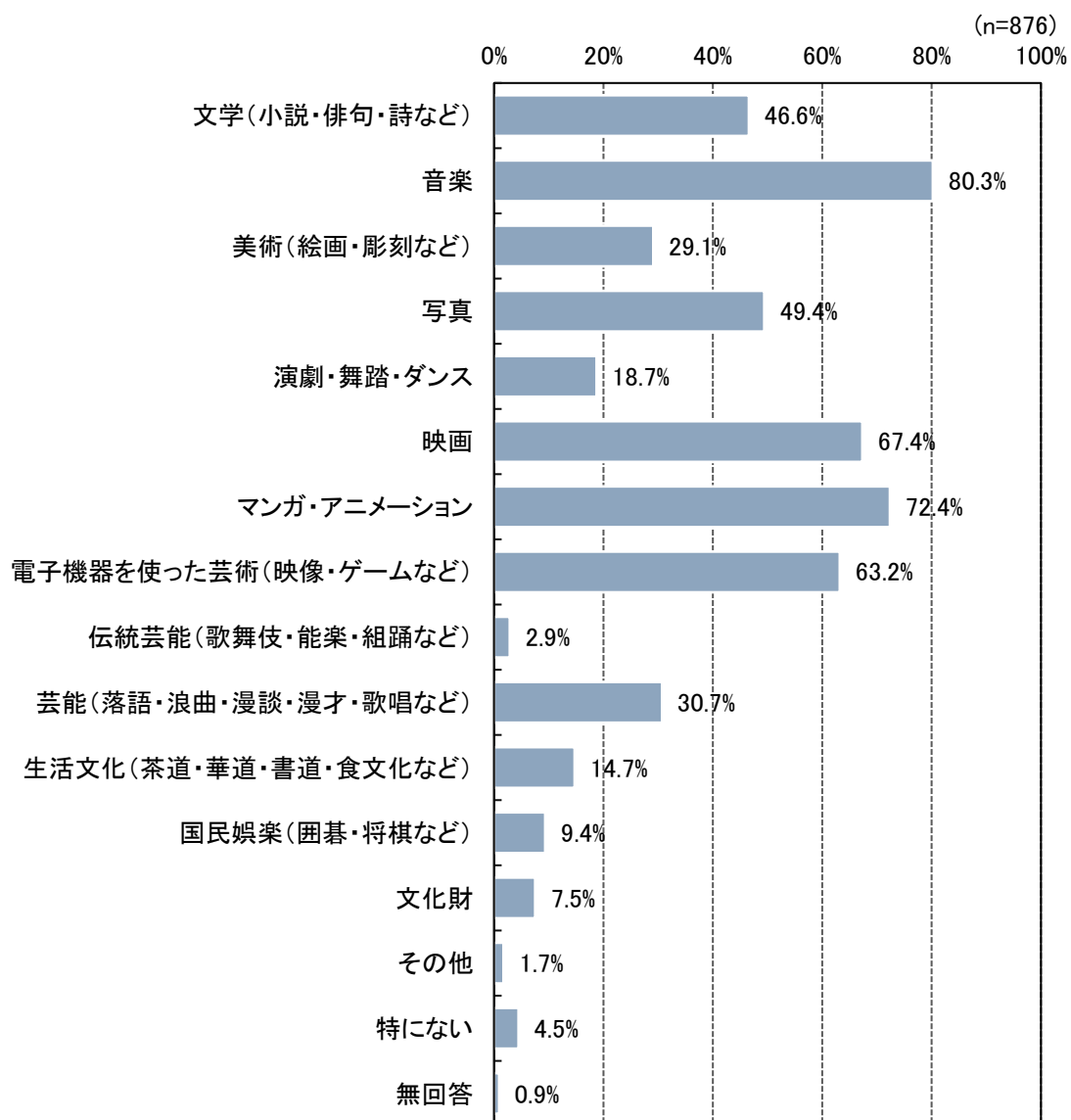
図表 II-2 興味や関心があること



② 最近1年間に鑑賞したもの

最近1年間に鑑賞したものについては、「音楽」の割合が最も高く80.3%となっている。次いで、「マンガ・アニメーション（72.4%）」、「映画（67.4%）」となっている。

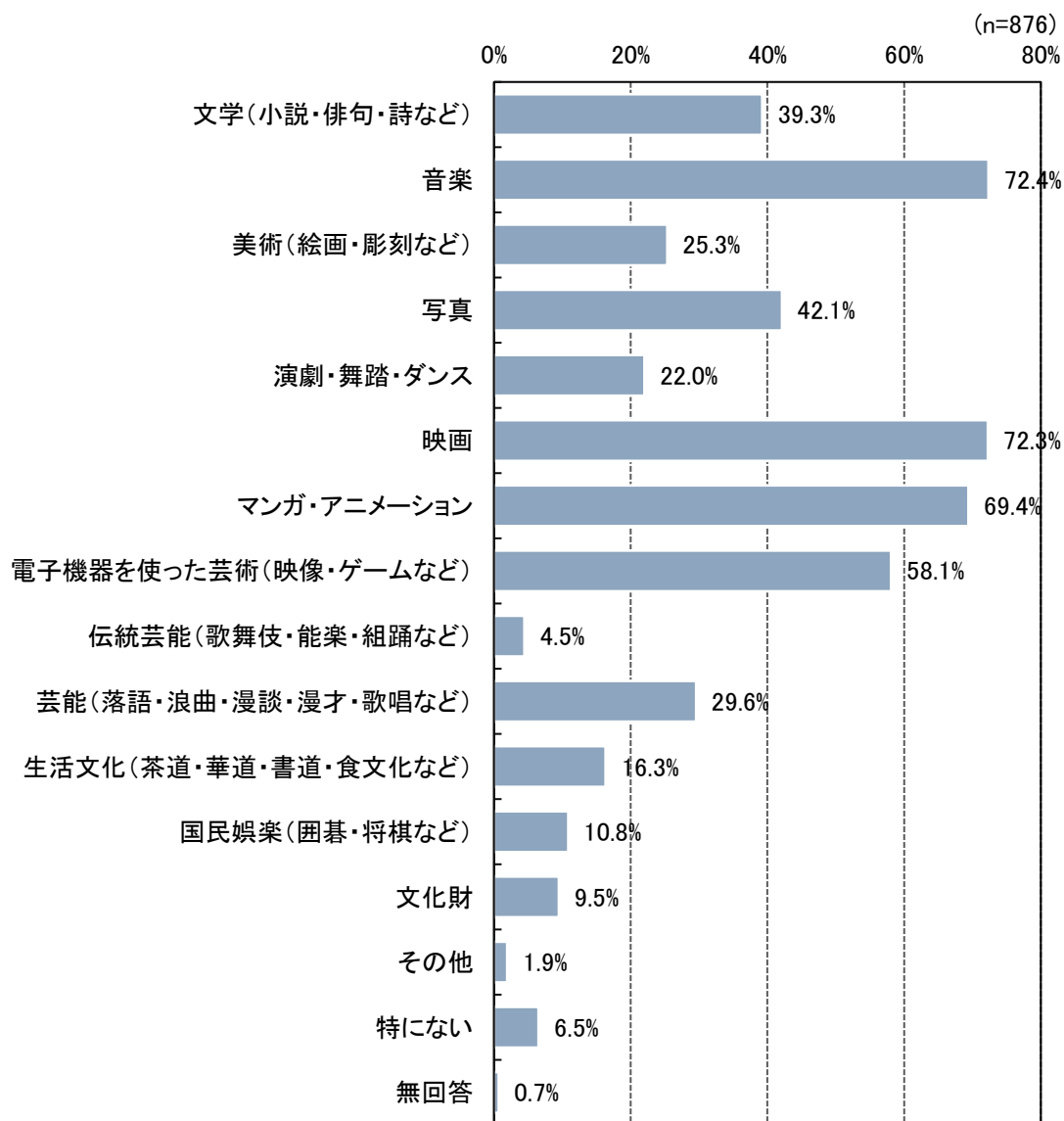
図表 II-3 最近1年間に鑑賞したもの



③ コロナ前に鑑賞したもの

コロナ前（令和元年）に鑑賞したものについては、「音楽」の割合が最も高く 72.4%となっている。次いで、「映画（72.3%）」、「マンガ・アニメーション（69.4%）」となっている。

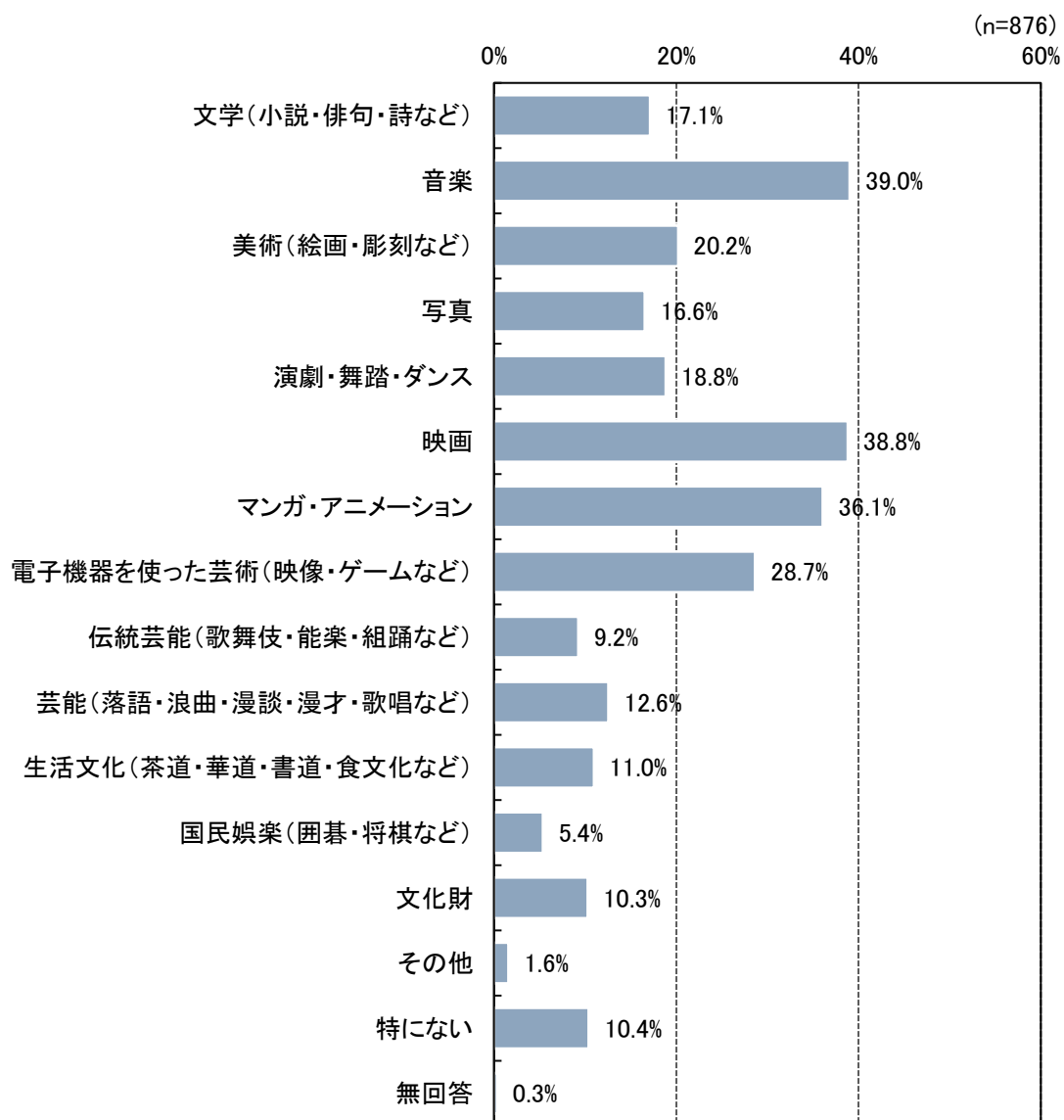
図表 II-4 コロナ前に鑑賞したもの



④ 今後鑑賞したいもの

今後鑑賞したいものについては、「音楽」の割合が最も高く 39.0%となっている。次いで、「映画 (38.8%)」、「マンガ・アニメーション (36.1%)」となっている。

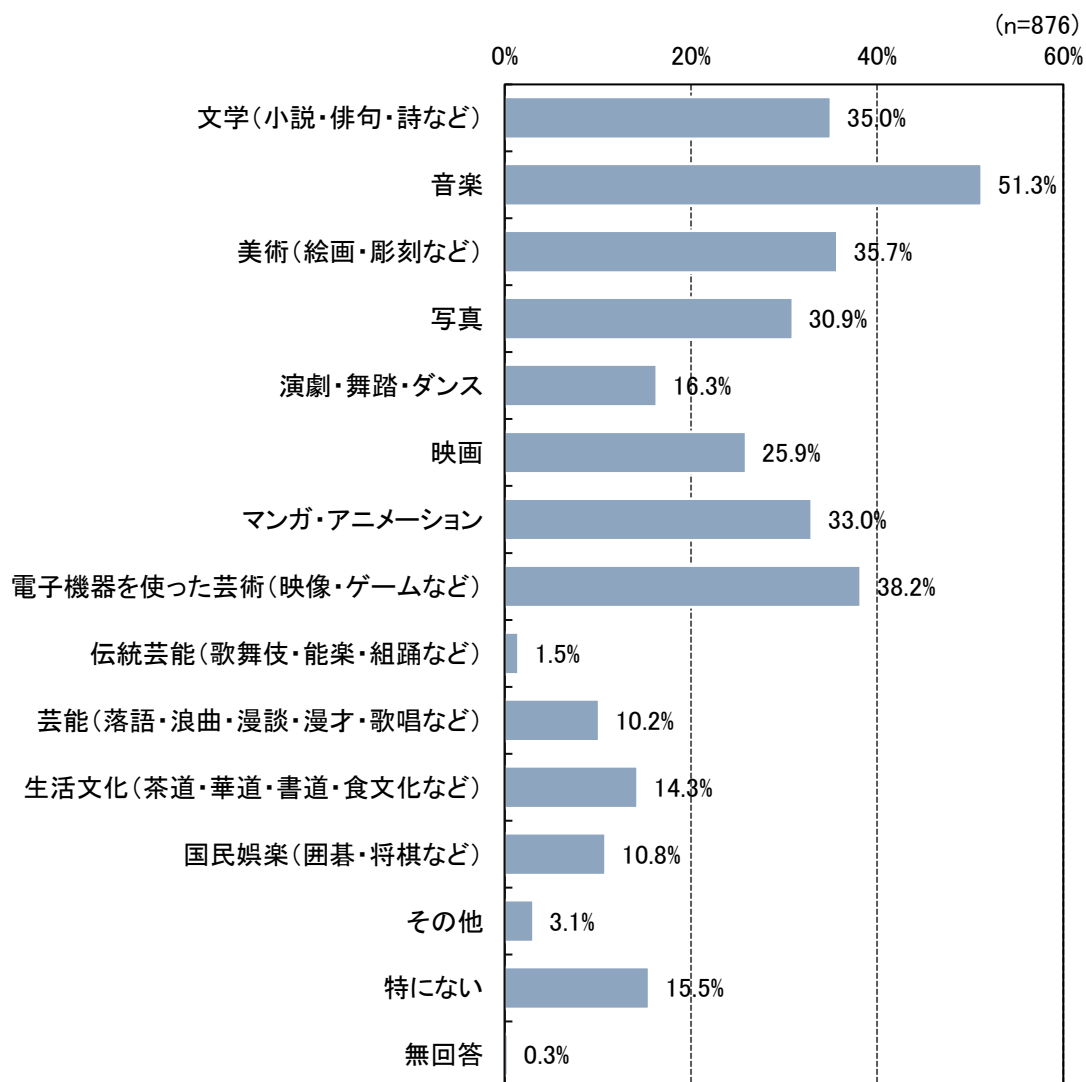
図表 II-5 今後鑑賞したいもの



⑤ 最近1年間に取り組んだことのある活動

最近1年間に取り組んだことのある活動については、「音楽」の割合が最も高く 51.3% となっている。次いで、「電子機器を使った芸術(映像・ゲームなど) (38.2%)」、「美術(絵画・彫刻など) (35.7%)」となっている。

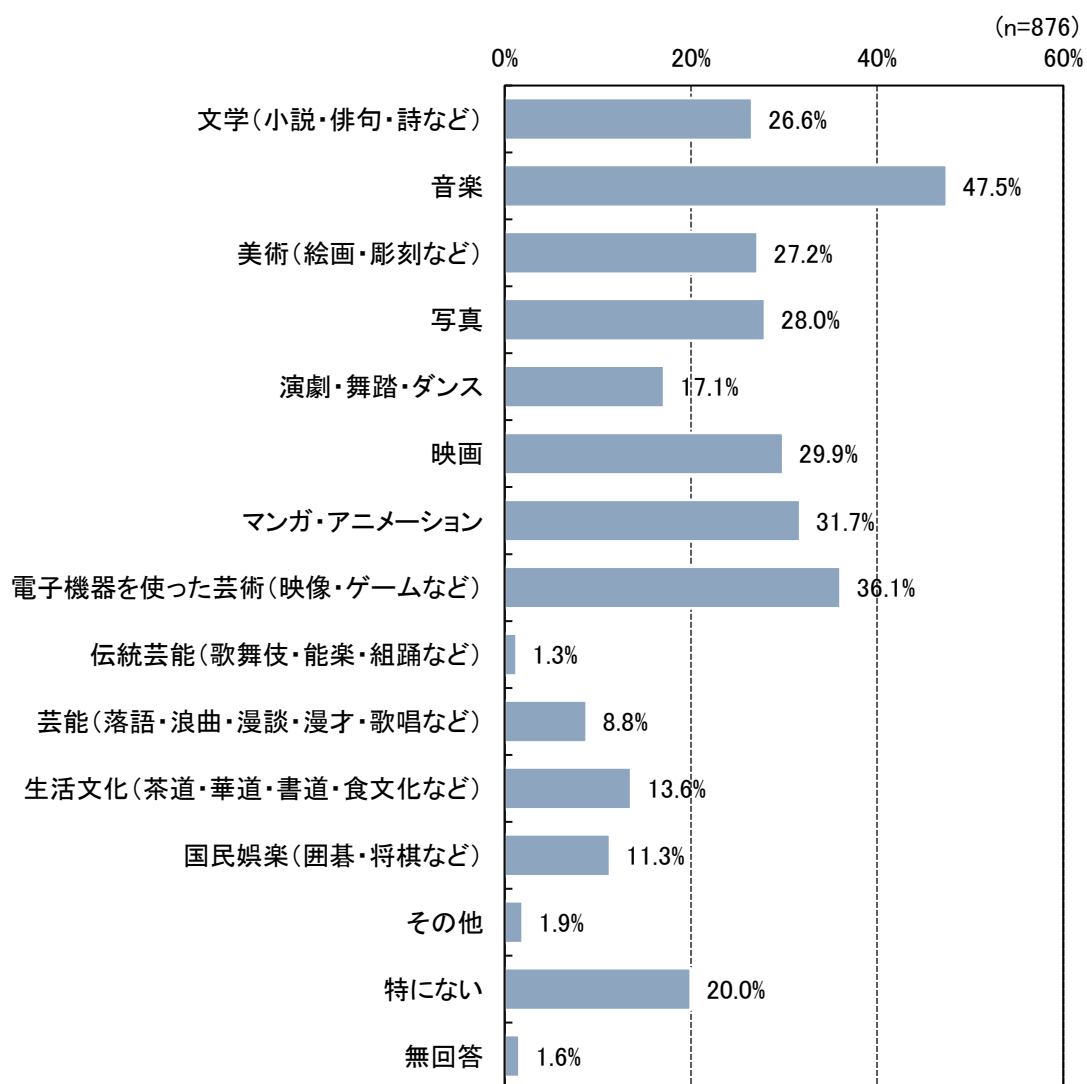
図表 II-6 最近1年間に取り組んだことのある活動



⑥ コロナ前に取り組んだことのある活動

コロナ前（令和元年）に取り組んだことのある活動については、「音楽」の割合が最も高く47.5%となっている。次いで、「電子機器を使った芸術（映像・ゲームなど）（36.1%）」、「マンガ・アニメーション（31.7%）」となっている。

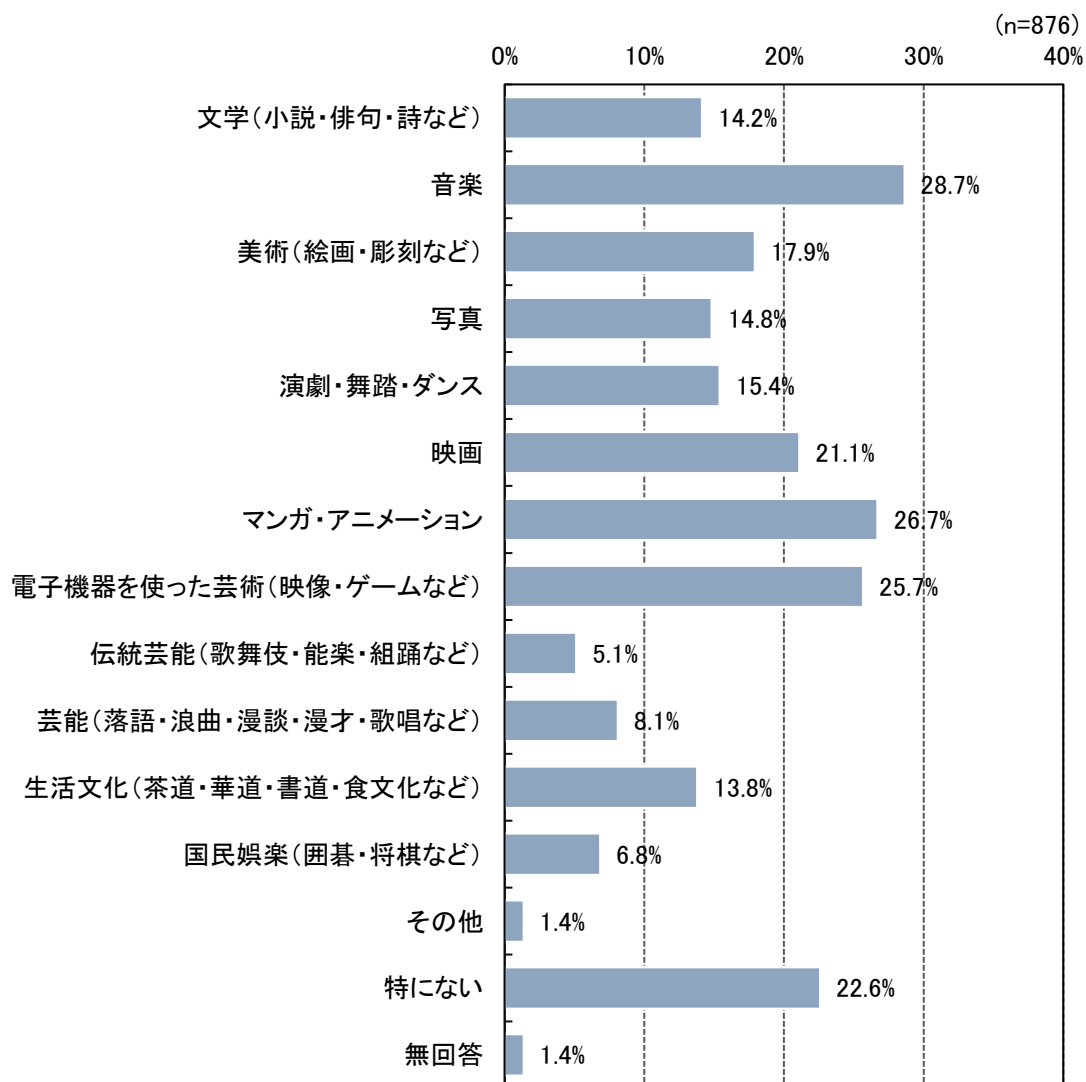
図表 II-7 コロナ前に取り組んだことのある活動



⑦ 今後、取り組んでみたい活動

今後、取り組んでみたい活動については、「音楽」の割合が最も高く 28.7%となっている。次いで、「マンガ・アニメーション (26.7%)」、「電子機器を使った芸術 (映像・ゲームなど) (25.7%)」となっている。

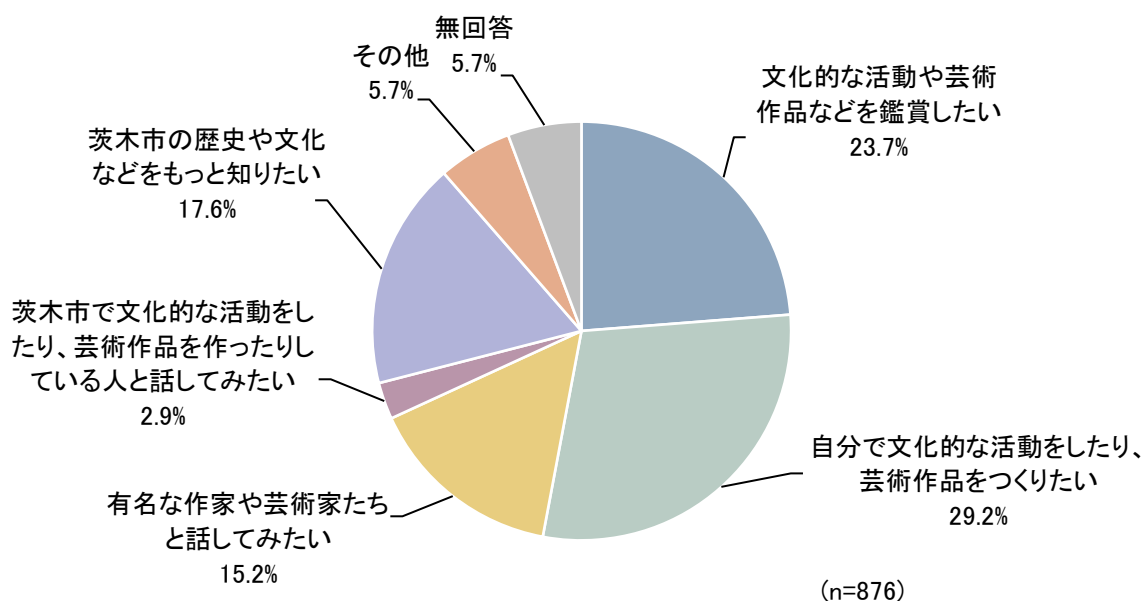
図表 II-8 今後、取り組んでみたい活動



⑧ 学校の授業や行事でやってみたい活動

学校の授業や行事でやってみたい活動については、「自分で文化的な活動をしたり、芸術作品をつくりたい」の割合が最も高く 29.2%となっている。次いで、「文化的な活動や芸術作品などを鑑賞したい（23.7%）」、「茨木市の歴史や文化などをもっと知りたい（17.6%）」となっている。

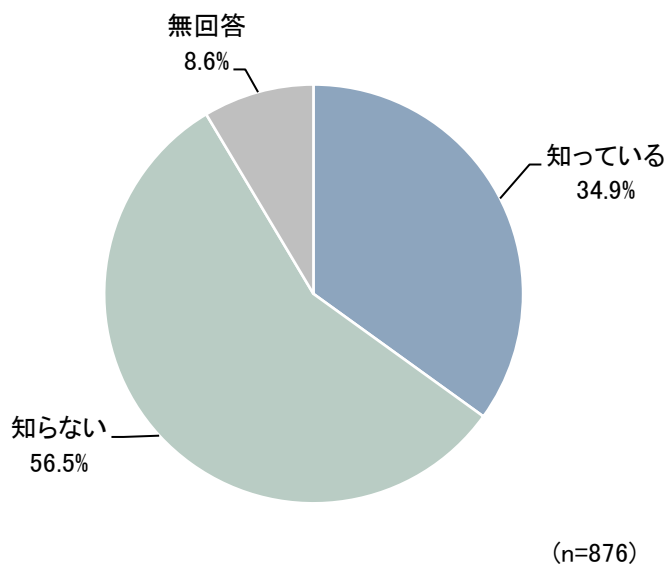
図表 II-9 学校の授業や行事でやってみたい活動



⑨ 人物の認知度

川端康成（写真の人物）の認知度については、「知らない」の割合が高く 56.5%となっている。次いで、「知っている（34.9%）」となっている。

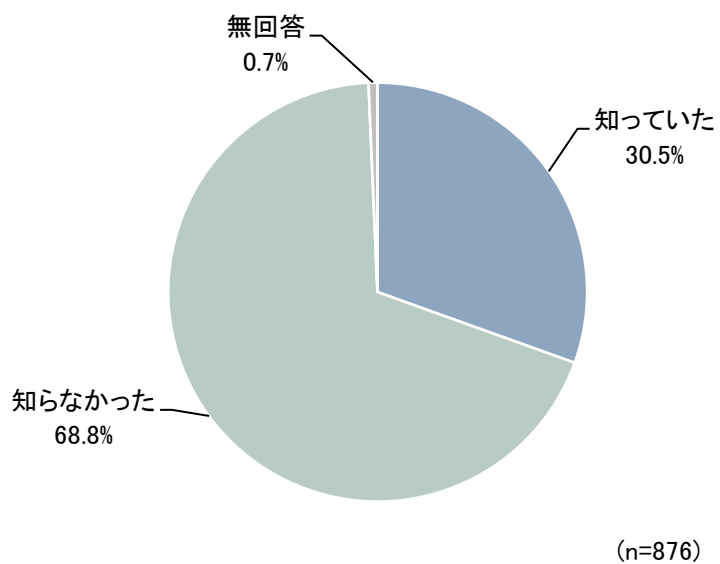
図表 II-10 人物の認知度



⑩ ゆかりの地であることの認知度

茨木市が川端康成のゆかりの地であることについては、「知らなかった」の割合が高く68.8%となっている。次いで、「知っていた（30.5%）」となっている。

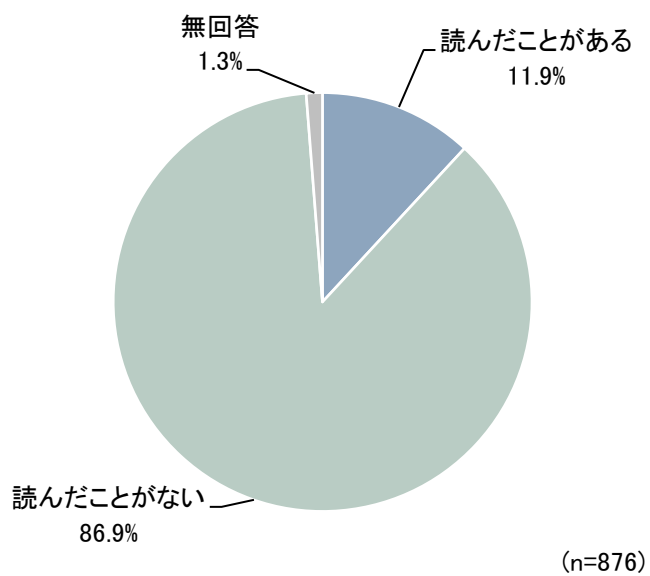
図表 II-11 ゆかりの地であることの認知度



⑪ 小説を読んだ経験

川端康成の小説については、「読んだことがない」の割合が高く 86.9%となっている。次いで、「読んだことがある（11.9%）」となっている。

図表 II-12 小説を読んだ経験

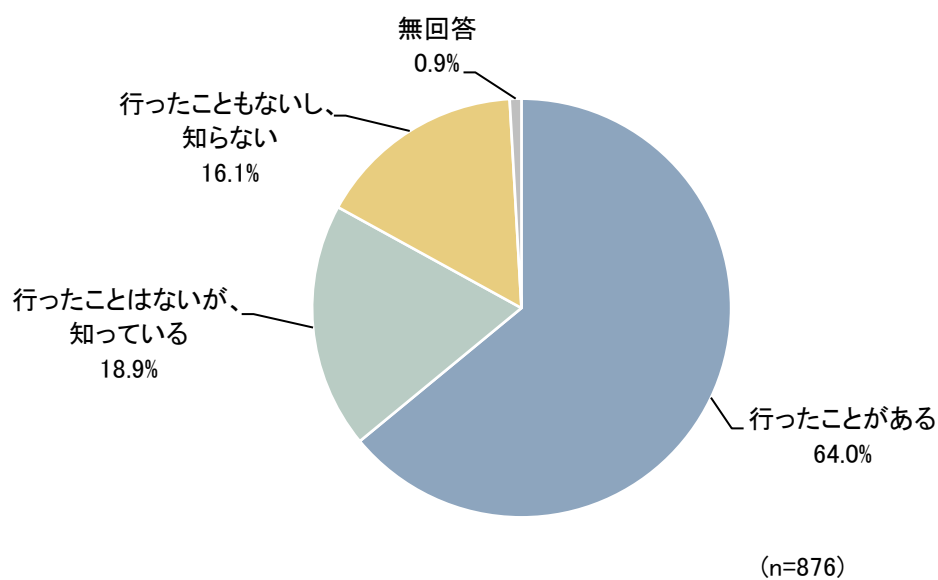


(2) 茨木市の文化芸術について

① プラネタリウムについて

茨木市のプラネタリウムへの来訪経験については、「行ったことがある」の割合が最も高く 64.0%となっている。次いで、「行ったことはないが、知っている (18.9%)」、「行ったこともないし、知らない (16.1%)」となっている。

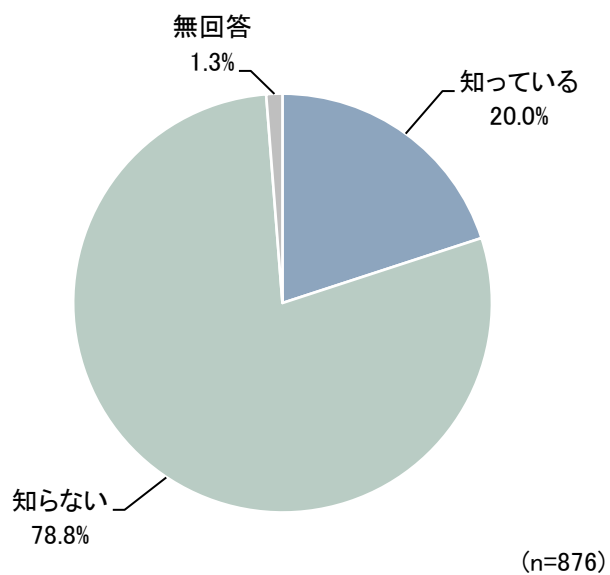
図表 II-13 プラネタリウムへの来訪経験



② 銅鐸鑄型について

東奈良遺跡で発掘された銅鐸の鑄型については、「知らない」の割合が高く 78.8%となっている。次いで、「知っている (20.0%)」となっている。

図表 II-14 銅鐸鑄型の認知度



(3) 自由意見

① 「おにクル」でやりたいこと

「「おにクル」でどんなことがしたいですか。」という質問については、図書館の利用（小説や漫画を読む）に関する意見が 252 件、プラネタリウムの利用に関する意見が 205 件、ホールでの舞台芸術鑑賞、ダンスや音楽の発表会などに関する意見が 97 件の他、スポーツ（バスケットボール、サッカー、テニスなど）に関する意見（55 件）、映画鑑賞（23 件）や飲食（19 件）に関する意見があった。以下に具体的な回答内容を抜粋して掲載する。

図表 II-15 「おにクル」でやりたいこと(自由記述)

No.	内容
1	図書館で推理小説や楽しく英単語を覚える本を読みたい。(小学生)
2	図書館に行って知らなかった、川端康成さんの小説などを借りたい(中学生)
3	本やマンガを借りて読む。自習室とかあったら勉強したい。(小学生)
4	本を読んだり、室内が友達と体を動かして遊べるスペースがあったらいいなと思います。みんなしゃべっても OK な図書館とかあったらいいなと思います。(中学生)
5	プラネタリウムを見たい。みんなで対戦したりゲームをしたい。(小学生)
6	プラネタリウムで星を見たい。なにか物を作りたい(しおりとか)。(小学生)
7	プラネタリウムで星のことをもっと知りたい。ホールで学校の交流会をしてみたい。(中学生)
8	アスレチック、なんかの体験、文化祭、「イバ」フェス。(小学生)
9	遊ぶ。バーチャル空間でスポーツゲームや立体感があるゲームをしたい。(小学生)
10	スポーツをしたい。スポーツの時に使うボールとかも置いてほしい。(小学生)
11	何か運動や文化などを学ぶことができるイベントや習い事に参加してみたい。(小学生)
12	お年寄りと小さい子が触れ合えること。色んなスポーツができるところ。(バレー、テニス、バトミントンとか)(中学生)
13	図書館に行ってたくさん本を読みたい。舞台上で伝統芸能などを見たい。プラネタリウムを見て星の勉強をしたい。(小学生)
14	舞台上でダンスをしている所や、合唱を鑑賞したい。(中学生)
15	ミュージカルを見てみたい。(中学生)
16	コロナでピアノの発表会をホールでお客さんがいる時に弾いたことがないからやってみよう。(小学生)
17	ダンスの団体や学校の行事で舞台を使ってダンスや演劇をしたい。(中学生)
18	子どもの遊び場施設、体操施設、ショッピングモール、映画館、アスレチック、ガチャガチャの森。(小学生)
19	映画が見れるようにしてほしい。芸術作品を作れる体験コーナーを作してほしい。(小学生)
20	青空の下で大きいスクリーンの前にイスなどがあって映画などを海外みたいに上映してほしい。今話題の音楽グループなどを呼んでライブ。(中学生)
21	映画観賞会、動物ふれあい会。(中学生)
22	カフェスペースがあったら楽しそう。茨木市の歴史が見れたら面白そう。(小学生)

23	食堂を作ってほしい。遊べる場所(広場)。屋内にアスレチックを作ってほしい。(小学生)
24	月に1回くらいは食べ歩きができるイベントや音楽のイベントをしたい。(小学生)

② 希望や意見

これからの茨木市の文化芸術に対する希望や意見については、次のような回答があった。(一部抜粋)。

図表 II-16 希望や意見(自由記述)

No.	内容
1	伝統芸能や生活文化について教えてくれたり、やってみたりできる施設をつくってほしい。(小学生)
2	昔の文化を残しながら、自然を壊さずに、町を良くして行ってほしいです。(小学生)
3	「知らない」から「知ってる」に変わるような豆知識や、昔茨木市に何があったとかを簡単に知れたらいいなと思います。(小学生)
4	美術が見られるところ(施設)があったらいいなと思います。(小学生)
5	インターネットでいつでもどこでも見られるようにしてほしい。(小学生)
6	アートとかが街中にもっとあればいいなと思った。(小学生)
7	文化や芸術を鑑賞したことはあるけれど、取り組んでことはないから、取り組めるところがあればいいなと思いました。(小学生)
8	もっと図書館や学校、中学校、高校、大学が増えればいい。プール、ホールも。(小学生)
9	授業などで取り組み、自分の表現を深めていけばいいと思う。(中学生)
10	体験を増やしてほしい。現在の技術と日本文化を合わせて楽しみたい(VRで落語とか)。(中学生)
11	色んな人と交流ができる環境でのびのびと文化や芸術を楽しめる茨木市にしたいです。(中学生)
12	市の人々が参加できるイベントをたくさんしてほしい(中学生)
13	茨木市が一番いいと思われるような市にしたい。4つの中学校で体育祭をしてみたい。(中学生)
14	自然と触れあえる公園がほしい。(小学生)
15	エキスポにある REDEE のような最新技術がある施設を作ってほしいです。ゲームも文化です。ゲームと聞けば悪い印象が多いと思いますが、僕はゲームが好きな人の活動の幅が広げられるようにしてほしいです。(中学生)
16	もう少し、大きなショッピングモールなどを増やしてほしいです(中学生)
17	スポーツができる施設や町を作ればいいと思う。茨木市民全員でスポーツに対する取り組みをしていけばいいと思う。(中学生)

令和4年度 文化振興ビジョン改定スケジュール

令和4年9月27日時点

月	内容
9月27日	<ul style="list-style-type: none"> ■文化振興施策推進委員会（第1回） <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術に関するアンケート調査結果について ・文化振興ビジョン改定スケジュールについて
10～12月	<ul style="list-style-type: none"> ○市民ワークショップ <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代（中学生、高校生、大学生、若者、子育て世帯）対象のワークショップを実施 ・各属性ごとに20名程度でワークショップを開催 ○文化芸術関係団体へのヒアリング <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術推進市民会議（約30団体、公募市民3名で構成）でのヒアリング ○庁内での検討 <ul style="list-style-type: none"> ・現在の文化振興ビジョンの事業総括 ・関連分野との施策連携を検討 ・庁内会議の開催
12月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ■文化振興施策推進委員会（第2回） <ul style="list-style-type: none"> ・茨木市の文化を取り巻く現状と課題について ・市民ワークショップ、団体ヒアリングの結果について ・文化振興ビジョンの骨子について
12～2月	<ul style="list-style-type: none"> ○文化振興ビジョン素案策定 <ul style="list-style-type: none"> ・庁内照会の実施 ・庁内会議の開催 ・文化振興ビジョン素案の策定
3月	<ul style="list-style-type: none"> ■文化振興施策推進委員会（第3回） <ul style="list-style-type: none"> ・文化振興ビジョン（素案）の諮問 ・文化振興ビジョン（素案）の内容説明